PayPal™

ウェブサイト決済
スタンダード統合ガイド

技術者向け

最終更新日：2006 年 10 月

PayPal ウェブサイト決済スタンダード統合ガイド

文書番号 : 100000.en_US-200608

© 2007 PayPal, Inc. All rights reserved.PayPal および PayPal ロゴは PayPal, Inc. の登録商標です。その他の商標および登録商標については各所有者が権利を保有しています。
本書に記載されている内容は PayPal, Inc. に帰属しています。PayPal Inc. の書面による許可なく使用、複製、または公開することはできません。
PayPal(Europe)Ltd. はイギリスにおいて電子マネー機関として金融サービス機構により認可され、規制を受けています。
PayPal FSA 登録番号 : 226056
免責事項 :
PayPal, Inc. から提供される情報については、お客様が全責任を負うものとします。PayPal, Inc. は本書に記載されている情報について、(明示、黙示または法律上を問わず) 一切保証いたしません。PayPal, Inc. は、誤りや記載漏れに起因する損害、本書または本書に記載されている情報の使用に起因する損害、あるいは本書で解説する製品やサービスの適用または使用に起因する損害に関して (直接的または間接的にかかわらず) 一切責任を負いません。PayPal, Inc. は本書の内容を予告なく変更する権利を留保します。
PayPal, Inc. は本書で解説する機能を今後公表または提供するとは限りません。

目次

第 P 章　前書き 13

対象読者 13
表記規則 13
文書に問題がある場合 14
今すぐ開始 : インテグレーションセンター (英語) 15
改訂履歴 15

第 1 章　ウェブサイト決済スタンダードの仕組み 17

基本的なページ順序の例 18
資金の受領方法 22
お客様が受け取る通知 22
　メール 22
　取引履歴 23
　ダウンロード用取引履歴ログ 23
　即時支払い通知 (IPN) 23
このガイドの使用方法 23
　その他のスタンダード製品および機能 25
　ウェブサイト決済プロ 25
今すぐ開始 : インテグレーションセンター (英語) 25
関連オンライン情報 26

第 2 章　マーチャントアカウント個人設定およびツールの使用 27

アカウントの個人設定概要 27
　アカウント情報 27
　財務情報 28
　販売の設定 28
　個人設定と HTML 変数の対応 28
PayPal 支払いページのカスタマイズ 29
　「カスタム支払い」ページの使用方法 30
　ページスタイルの追加または編集 31
　主ページスタイルの設定 33
　個々の取引のページスタイル設定の上書き 33

ウェブサイト決済の設定による購入の円滑化 34
アカウントオプションサービス (高速ウェブサイト決済) 34
自動復帰 42
配送料、手数料、税金の自動計算 44
特定の種類の支払いの拒否 46
確認済み住所のない米国のユーザーからの支払いを拒否する 46
未保有通貨での支払いを拒否する 47
米国以外の PayPal アカウントを保有するユーザーからの支払いを拒否する 47
[一般支払い] サブタブからの支払いを拒否する 47
送り主が銀行口座を保有している場合に、クレジットカードを資金源とする支払いを拒否する 48
eCheck による支払いを拒否する 48
クレジットカード利用明細書に表示される名前の追加 49
顧客の連絡先電話番号の取得 49
顧客の連絡先電話番号の有効化 50
データの言語エンコーディング 50
言語エンコーディングの変更 51
個人設定の操作 : 言語エンコーディング 51
ウェブサイトの言語の変更 51
その他のエンコーディングオプション 53
個々の取引の言語エンコーディング設定 54
PayPal アカウントへの複数ユーザーアクセス 54
通貨残高の管理 55
PayPal でサポートされている取引通貨 57
通貨間支払いの受領または拒否 57

第 3 章　単一商品の支払い : [今すぐ購入] と [寄付] 59

[今すぐ購入] または [寄付] ボタンファクトリの使用 59
ボタンへの詳細の追加 61
HTML コードのコピーと貼り付け 62
[今すぐ購入] ボタン HTML およびハイパーリンクのサンプル 63

第 4 章　複数商品の支払い : ショッピングカート 65

PayPal が管理するショッピングカートの仕組み 65
顧客に表示される内容 65
PayPal が管理するショッピングカートのボタンファクトリ 70
ボタンへの詳細の追加 70
ショッピングカートの HTML のコピーと貼り付け 72

PayPal が管理するショッピングカートのサンプル HTML 73
サードパーティのショッピングカートの仕組み 74
顧客に表示される内容 74
お客様への通知 79
サードパーティショッピングカートへの PayPal の追加 80
サードパーティのショッピングカートの必須変数 80
PayPal に個別商品の詳細を提供 80
カート全体の税金の設定 81
PayPal にショッピングカート合計金額を提供 82

第 5 章　ウェブサイト決済スタンダードでの承認と回収の使用 83

基本承認プロセス 83
保証期間と承認期間 83
承認と回収の基本シナリオ 85
単一承認の回収 85
複数の承認のバッチ回収 85
承認の取り消し 86
3 日以内の回収 87
4 ～ 29 日目の回収 88
1 回の承認、複数の回収、1 回の払い戻し 88
回収金額の減額 89
最大 115% までの回収 90
承認の期限切れ 91
取り消し 92
回収の再試行 92
承認と回収を有効活用するための推奨事項 94
基本承認での資金回収 94
基本承認での買い手の承認 94
基本承認の取り消し 94

第 6 章　払い戻しの実行 95

支払いから 60 日以内の払い戻し 95
60 日経過後の払い戻し 95

第 7 章　暗号化ウェブサイト決済 97

暗号化ウェブサイト決済を使用するための前提条件 97
公開鍵による暗号化の背景 98
証明書の設定 98

OpenSSL を使用した秘密鍵の作成 98
OpenSSL を使用した公開鍵証明書の作成 99
公開鍵証明書のアップロード 99
PayPal の公開鍵証明書のダウンロード 99
公開鍵証明書の削除 100
HTML の暗号化 100
暗号化されていないウェブサイト決済の拒否 102

第 8 章 PayPal Sandbox でのテスト 103

第 9 章 ウェブサイト決済スタンダード HTML FORM の基本 105

FORM 属性 : ACTION および METHOD 105
非表示の入力変数 105
ウェブサイト決済スタンダード製品の指定 : cmd 106
基本変数のバリエーション 106
[今すぐ購入] または [寄付] での数量の要求 : undefined_quantity 106
パススルー変数による記録 106
文字セットの設定 : charset 107
個々の取引の復帰 URL の設定 107
個々の取引の使用通貨 108
FORM の事前入力 108
FORM 事前入力のためのサンプル HTML 108
PayPal に保存されている住所の上書き 109
PayPal に保存されている配送先住所を上書きするためのサンプル HTML 109
即時支払い通知 : notify_url 110

付録 A ウェブサイト決済スタンダードの HTML 変数 113

付録 B 国コード 123

索引 129

表目次

表 P.1 改訂履歴 15
表 1.1 このガイドの使用方法 24
表 1.2 手数料、セキュリティ、ユーザー規約、ポリシー、オンラインヘルプ、カスタマーサービスへのハイパーリンク 26
表 2.1 ページスタイルカスタマイズ変数の優先順位 33
表 2.2 PayPal 残高で使用できる通貨 56
表 2.3 PayPal で通用する取引通貨および通貨コード 57
表 4.1 サードパーティのショッピングカートの必須変数 80
表 5.1 承認と回収をサポートしている PayPal 製品 84
表 7.1 暗号化ウェブサイト決済の仕組み 97
表 7.2 PayPal 暗号化ウェブサイト決済ソフトウェアのコマンドライン構文 . .101
表 7.3 暗号化ウェブサイト決済コマンドの引数の説明 101
表 9.1 cmd 変数で許可されている値 106
表 9.2 PayPal がサポートする文字セットおよびエンコーディング 107
表 A.1 cmd 変数で許可されている値 113
表 A.2 HTML 変数 : IPN コントロール notify_url 113
表 A.3 HTML 変数 : 商品情報 113
表 A.4 HTML 変数 : 表示情報 114
表 A.5 HTML 変数 : 取引情報 117
表 A.6 ショッピングカート固有の HTML 変数 118
表 A.7 HTML 変数 : サードパーティのショッピングカート内の個別商品 118
表 A.8 HTML 変数 : PayPal FORM の事前入力または住所の上書き 119
表 A.9 HTML 変数 : ビジネスアカウントの登録の事前入力 120
表 B.1 国コード 123

図目次

図 1.1 ウェブサイト決済スタンダードのページの基本的な順序 17
図 1.2 お客様のウェブサイトでの基本的なページ順序の開始 18
図 1.3 顧客が PayPal にログイン 19
図 1.4 顧客が支払いを確認 20
図 1.5 PayPal の支払い確認ページ (「支払いが終わりました」) 21
図 1.6 顧客がお客様のウェブサイトに戻される 21
図 1.7 アカウントの取引履歴 : 最近の取引 22
図 2.1 アカウントの「個人設定概要」ページ 27
図 2.2 標準の PayPal ページスタイルを使用している、カスタマイズされていない支払いページ 29
図 2.3 すべてのカスタマイズを行ったページスタイル 30
図 2.4 「カスタムページスタイルの編集」ページ 31
図 2.5 「個人設定概要」ページの [ウェブサイト決済設定] 34
図 2.6 PayPal アカウントオプションサービスを使用したページ順序 35
図 2.7 [自動復帰] がオンの場合に瞬間的に表示される「支払いが終わりました」ページ 43
図 2.8 支払い受領設定 46
図 2.9 クレジットカード利用明細書に表示される名前の追加 49
図 2.10 顧客連絡先電話番号の入力を求めるメッセージ 50
図 2.11 [個人設定] の [販売の設定] にある [言語エンコーディング] 51
図 2.12 言語エンコーディング設定 : 基本的な選択肢 52
図 2.13 ウェブサイトの言語設定 52
図 2.14 その他の言語エンコーディングオプション 53
図 2.15 アカウントの「個人設定概要」の [複数ユーザーアクセス] リンク . . . 54
図 2.16 複数ユーザーアクセス : ユーザーの追加 55
図 2.17 通貨間支払いの受領または拒否 58
図 4.1 PayPal が管理するショッピングカートの例 : カートに追加 66
図 4.2 PayPal が管理するショッピングカートの例 : PayPal ウェブサイト上 . . 66
図 4.3 PayPal が管理するショッピングカートの例 : 請求情報の入力 67
図 4.4 PayPal が管理するショッピングカートの例 : 確認ページ 68
図 4.5 PayPal が管理するショッピングカートの例 : 支払い後のお礼のページ . 69
図 4.6 PayPal が管理するショッピングカートの例 : メール取引受領書 69

図 4.7 サードパーティのショッピングカートの例 : カートに追加 74
図 4.8 サードパーティのショッピングカートの例 : チェックアウトに進む . . . 75
図 4.9 サードパーティのショッピングカートの例 : 請求情報の入力または ログイン 76
図 4.10 サードパーティのショッピングカートの例 : 確認ページ 77
図 4.11 ショッピングカートの例 : 支払い後のお礼のページ 78
図 4.12 例 : メール取引受領書 79
図 4.13 例 : 売り手のメール受領書 79
図 5.1 取引の詳細 : 完了した取引 87
図 5.2 取引の詳細 : 再承認、最終回収 88
図 5.3 取引の詳細 : 一部回収、再承認、払い戻し 89
図 5.4 取引の詳細 : 一部回収、取り消された取引 90
図 5.5 取引の詳細 : 最大 115% までの回収 91
図 5.6 取引の詳細 : 期限切れの承認 91
図 5.7 取引履歴 : 取り消された取引 92
図 5.8 回収エラー 93
図 7.1 暗号化ウェブサイト決済のための公開鍵証明書のアップロード 99
図 7.2 暗号化ウェブサイト決済のための PayPal の公開鍵証明書の ダウンロード 100
図 9.1 IPN の仕組み : 一般的な 3 つステップ 110

例目次

例 2.1 一定額配送料の計算 45
例 2.2 パーセンテージ配送料の計算 45
例 3.1 [今すぐ購入] ボタンの HTML 63
例 4.1 PayPal が管理するショッピングカートの [カートの追加] ボタンの HTML 73
例 4.1 PayPal に個別商品の詳細を渡す HTML 81
例 4.2 PayPal に合計ショッピングカートの詳細を渡す HTML 82
例 9.1 FORM 事前入力のための HTML 108
例 9.2 PayPal に保存されている住所を上書きするための HTML 109

P 前書き

対象読者

本書の対象読者は、保有するウェブサイトで PayPal の機能を使用して支払いを受け取るマーチャントです。

表記規則

本書では書体を利用してテキストの内容を識別します。使用する書体と、対応する内容を以下に示します。

書体	使用方法
明朝斜体	文書名。
	説明または定義されている用語。 例 : ファイルとは、読み込みまたは書き込みが可能な文字のストリームです。
	ブール値 (キーワード以外)。 例 : この関数はエラー時に true を返します。
等幅	本文テキストフレーム内に表示されるパス名およびファイル名。
	本文テキストフレーム内に表示される、コードに関連する名前。このような名前は、関数、コールバック、引数、データ構造体、フィールドに使用されます。 例 : `AbstractResponseType` は、PayPal API のすべての応答タイプの基になる、SOAP 応答タイプ定義です。
	インターネットプロトコルのコンポーネントは、HTTPS や `FORM` の変数などの要求と応答を行います。 例 : PayPal システムは `method=POST` 要求を使用して、`txn_type` などの購読に関係する IPN ステータス変数を返します。
明朝太字	ウィンドウ名やメニュー選択肢などのユーザーインターフェースの名前。 例 : **「個人設定」**ページで [メール] をクリックして、メールアドレスを確認します。

書体	使用方法
ゴシック斜体	PayPal システム構文の形式、プログラミング標準、または正式な説明の文脈で使用されるプレースホルダー。プレースホルダーは読者が入力する値や名前を示します。 例 : たとえば、amount は単一商品ショッピングカートの変数ですが、amount_*X* は複数商品ショッピングカートの変数名です。amount_3 は、複数商品ショッピングカートの 3 番目の商品の数量を表します。

本書では、追加情報を提供するため、前述の書体を使用した単語や語句に、さらに色や下線を付加することがあります。以下にその例を示します。

テキスト属性	使用方法
xxxxxx	同じ文書または、セット内の別の文書へのハイパーテキストリンク。
xxxxxx	URL へのリンク、またはメール送信などウェブ上でのアクションを開始するリンク。

文書に問題がある場合

本書に誤りまたは何らかの問題が見つかった場合は、以下に示す方法で PayPal までメールをお送りください。誤りや問題はできるだけ詳しく説明し、文書名、文書の日付 (各ページのフッターに記載)、ページ番号またはページ範囲をご連絡ください。

文書の問題についてデベロッパーテクニカルサポートへ連絡する場合は、以下の手順に従ってください。

1. https://www.paypal.com で **[会員ログイン]** ボックスにメールアドレスとパスワードを入力して、アカウントにログインします。
2. ページ右側のボックスの一番下にある **[ヘルプセンター]** をクリックします。
3. **[カスタマーサービスにメールする]** をクリックします。
4. フォームに入力します。

今すぐ開始 : インテグレーションセンター (英語)

PayPal のインテグレーションセンター (https://www.paypal.com/integration) には PayPal ソフトウェア開発キット (SDK)、ウェブサイト決済プロ、高速チェックアウト、ウェブサイト決済スタンダード、承認と回収、即時支払い通知などを使い始めるための手順を追った詳細な説明があります。

インテグレーションセンターのアクセス先 : https://www.paypal.com/integration

改訂履歴

以下に、『PayPal ウェブサイト決済スタンダード統合ガイド』の改訂履歴を示します。

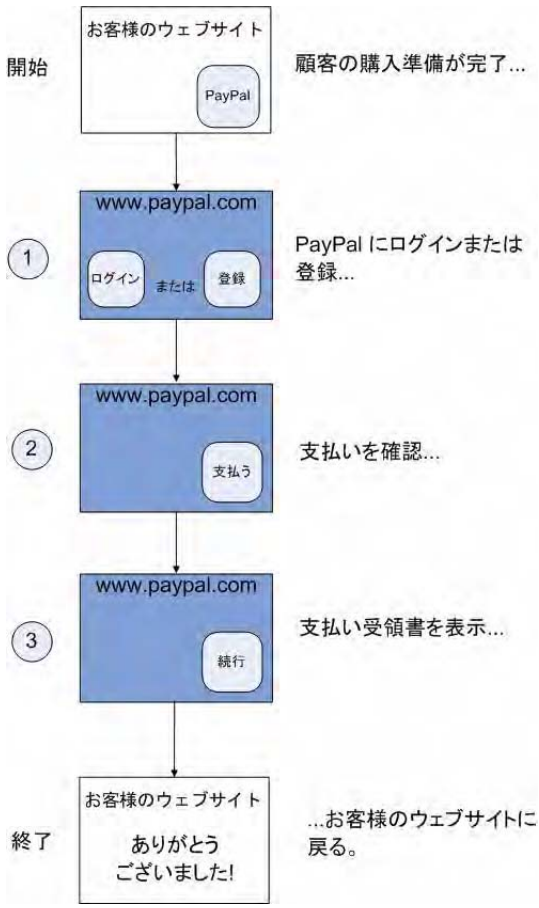
表 P.1　改訂履歴

日付	説明
2006 年 10 月	明確にするための軽微な修正
2006 年 8 月	新しい PayPal ショッピングカート変数を追加 : shopping_url FORM に事前入力するための cmd 変数の _ext-enter の値が不要に。 rm 変数の値の明確化 : 文字列「GET」または「POST」ではなく、0、1、2 のいずれか。
2006 年 7 月	ウェブサイト決済スタンダードで承認と回収を使用する方法についての新しい章を追加。https://www.paypal.com/ で複数の承認を一括回収する方法を含む。さまざまな更新。
2006 年 3 月	さまざまな軽微な訂正。 暗号化ウェブサイト決済ボタンの作成方法の説明を追加。

1 ウェブサイト決済スタンダードの仕組み

『PayPal ウェブサイト決済スタンダード統合ガイド』では、ウェブサイト決済スタンダードの使用方法について説明します。ウェブサイト決済スタンダードは、顧客がお客様に支払えるように顧客のウェブブラウザを PayPal ウェブサイト (http://www.paypal.com) に転送し、その後顧客をお客様のウェブサイトに戻し、お客様のウェブサイト上に置かれた HTML FORM で構成されています。図 1.1「ウェブサイト決済スタンダードのページの基本的な順序」に、顧客が PayPal ウェブサイト決済スタンダードを使用してお客様に支払う場合の、ウェブブラウザページの基本的な順序を示します。

図 1.1　　ウェブサイト決済スタンダードのページの基本的な順序



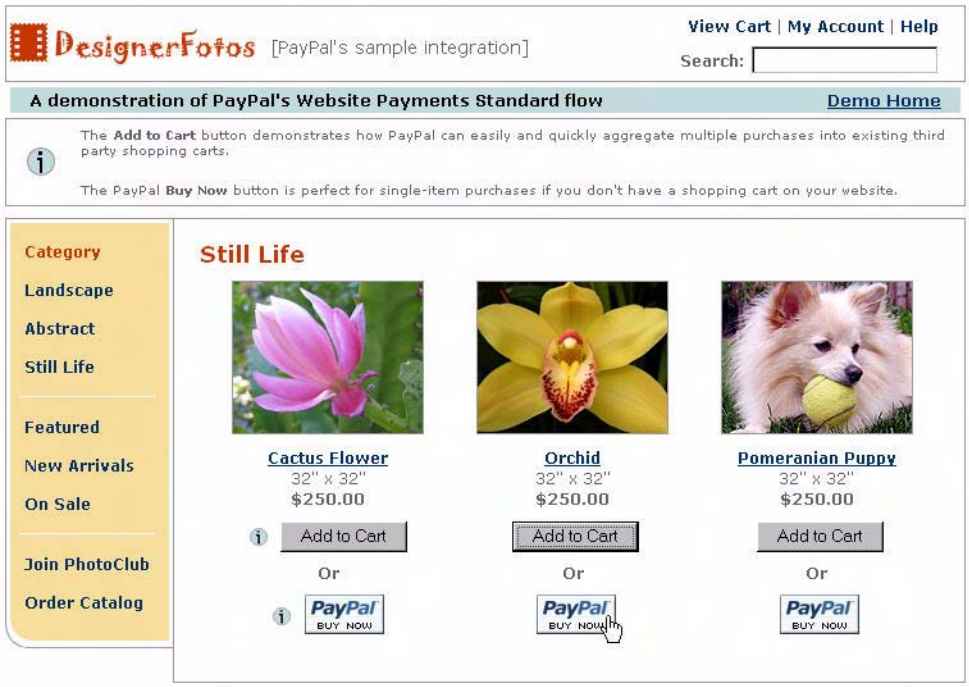
ウェブサイト決済スタンダードのすべての機能は、この基本的なページ順序を変形したものです。基本的な順序の動作を変更するには、HTML FORM 変数および PayPal アカウントの**個人設定**を使用します。

基本的なページ順序の例

ウェブサイト決済スタンダードの基本的なページ順序の例を示します。このガイドに含まれるすべてのページ例と同様に、この例も PayPal の統合例に基づいています。この統合例を使用して、PayPal と架空のオンラインストアである DesignerFotos の統合方法を説明していきます。

開始。顧客がお客様のウェブサイトで PayPal による支払いを選択します。

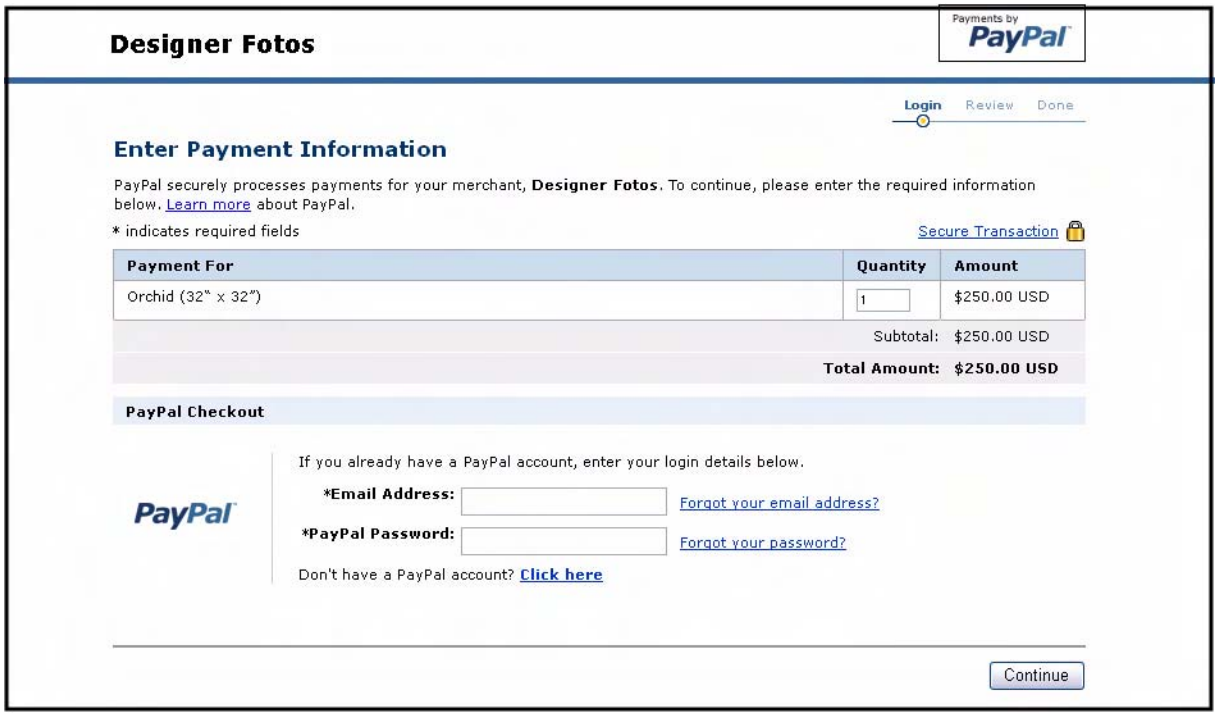
図 1.2　　お客様のウェブサイトでの基本的なページ順序の開始



この例では、第 3 章「単一商品の支払い : [今すぐ購入] と [寄付]」で説明する PayPal の [今すぐ購入] ボタンを示しています。

手順 1: 顧客が PayPal にログインします。

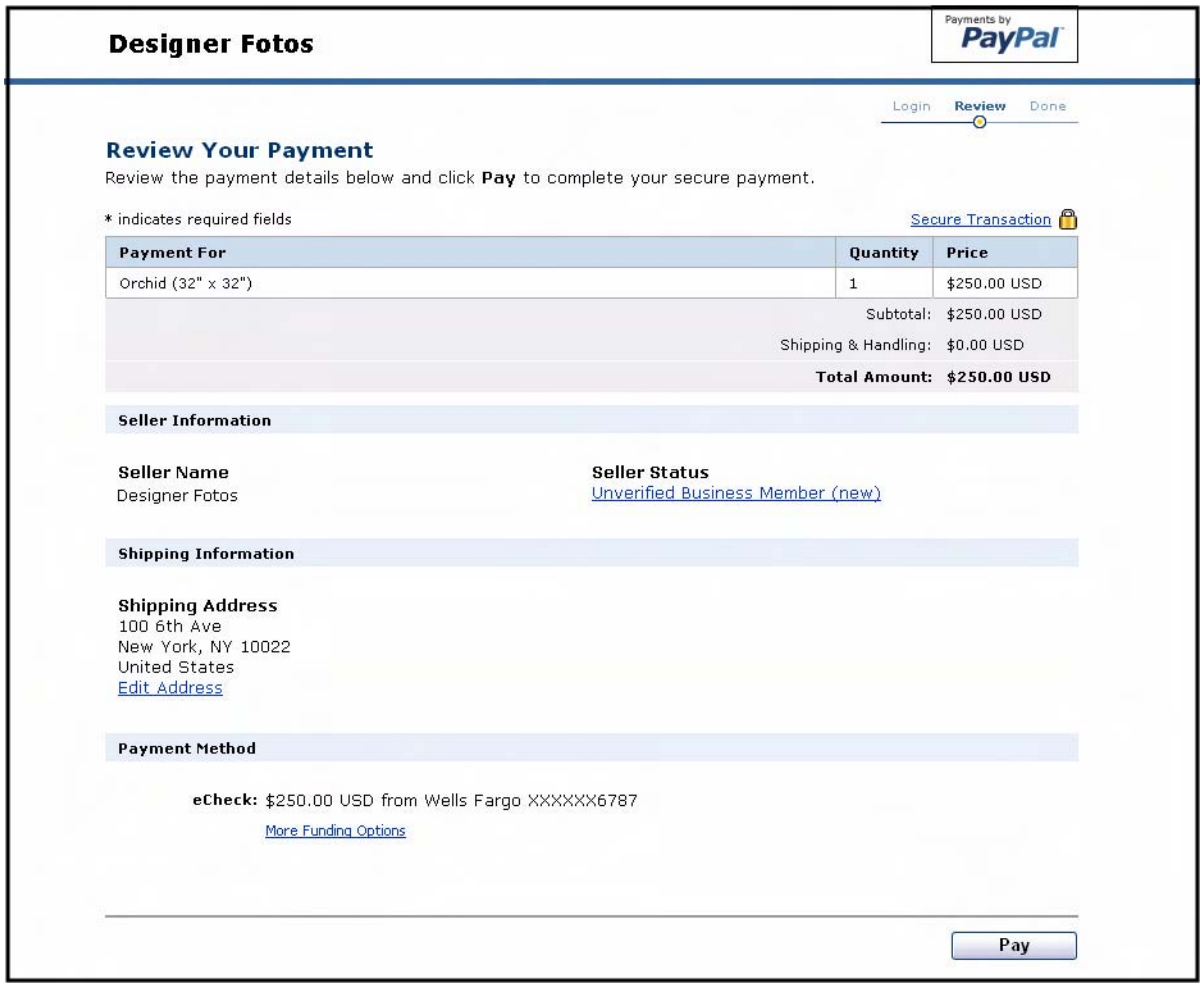
図 1.3　　顧客が PayPal にログイン



顧客が PayPal アカウントを持っていない場合も、[こちらをクリック] リンクをクリックすることで支払いを完了できます。

手順 2: 顧客は PayPal で支払いの詳細を確認し、[支払う] をクリックして支払いを実行します。

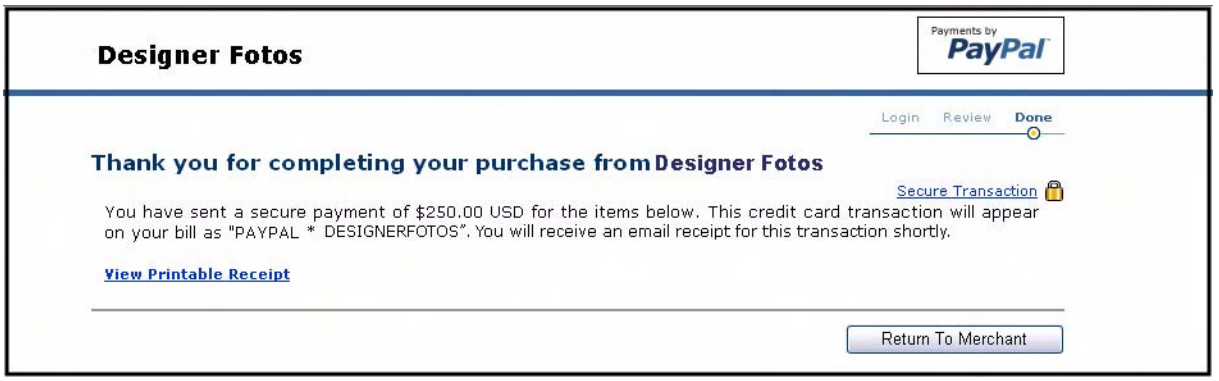
図 1.4　　顧客が支払いを確認



この時点で、顧客は支払いの資金源 (PayPal アカウントに登録されたクレジットカード、デビットカード、銀行口座) と、PayPal に保存された配送先住所からいずれかを選択できます。この例では、このようなオプションが含まれるページは表示しません。

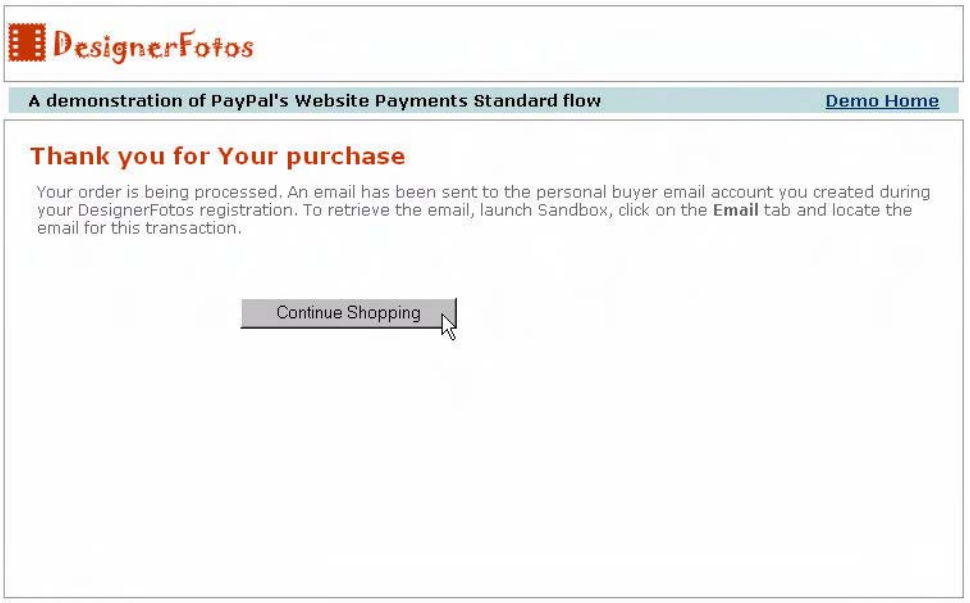
ステップ 3: PayPal の支払い確認ページが表示され、顧客が **[マーチャントに戻る]** をクリックします。

図 1.5　　PayPal の支払い確認ページ (「支払いが終わりました」)



終了。顧客がお客様のウェブサイトに戻されます。

図 1.6　　顧客がお客様のウェブサイトに戻される



資金の受領方法

顧客が支払いを行うと、お客様の PayPal アカウントの [アカウントの取引履歴] には、以下のように支払いが表示されます。

図 1.7　　アカウントの取引履歴 : 最近の取引

お客様が受け取る通知

お客様は、メール、取引履歴ログ、ダウンロード用取引履歴ログ、即時支払い通知 (IPN) の 4 通りの方法で支払いの通知を受信できます。

メール

メール通知が届くのは、以下の場合です。

- 支払いが完了した場合
- 支払いが未決済の場合
- 支払いがキャンセルされた場合

メール通知の受信を中止するには、次の手順に従います。

1. **[マイアカウント]** タブの **[個人設定]** サブタブをクリックします。
2. [アカウント情報] 列の **[通知]** リンクをクリックします。
3. **[支払い通知]** 見出しの下の **[ウェブサイト決済および即時購入を受け取る]** チェックボックスをオフにします。

4. **[保存]** をクリックします。

取引履歴

取引履歴には、支払いに関する情報が表示されます。各支払いのステータスは次のいずれかです。

- 完了 : 取引が正常に行われ、支払いはお客様のアカウントに入金されました。
- 決済済み : 支払いが送り主のアカウントから決済され、お客様のアカウントに入金されました。
- 未決済 : 支払いは送り主のアカウントでまだ決済されていません。

ダウンロード用取引履歴ログ

取引履歴のコピーをお客様のコンピュータにダウンロードできます。取引の日付範囲およびダウンロード用ファイルのフォーマットの指定が可能です。ファイルには取引の記録が含まれます。

ダウンロード用取引履歴ログの詳細については、『注文管理統合ガイド』を参照してください。

即時支払い通知 (IPN)

即時支払い通知とは、取引データを受信する仕組みです。IPN により、受信したデータを処理するためにプログラミングされているお客様のウェブサイト上の URL に個々の取引情報をポストします。IPN はデフォルトでは無効になっているため、使用するには有効に設定する必要があります。

IPN が有効になっている場合、以下の場合に通知が届きます。

- 支払いが最初に実行されたとき。支払いのステータスが完了か未決済かが示されます。
- ステータスが未決済だった場合は、支払いが決済、不成立、拒否されたとき。

IPN の詳細については、「即時支払い通知 : notify_url」(110 ページ) および『注文管理統合ガイド』を参照してください。

このガイドの使用方法

ウェブサイト決済スタンダードには、[今すぐ購入] ボタンまたは [寄付] ボタンと、ショッピングカートという 2 つの主要コンポーネントがあります。いずれも同じ基本的な HTML FORM 変数のセットで構成されています。アカウントの**個人設定**や、追加の FORM 変数を使用することで、動作や外観を変更することができます。

以下の表に、このガイドの内容の要約を示します。

表 1.1　このガイドの使用方法

機能	説明	参照先 ...
[今すぐ購入] または [寄付]	お客様のウェブサイトの単一商品に対する支払い	第 3 章「単一商品の支払い : [今すぐ購入] と [寄付]」
ショッピングカート	お客様のウェブサイトの複数商品に対する支払い。これには、PayPal のウェブサイトで管理されているショッピングカートと、サードパーティのショッピングカートで使用するための HTML FORM 変数の 2 つの形式があります。	第 4 章「複数商品の支払い : ショッピングカート」
承認と回収	支払いを承認し、後で PayPal ウェブサイトで回収	第 5 章「ウェブサイト決済スタンダードでの承認と回収の使用」
「カスタム支払い」ページ	PayPal ページをお客様独自の色と画像でカスタマイズ	「PayPal 支払いページのカスタマイズ」(29 ページ)
アカウントオプションサービス (高速ウェブサイト決済)	顧客が PayPal アカウントをもっていなくてもクレジットカードまたはデビットカードで支払えるようにする個人設定	「アカウントオプションサービス(高速ウェブサイト決済)」(34 ページ)
自動復帰	PayPal の支払いの受領ページを省略する (図 1.1「ウェブサイト決済スタンダードのページの基本的な順序」の手順 4)	「自動復帰」(42 ページ)
配送料、手数料、税金の自動計算	配送料、手数料、売上税を計算する	「配送料、手数料、税金の自動計算」(44 ページ)
顧客の連絡先電話番号	顧客の連絡先電話番号をお客様に送信する	「顧客の連絡先電話番号の取得」(49 ページ)
複数ユーザーアクセス	お客様のビジネスアカウントを最大 7 個のメールアドレスで共有できるようにする	「PayPal アカウントへの複数ユーザーアクセス」(54 ページ)
暗号化ウェブサイト決済	支払い情報を PayPal に送信する前に暗号化し、顧客データを保護	第 7 章「暗号化ウェブサイト決済」

その他のスタンダード製品および機能

ウェブサイト決済スタンダードには、このガイドでは説明していない、次のような製品および機能もあります。

- 即時支払い通知 (IPN) および支払いデータ転送 (PDT) は、お客様のウェブサイト上にあるプログラムに対して支払いに関する情報を送信する HTML FORM ベースの仕組みです。IPN および PDT については、『注文管理統合ガイド』で説明しています。
- 購読と定期支払いについては、『購読と定期支払いガイド』で説明しています。

ウェブサイト決済プロ

ウェブサイト決済プロは、PayPal 高速チェックアウトおよびダイレクト支払い API(アプリケーションプログラミングインターフェイス) で構成されています。これらの製品は (ウェブサイト決済スタンダードのように)HTML FORM 変数にのみ基づくのではなく、PayPal ウェブサービス API も使用しています。詳細については、『ウェブサイト決済プロ統合ガイド』を参照してください。

今すぐ開始 : インテグレーションセンター (英語)

PayPal のインテグレーションセンター (https://www.paypal.com/integration) には PayPal ソフトウェア開発キット (SDK)、ウェブサイト決済プロ、高速チェックアウト、ウェブサイト決済スタンダード、承認と回収、即時支払い通知などを使い始めるための手順を追った詳細な説明があります。

インテグレーションセンターのアクセス先 : https://www.paypal.com/integration

関連オンライン情報

PayPal の手数料、オンラインセキュリティ、ユーザー規約および関連ポリシー、オンラインヘルプ、カスタマーサービスについては、以下の URL を参照してください。

表 1.2　手数料、セキュリティ、ユーザー規約、ポリシー、オンラインヘルプ、カスタマーサービスへのハイパーリンク

情報	URL
手数料	https://www.paypal.com/fees
オンラインセキュリティ	https://www.paypal.com/security
ユーザー規約および ポリシー	https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr?cmd=p/gen/ua/ua-outside
オンラインヘルプ	https://www.paypal.com/help
カスタマーサービス	https://www.paypal.com/wf

2 マーチャントアカウント個人設定およびツールの使用

この章では、アカウントの**個人設定**および PayPal ウェブサイト上の他のツールを使用して、支払いの処理方法を変更する方法を説明します。

アカウントの個人設定概要

PayPal アカウントに関する情報を管理するには、PayPal アカウントの**個人設定**を使用します。個人設定を表示するには、PayPal アカウントへログインし、**[マイアカウント]** タブの **[個人設定]** サブタブをクリックします。**[個人設定]** は、[アカウント情報]、[財務情報]、[販売の設定] の 3 つのセクションに分かれています。

図 2.1　　アカウントの「個人設定概要」ページ

アカウント情報

パスワードの更新、メールアドレスの追加と確認、事業情報の管理、および (プレミアアカウントの場合)PayPal アカウントへの複数ユーザーアクセスの設定など、アカウントの基本的な保守には **[アカウント情報]** 列を使用します。

財務情報

PayPal アカウントに関連付けられている財務手段の整理や保守には、**[財務情報]** 列を使用します。これには、クレジットカードおよび銀行口座の管理、PayPal デビットカードの利用開始と管理、複数通貨残高の維持、月別アカウント明細の表示などがあります。

販売の設定

以下のような PayPal アカウントでの販売方法の設定には、**[販売の設定]** 列を使用します。

- PayPal 支払いページのカスタマイズ
- ウェブサイト決済の設定による購入の円滑化 :
  - アカウントオプションサービス
  - 自動復帰
  - 配送料、手数料、税金の自動計算
- 特定の種類の支払いを拒否するための支払い受領設定
- 顧客の連絡先電話番号の取得
- データの言語エンコーディング

この章では、主に **[販売の設定]** の使用方法について説明します。

個人設定と HTML 変数の対応

個人設定の多くには、対応する HTML FORM 変数があり、それらの変数で個々の取引の動作が制御可能です。個人設定を有効にした後で、取引に FORM 変数を組み込むと、その設定を利用できます。詳細については、以下のセクションを参照してください。

- 「個々の取引のページスタイル設定の上書き」(33 ページ)
- 「個々の取引の税金設定の上書き」(45 ページ)
- 「個々の取引の配送料計算の上書き」(46 ページ)
- 「文字セットの設定 : charset」(107 ページ)
- 「個々の取引の復帰 URL の設定」(107 ページ)
- 「個々の取引の使用通貨」(108 ページ)

PayPal 支払いページのカスタマイズ

カスタム支払いページ機能を使用すれば、PayPal の支払いページをお客様のウェブサイトのスタイルに合わせることができます。「カスタム支払い」ページは、すべての PayPal ウェブサイト決済ボタンおよび PayPal アカウントオプションサービス機能と共に使用できます。

カスタムページスタイルは、最大 3 つまで追加できます。

このセクションの図に、PayPal ウェブサイト決済ボタンに対して行えるカスタマイズの種類を示します。図 2.2「標準の PayPal ページスタイルを使用している、カスタマイズされていない支払いページ」は、カスタマイズされていない支払いページです。

図 2.2　標準の PayPal ページスタイルを使用している、カスタマイズされていない支払いページ

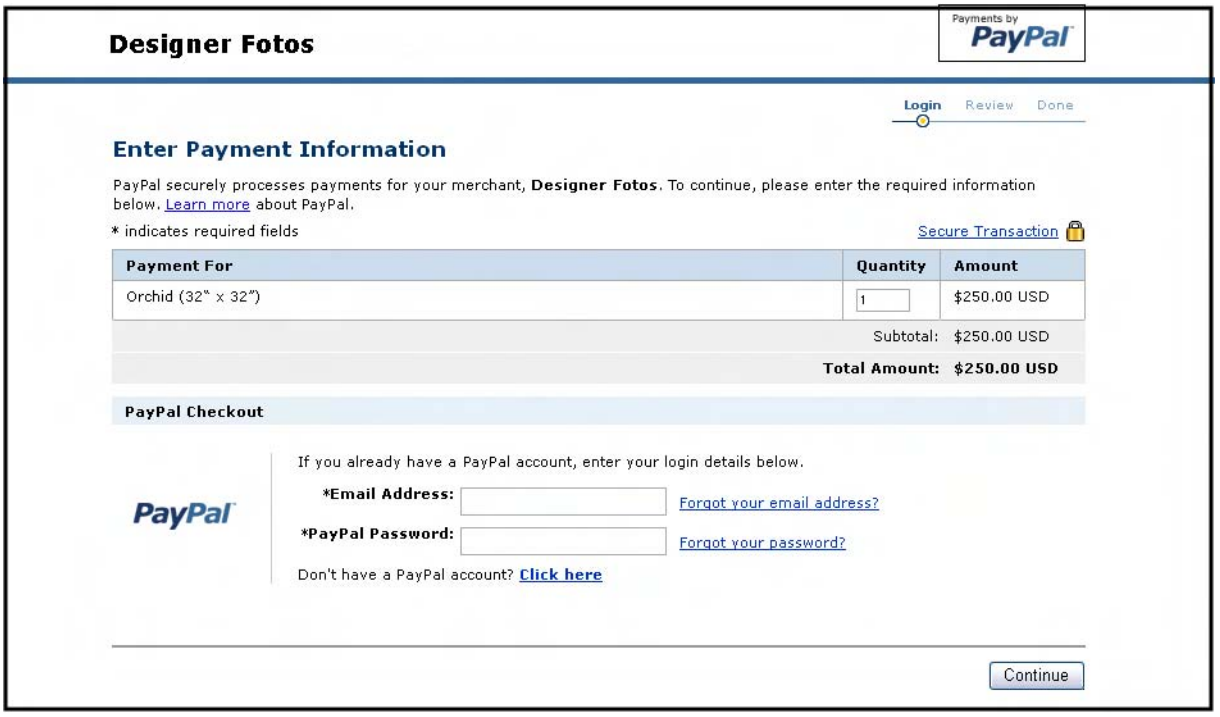
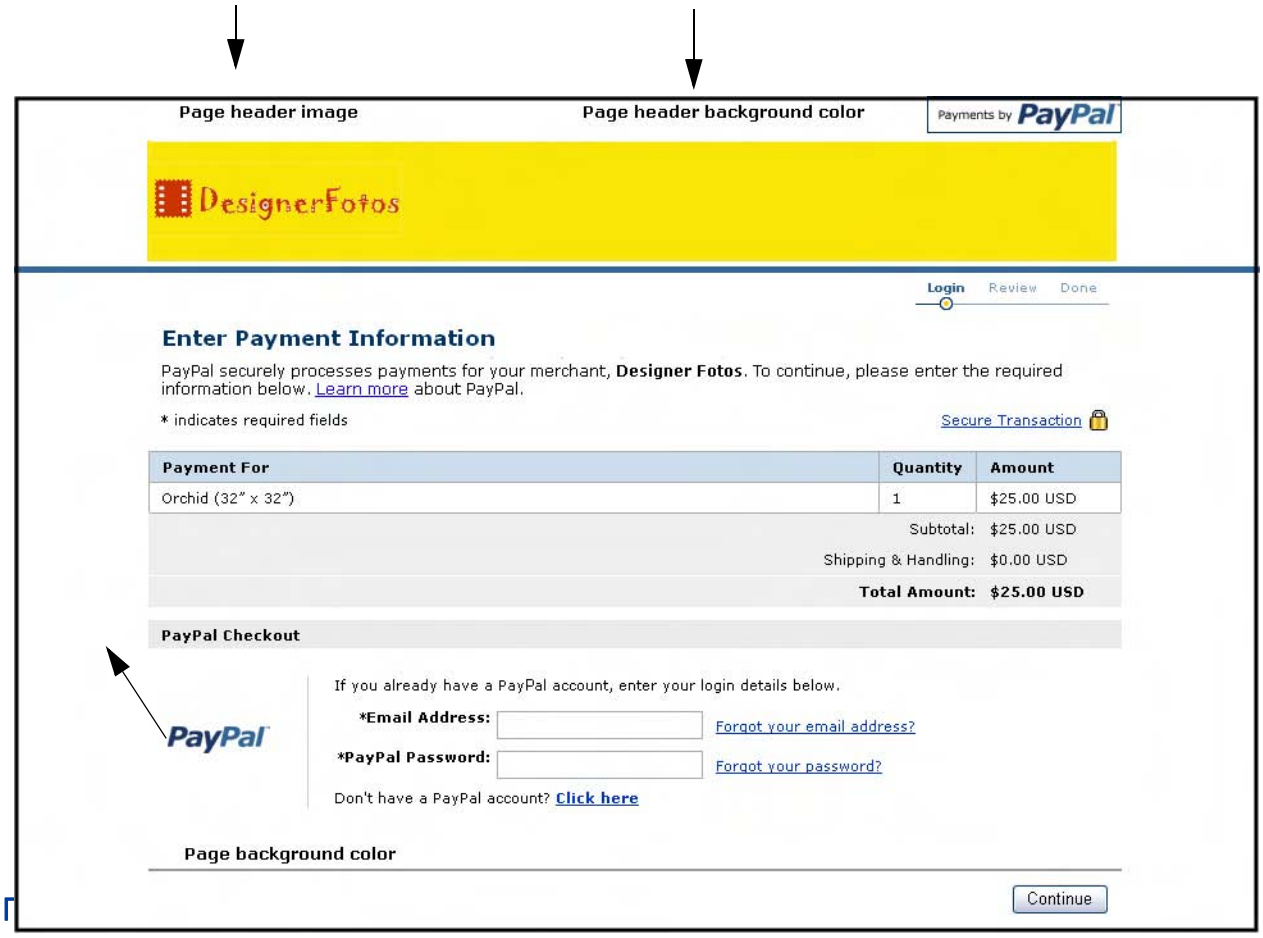


図 2.3「すべてのカスタマイズを行ったページスタイル」は、可能なすべてのカスタマイズを示しています。

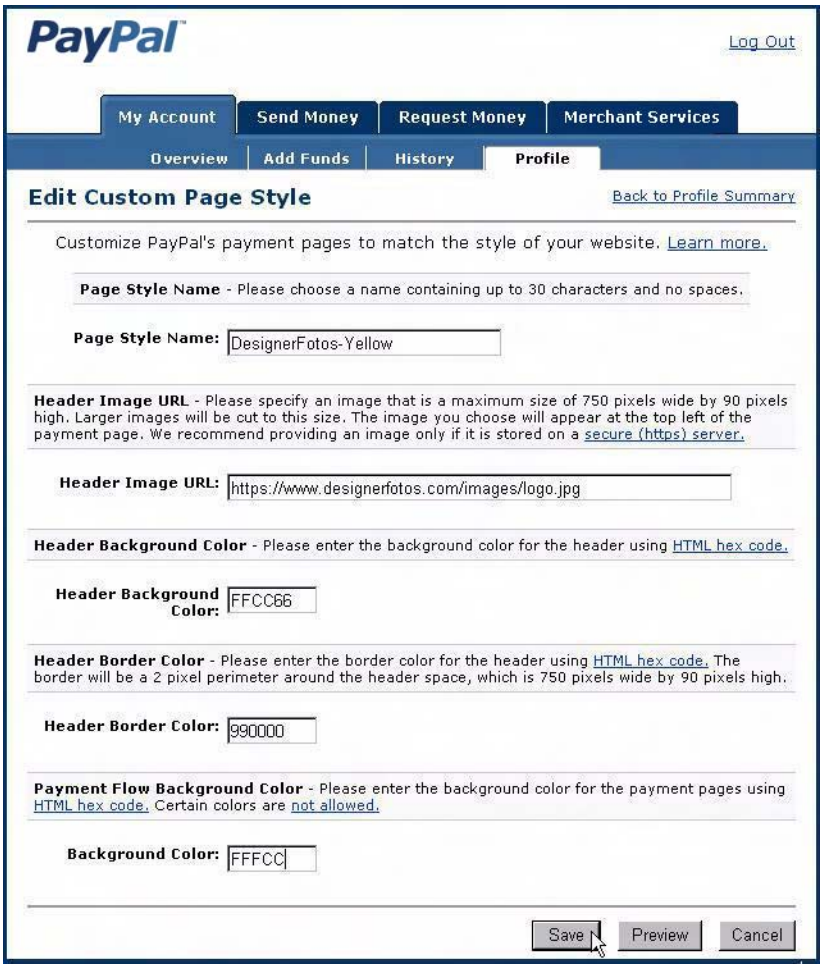
図 2.3　　すべてのカスタマイズを行ったページスタイル



1. https://www.paypal.com で、PayPal アカウントへログインします。
2. **[個人設定]** サブタブをクリックします。
3. **[販売の設定]** 列で、**[カスタム支払いページ]** をクリックします。

図 2.4「「カスタムページスタイルの編集」ページ」に示されているカスタマイズページが表示されます。

図 2.4　「カスタムページスタイルの編集」ページ



このページから、ページスタイルの追加、編集、プレビュー、削除を行ったり、任意の定義済みページスタイルの主ページスタイルに設定したりすることができます。

ページスタイルの追加または編集

ここで説明する設定は、個々の取引に HTML FORM 入力変数を設定しても行えます。詳細については、表 A.4「HTML 変数 : 表示情報」(114 ページ) を参照してください。

ページスタイルを追加するには、次の手順に従います。

1. 「カスタム支払いページスタイル」ページを開きます。
2. **[追加]** または **[編集]** をクリックします。

   ページスタイル設定を入力します。

– **ページスタイル名 (必須)**
名前を最大 30 文字で入力します。名前には、文字、数字、アンダースコアを使用できます。その他の記号やスペースは使用できません。ページスタイル名は、PayPal アカウント内およびウェブサイト決済ボタンの HTML `FORM` `page_style` 変数内で、ページスタイルを参照するために使用されます。

– **ヘッダー画像の URL(オプション)**
支払いページの左上に表示する画像の URL を入力します。画像の最大サイズは、幅 750 ピクセル、高さ 90 ピクセルで、これより大きい画像はこのサイズに縮小されます。画像は、gif、jpg、png などの有効なグラフィック形式である必要があります。

重要： 画像がセキュアな (https) サーバーに保存されている場合のみ、画像の URL を入力することをお勧めします。それ以外の場合、顧客のウェブブラウザには、支払いページにセキュリティで保護されていない項目が含まれている旨のメッセージが表示されます。

– **ヘッダーの背景色 (オプション)**
HTML16 進コードを使用して、ヘッダーの背景色を入力します。この色コードは 6 桁で、# 記号は含まないものとします。ヘッダー画像の URL が設定されている場合、支払いページの一番上に、幅 750 ピクセル、高さ 90 ピクセルのスペースがヘッダーのため確保されます。ヘッダー画像の URL が設定されていない場合、ヘッダーの高さは 45 ピクセルになります。

– **ヘッダーの境界色 (オプション)**
HTML16 進コードを使用してヘッダーの境界色を入力します。この色コードは 6 桁で、# 記号は含まないものとします。ヘッダーの境界とは、ヘッダースペースを囲む 2 ピクセルの境界線です。

– **背景色 (オプション)**
HTML16 進コードを使用して支払いページの背景色を入力します。この色コードは 6 桁で、# 記号は含まないものとします。

3. **[プレビュー]** をクリックしてページスタイルをプレビューするか、**[保存]** をクリックしてページスタイルを保存します。

使用できない色

PayPal のエラーメッセージシステムではエラーを赤で強調しているため、これらのエラーメッセージが読めなくなるような特定の背景色の使用を許可していません。

支払いページを選択した背景色でプレビューできた場合、その背景色は許可されています。背景色についてのエラーメッセージが表示された場合、その色は許可されていません。

フォントの色について

PayPal では、背景色に応じてフォントの色を黒から白に動的に変更しています。こうしたフォントの変更がお客様が選択したフォントの色と適合しているかを確認するために、PayPal 上で色の設定をテストしてください。

主ページスタイルの設定

あるページスタイルを主に設定すると、個々の取引で別途指定しない限り、すべての支払いページに適用されます。

注： ページスタイルを主として指定しないと、デフォルトは PayPal ページスタイルになります。

ページスタイルを主に設定するには、次の手順に従います。

1. 図 2.4「「カスタムページスタイルの編集」ページ」(31 ページ) に示されている「カスタム支払いページスタイル」ページを開きます。
2. 主スタイルに設定するページスタイルの横のラジオボタンをクリックします。
3. **[主に設定]** をクリックします。
4. **[主に設定]** をクリックして選択を確認します。

個々の取引のページスタイル設定の上書き

主ページスタイルは、別途指定しない限り、すべての支払いページに適用されます。この動作は、個々の取引でカスタムページスタイル変数を指定することで上書きできます。

すでに作成したボタンのページスタイルを変更するには、`page_style` 変数の値を使用するページスタイル名に置き換えます。次にボタンをクリックすると、以降の支払いページは新しいスタイルで表示されます。

個々の取引でカスタム支払いページ変数を指定すると、そのページ変数によって、[個人設定] または page_style 変数で設定したページスタイルが上書きされます。カスタマイズ変数の優先順位は以下のとおりです。

表 2.1　　ページスタイルカスタマイズ変数の優先順位

	カスタマイズオプション	説明
1	個々の取引のカスタム支払いページ変数	表 A.4「HTML 変数 : 表示情報」(114 ページ) を参照してください。
2	個々の取引の主ページスタイル	page_style 変数を使用して、[個人設定] で設定したすべてのページスタイルを上書きするページスタイルを個々の取引に指定できます。
3	個人設定の主ページスタイル	個人設定で主スタイルを作成および設定できます。
4	個人設定のデフォルトの PayPal ページスタイル	他のスタイルの選択および主設定が行われていない場合に使用されるデフォルトのページスタイル

ウェブサイト決済の設定による購入の円滑化

個人設定の 3 つの設定を使用して、顧客の購入を迅速化できます。

- アカウントオプションサービス
- 自動復帰
- 配送料、手数料、税金の自動計算

これらの設定は、アカウントの個人設定の **[販売の設定]** にある **[ウェブサイト決済設定]** にあります。

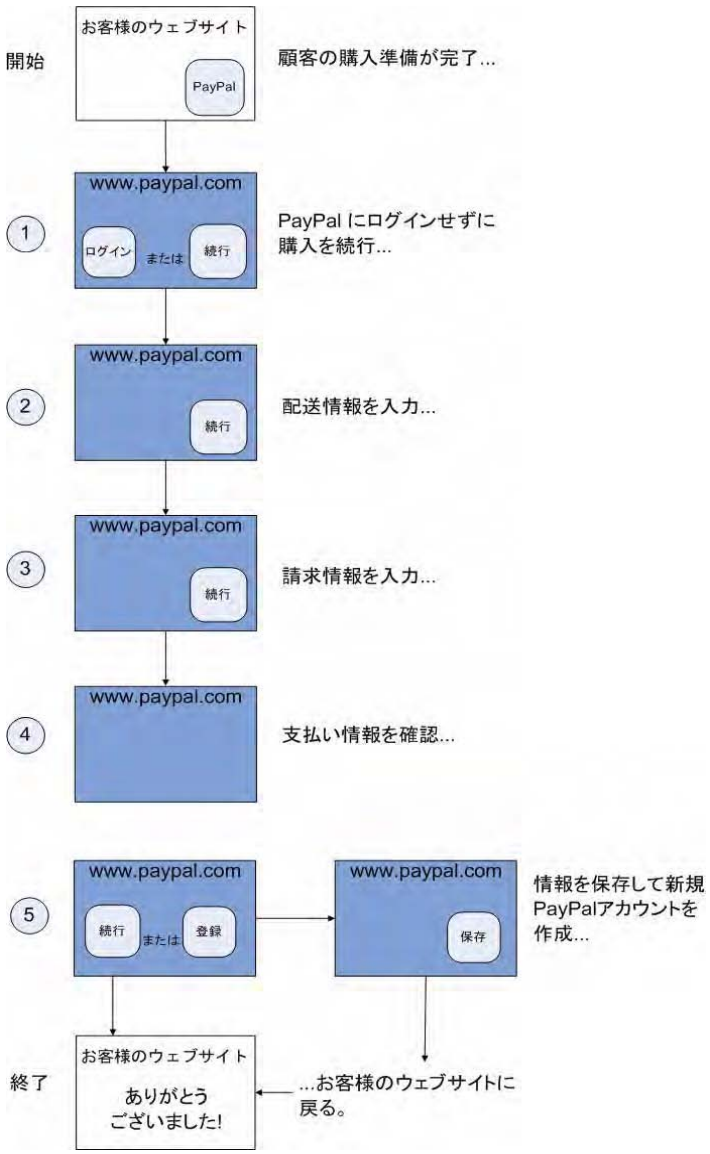
図 2.5　「個人設定概要」ページの [ウェブサイト決済設定]

アカウントオプションサービス (高速ウェブサイト決済)

アカウントオプションサービス (高速ウェブサイト決済とも呼ばれます) は、PayPal を初めて利用する顧客が PayPal アカウントに登録せずにクレジットカードでお客様に支払えるようにする**個人設定**です。これによって顧客の時間と労力を軽減します。

PayPal アカウントを保有している顧客は、図 1.1「ウェブサイト決済スタンダードのページの基本的な順序」(17 ページ) に示されているのと同じウェブサイト決済ページ順序に従います。PayPal を初めて利用する顧客は、PayPal への登録が不要なページ順序に従いますが、支払いを完了したあとで登録するオプションが用意されています。

図 2.6　PayPal アカウントオプションサービスを使用したページ順序



PayPal アカウントオプションサービスのオン / オフの切り替え

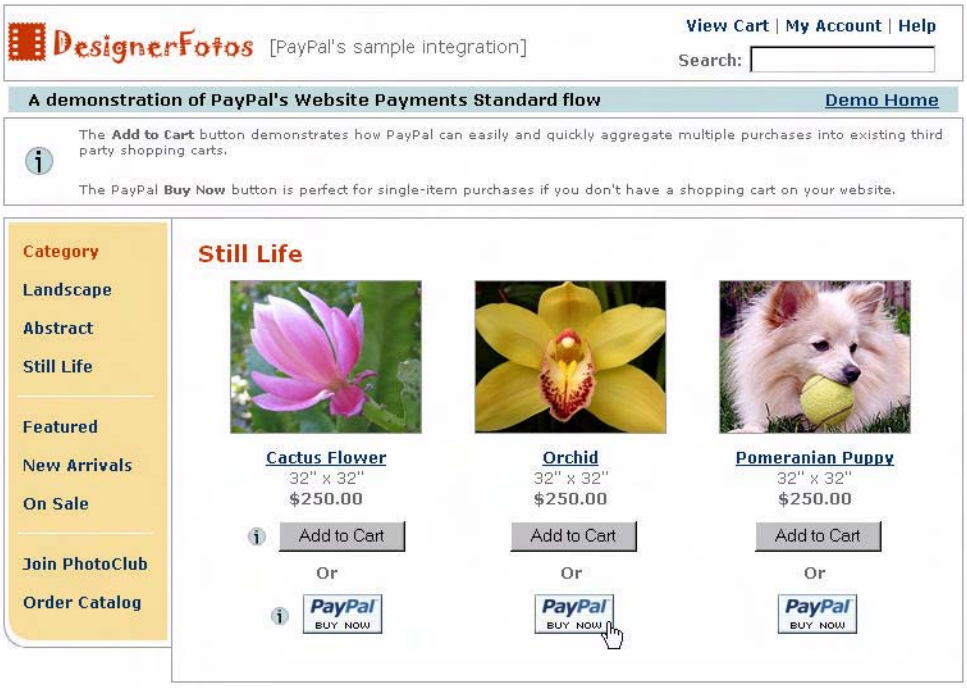
1. https://www.paypal.com で、PayPal アカウントへログインします。
2. **[個人設定]** サブタブをクリックします。
3. **[販売の設定]** 列の **[ウェブサイト決済設定]** リンクをクリックします。図 2.5「「個人設定概要」ページの [ウェブサイト決済設定]」(34 ページ) を参照してください。
4. ページの **[PayPal アカウントオプションサービス]** セクションにスクロールします。

5. PayPal アカウントオプションサービスをオンにするには **[オン]** を、オフにして基本的なウェブサイト決済フローを使用するには **[オフ]** を選択します。

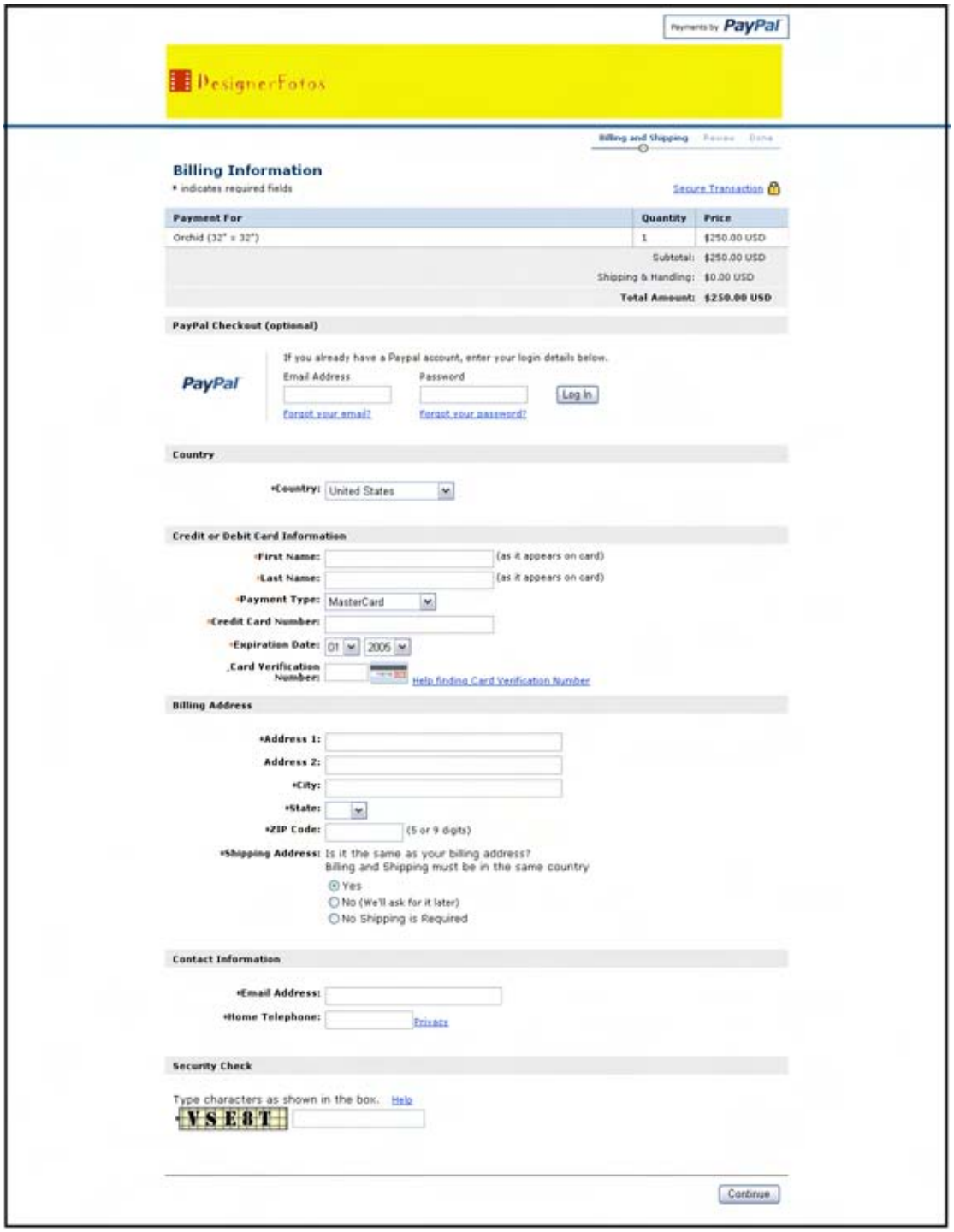
6. [保存] をクリックして設定を保存します。

アカウントオプションサービスがオンの場合に顧客に表示される内容

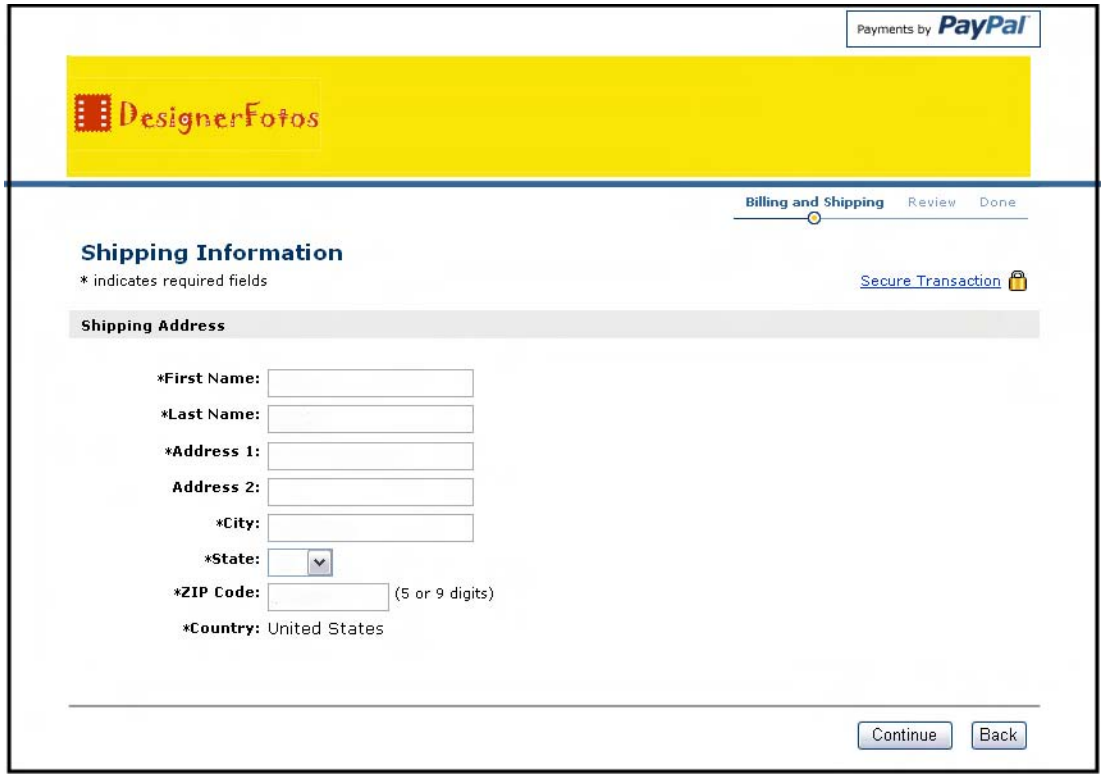
手順 1: ボブが DesignerFotos のウェブサイトにアクセスし、**[今すぐ購入]** をクリックします。



手順 2: ボブは PayPal を初めて利用するので、請求情報ページへ転送されます。ボブが PayPal アカウントを保有していれば、ここでログインし、保存されている自分の情報にアクセスできました。ボブは PayPal 会員ではないため、[PayPal チェックアウト] セクションを省略して自分の情報を入力し、[続行] をクリックします。



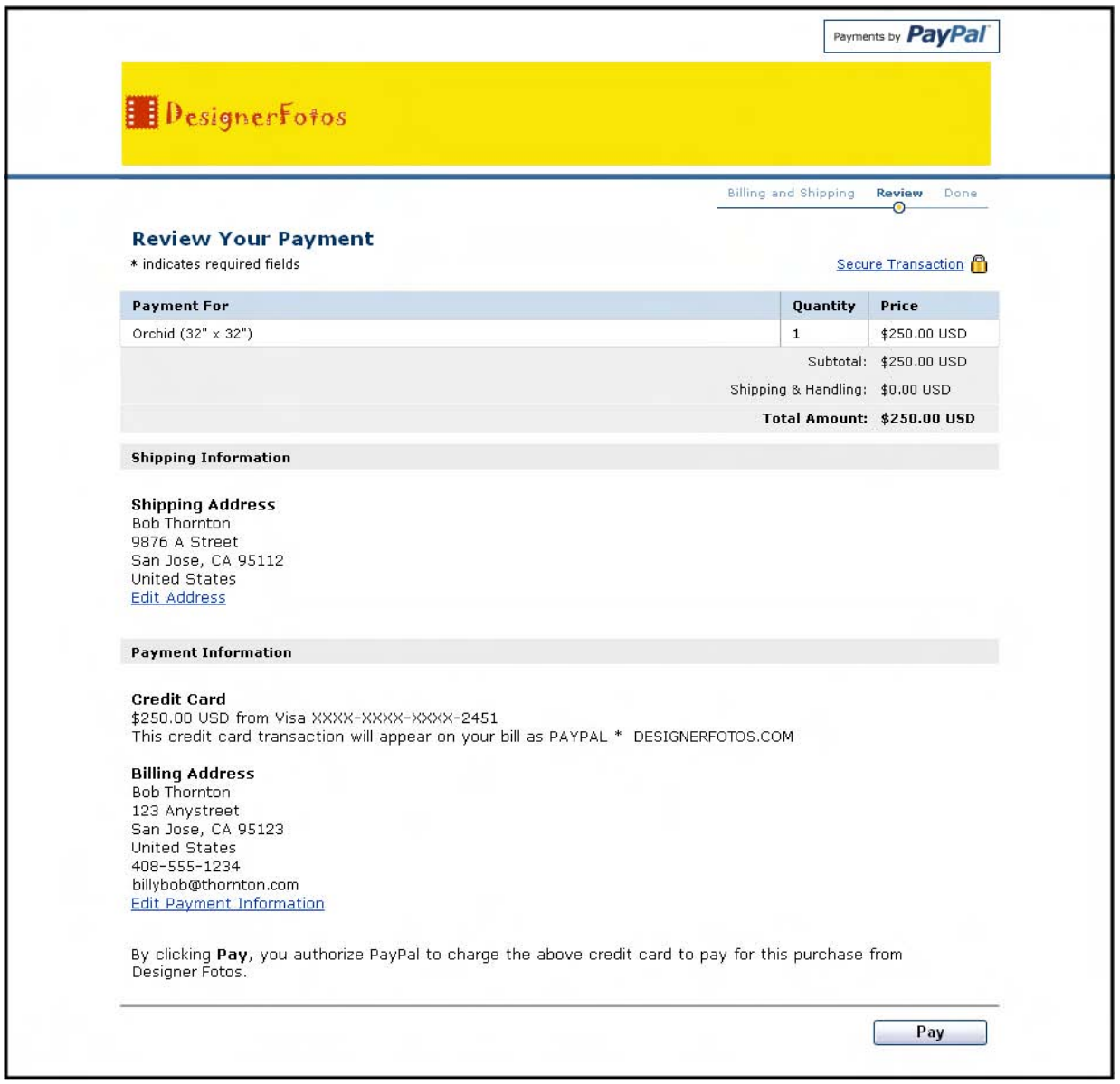
手順 3: ボブは、買い物の配送情報を入力するように求められます。



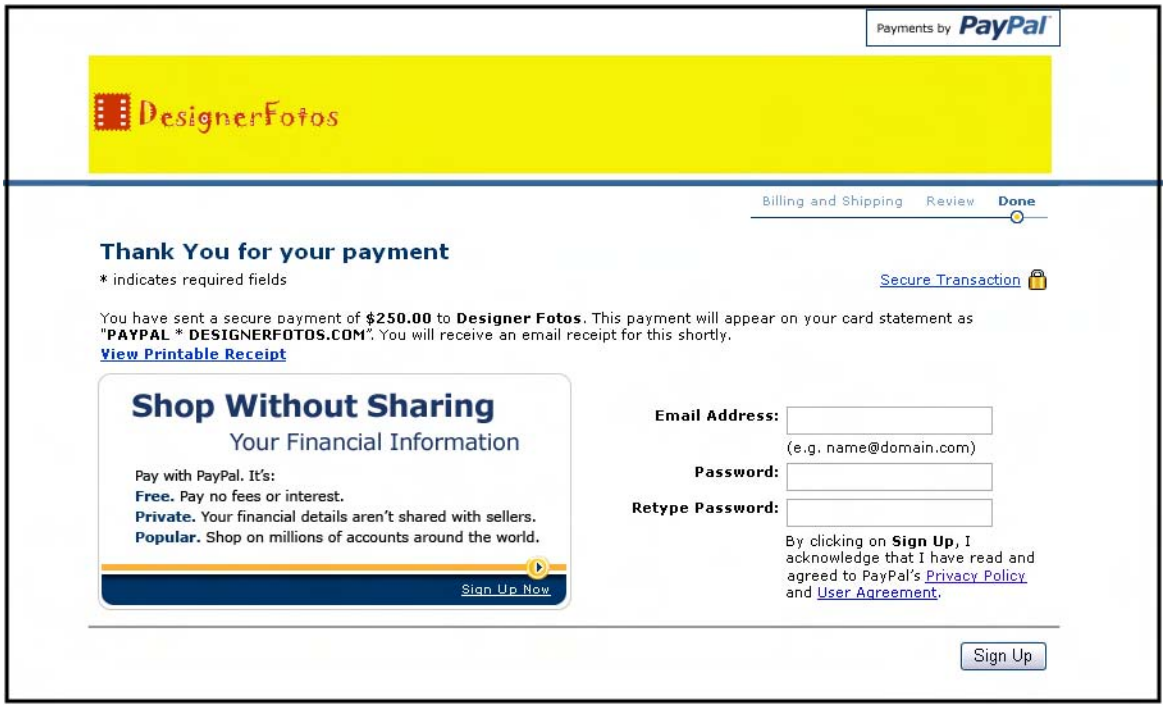
ボブは **[続行]** をクリックし、手順 4 に示されているページへ転送されます。

注： [支払い受領設定] で確認済み住所がある顧客からのみ支払いを受領するように設定している場合、この配送情報ページは省略され、**手順 4** の請求情報が顧客に直接表示されます。

手順 4: ボブは確認ページへ転送されます。ボブは **[支払う]** をクリックして買い物を完了します。

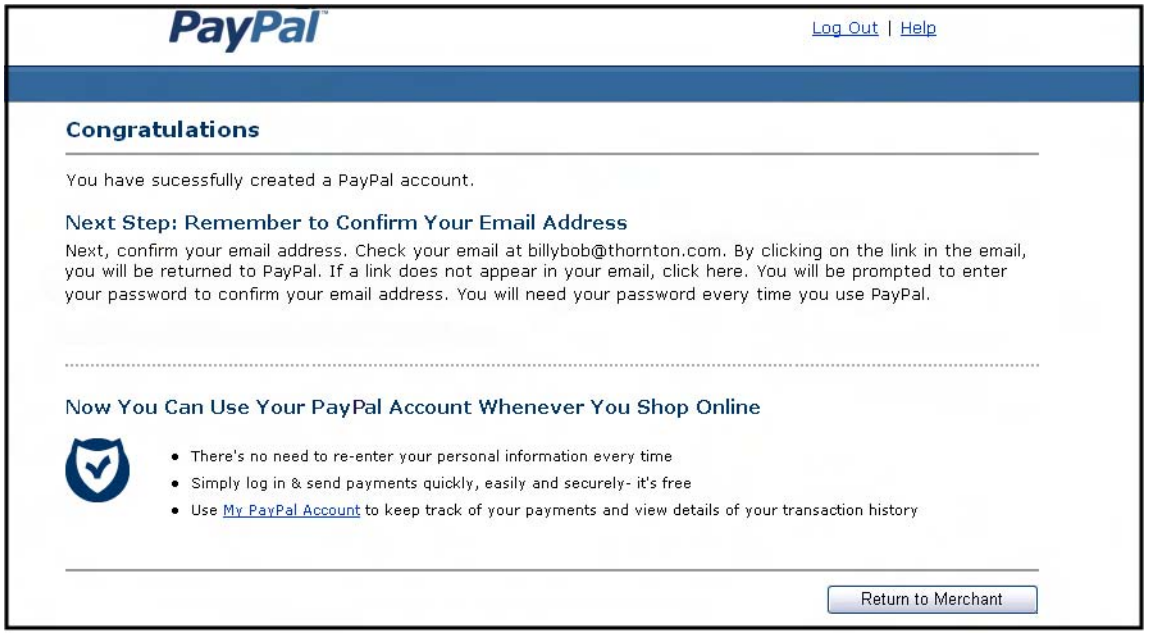


手順 5: ボブは支払い完了ページへと転送され、メール受領書を受信します。



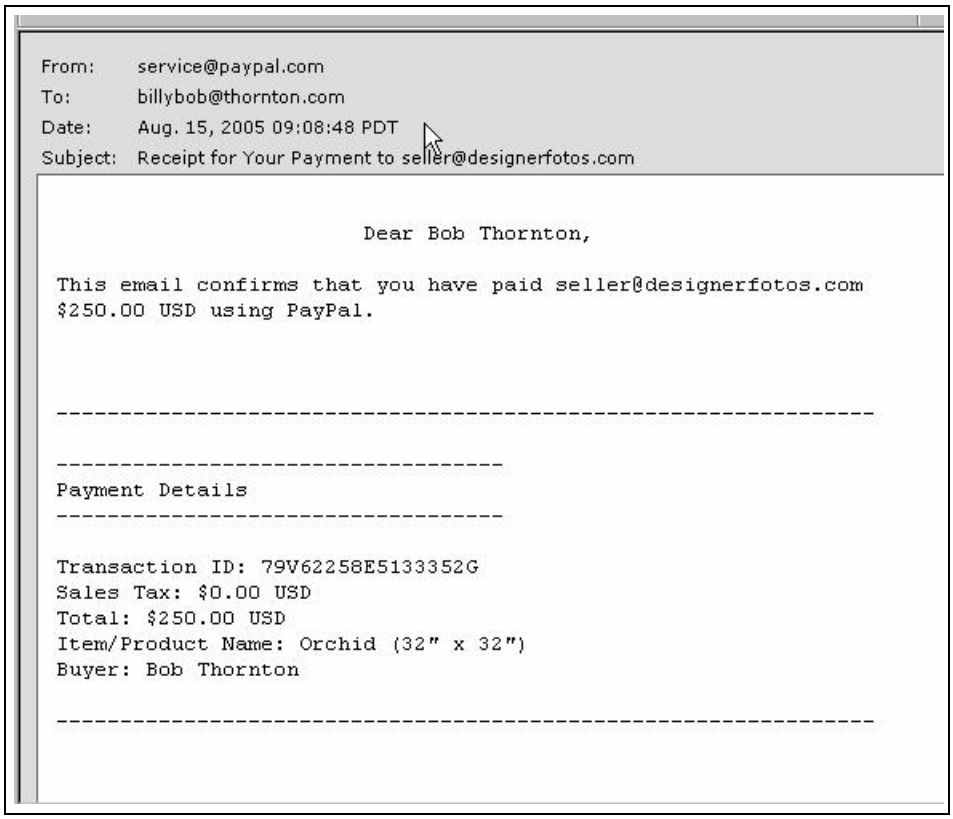
ボブは PayPal 会員ではないため、このページでメールアドレスの入力とパスワードの選択を行い、[登録] をクリックすることで、PayPal アカウントに登録することを選択できます。

手順 6: ボブに、アカウントの作成を確認するページが表示されます。



[マーチャントに戻る] をクリックすると、ボブはマーチャントのウェブサイトに戻されます。

手順 7: ボブは支払いを確認するメール受領書を受信し、そこにはこの取引の支払い詳細のコピーが含まれています。


From: service@paypal.com
To: billybob@thornton.com
Date: Aug. 15, 2005 09:08:48 PDT
Subject: Receipt for Your Payment to seller@designerfotos.com

Dear Bob Thornton,

This email confirms that you have paid seller@designerfotos.com $250.00 USD using PayPal.

Payment Details

Transaction ID: 79V62258E5133352G
Sales Tax: $0.00 USD
Total: $250.00 USD
Item/Product Name: Orchid (32" x 32")
Buyer: Bob Thornton

自動復帰

ウェブサイト決済の自動復帰を使用すると、顧客が支払いを完了した後にお客様のウェブサイトに戻るために余分なボタンをクリックしなくて済むようになります。自動復帰は、今すぐ購入、寄付、ショッピングカート、購読など、すべてのウェブサイト決済に適用されます。

自動復帰がオンの場合に顧客に表示される内容

[自動復帰] をオンにすると、顧客は「**支払いが終わりました**」ページ (図 1.1 の丸数字の 3、図 1.5 に示されているページ) でボタンをクリックする代わりに、図 2.7「[自動復帰] がオンの場合に瞬間的に表示される「支払いが終わりました」ページ」に示されているように支払い確認ページが数秒表示され、その後ブラウザはお客様のウェブサイトに戻ります。

図 2.7　[自動復帰] がオンの場合に瞬間的に表示される「支払いが終わりました」ページ

[自動復帰] の有効化

[自動復帰] をオンに設定するには、次の手順に従います。

1. https://www.paypal.com で、PayPal アカウントへログインします。
2. **[個人設定]** サブタブをクリックします。
3. **[販売の設定]** 列で、**[ウェブサイト決済設定]** をクリックします。図 2.5「「個人設定概要」ページの [ウェブサイト決済設定]」(34 ページ) を参照してください。
4. **[ウェブサイト決済の自動復帰]** で、**[オン]** ラジオボタンをクリックして、自動復帰を有効にします。

5. **[復帰 URL]** フィールドに、支払いの完了後に買い手をリダイレクトする URL を入力します。

   注： 入力した復帰 URL が無効な場合、支払いの完了時には通常の「支払いが終わりました」ページが表示されます。

6. [保存] をクリックします。

個々の取引の復帰 URL の設定

個人設定で [自動復帰] をオンにしている場合、個々の取引に復帰 URL の値を設定して、PayPal に保存した値を上書きできます。たとえば、顧客のブラウザをその顧客固有のサイト上の URL に復帰させたい場合があります。そうした URL には、セッション ID やその他の取引関連データが含まれる場合がほとんどです。

取引に復帰 URL を設定するには、以下のように `return` 変数を HTML `FORM` に含めます。

```
<INPUT TYPE="hidden" NAME="return" value="URLspecificToThisTransaction">
```

購読パスワードの管理と自動復帰

購読パスワードの管理を使用している、または使用を予定している場合、PayPal で生成されたユーザー名とパスワードを買い手に表示するには、自動復帰をオフにしておく必要があります。

注： 購読は購読パスワードの管理とは別の機能なので、購読と自動復帰を併用することは可能です。購読の詳細については、PayPal ウェブサイトで提供されている『購読と定期支払いガイド』を参照してください。

配送料、手数料、税金の自動計算

PayPal アカウントの設定により、配送料および売上税 (付加価値税 (VAT) とも呼ばれます) を自動的に計算できます。

配送料を自動的に計算して請求するように PayPal アカウントを設定することができます。

売上税および配送料を表示または修正するには、次の手順に従います。

1. https://www.paypal.com で、PayPal アカウントへログインします。
2. **[マイアカウント]** タブの **[個人設定]** サブタブをクリックします。
3. **[販売の設定]** 列で、**[売上税]** または **[配送料の計算]** をクリックします。

売上税または付加価値税の回収

[国] および **[米国の州]** ドロップダウンメニューから国または州を選択し、税率を入力することで、顧客に税金を請求できます。選択した国または州内に居住するすべての顧客には、お客様が選択した税率が自動的に請求されます。米国の州および一覧に表示される国ごとに異なる税率を指定できます。

重要： 米国の州に対して率を入力する場合は、**[国]** ドロップダウンメニューを必ず **[アメリカ合衆国]** に設定してください。

ラジオボタンを使用して、商品、または商品と任意の配送料および手数料に対して税金を適用できます。

[保存] をクリックして変更を保存します。

個々の取引の税金設定の上書き

顧客の居住地にかかわらず、個々の取引または取引内の商品に対して一定の税額を設定できます。詳細については、「カート全体の税金の設定」(81 ページ) を参照してください。

配送料の計算

配送料を一定額で請求するか、購入合計金額のパーセンテージで請求するかを決定します。

一定額 . 一定額では購入の小計が基準になります。**[一定額]** ラジオボタン ($ で示されています) を選択し、通貨金額の各段階に一定額を入力します。**[保存]** をクリックして変更を保存します。

例 2.1　　一定額配送料の計算

一定額を以下のように設定するとします。

$0 ～ $49.99 = $3

$50.00+ = $6.00

小計が $36.50 の場合、配送料は $3 となり、顧客には購入合計として $39.50 が請求されます。

小計が $66.50 の場合、配送料は $6 となり、顧客には購入合計として $72.50 が請求されます。

パーセンテージ . パーセンテージでは購入の小計が基準になります。**[パーセンテージ]** ラジオボタン (% で示されています) を選択し、通貨金額の各段階のパーセンテージを入力します。**[保存]** をクリックして変更を保存します。

例 2.2　　パーセンテージ配送料の計算

パーセンテージを以下のように設定するとします。

$0 ～ $49.99 = 5%

$50.00+ = 4%

小計が $36.50 の場合、配送料は 5% x $36.50 = $1.83 となり、顧客には購入合計として $38.33 が請求されます。

小計が $66.50 の場合、配送料は 4% x $66.50 = $2.66 となり、顧客には購入合計として $69.16 が請求されます。

個々の取引の配送料計算の上書き

商品に特別な配送料金を設定したい場合があります。たとえば、商品が特に重くて配送料がかかる場合や、配送料が不要なサービスである場合などです。ある商品について異なる配送料を請求するには、ボタンの FORM の shipping および handling_cart に配送料を含めます。

個人設定して、個々の取引で個人設定の配送料計算設定を上書きできるようにする必要があります。

1. 個人設定の「**配送料の計算**」ページにアクセスします。
2. **[上記の価格ごとの配送料設定よりも取引ごとの配送料を優先する場合は、こちらをクリックしてください (価格ごとの設定が有効になっている場合)]** と表示されているチェックボックスをクリックします。

   [保存] をクリックします。

特定の種類の支払いの拒否

支払い受領設定を使用すると、受領する支払いの種類によって拒否することができます。

図 2.8　　支払い受領設定

確認済み住所のない米国のユーザーからの支払いを拒否する

買い手が確認済み住所を知らせないことを選択している場合に支払いを拒否することで、より優れたリスク管理を行えます。PayPal は確認済み住所を提供することで、お客様が商品を発送する際に情報に基づいた判断を行えるようにしています。PayPal のセラープロテクションポリシー (SPP) の対象となり、不正行為をはたらく買い手と取引するリスクを低減するため、発送先は買い手の確認済み住所にしてください。

この設定には、3 つの選択肢があります。

- **[はい]**: 確認済み住所のない米国のユーザーからのすべての支払いが拒否されます。すべての米国の買い手は、お客様に支払うために確認済み住所を提供する必要があります。
- **[いいえ]**: すべての支払いが受領されます。売上を最大限にするには、[いいえ] を選択します。
- **[質問してください]**: 確認済み住所なしでの支払いを受領するか拒否するかを取引ごとに選択できます。このオプションにより、買い手の確認済み住所がない場合に危険を冒すかどうかを取引ごとに選択することができます。支払いを受領すると取引は完了します。特定の支払いを拒否すると、支払いの送金者には支払いが拒否されたことが通知され、その支払い金額が入金されます。PayPal は、拒否された支払いに対して手数料を請求しません。

未保有通貨での支払いを拒否する

保有していない通貨での支払いを受け取った場合、お客様は、その通貨で残高を開くか、主残高に換算するか、支払いを拒否するかのいずれかが求められます。残高を保有している通貨での支払いは、該当する残高に充当されます。各通貨残高の概要は「アカウント概要」ページで確認できます。通貨残高の管理の詳細については、56 ページの「PayPal でお取り扱いできる通貨」を参照してください。

この設定には、3 つの選択肢があります。

- **[はい]**: 支払いが実行された通貨にかかわらず、支払いが受領されます。
- **[いいえ、受領して米ドルに換算]**: 支払いは受領され、米ドルに自動的に換算されます。
- **[質問してください]**: 保有していない通貨での支払いを受領するか拒否するかを取引ごとに選択できます。支払いを受領すると取引は完了します。特定の支払いを拒否すると、支払いの送金者には支払いが拒否されたことが通知され、その支払い金額が入金されます。PayPal は、拒否された支払いに対して手数料を請求しません。

米国以外の PayPal アカウントを保有するユーザーからの支払いを拒否する

米国以外のほとんどの住所は確認できないので、セラープロテクションポリシーの対象となるため、米国以外の PayPal アカウントを保有するユーザーからの支払いを拒否することを選択できます。

[一般支払い] サブタブからの支払いを拒否する

PayPal ウェブサイトの **[送金]** タブの **[一般支払い]** サブタブから開始された支払いを受領するかどうかを選択できます。このオプションを選択すると、受領する PayPal 支払いがお客様が定義した特定の商品や取引に関連付けられるため、アカウントの管理が容易になります。

これらの支払いを拒否すると、[今すぐ購入] ボタン、[寄付]、[ショッピングカート]、[購読と定期支払い]、[落札通知]、[一括支払い]、[送金請求]、スマートロゴ、eBay チェックアウト支払いから開始された支払いのみを受領することになります。

送り主が銀行口座を保有している場合に、クレジットカードを資金源とする支払いを拒否する

可能な場合には銀行口座または PayPal の資金を使用して支払うことを顧客に強制することができます。ただし、銀行口座または PayPal の資金では支払えない場合、顧客はクレジットカードによる支払いを選択できます。

この設定は、チャージバックのリスクの低減にも役立ちます。認証済みユーザーとは、PayPal で銀行口座の確認を行ったか、他の方法で PayPal が認証を行ったユーザーです。ほとんどの認証済み会員には銀行口座で支払う選択肢があるため (eCheck または即時振替を利用)、この設定によってユーザーが送金できなくなることはありません。こうしたユーザーが PayPal の即時振替を使用して支払うと、クレジットカードで支払った場合と同様に、お客様は支払いを即時に受領します。PayPal で銀行口座を確認していないユーザーも、クレジットカードを資金源として送金できます。

eCheck による支払いを拒否する

eCheck による支払いを拒否できます。eCheck による支払いは決済に 3 ～ 4 営業日ほどかかるため、[即時購入] および [今すぐ購入] ボタンで eCheck を拒否することもできます。

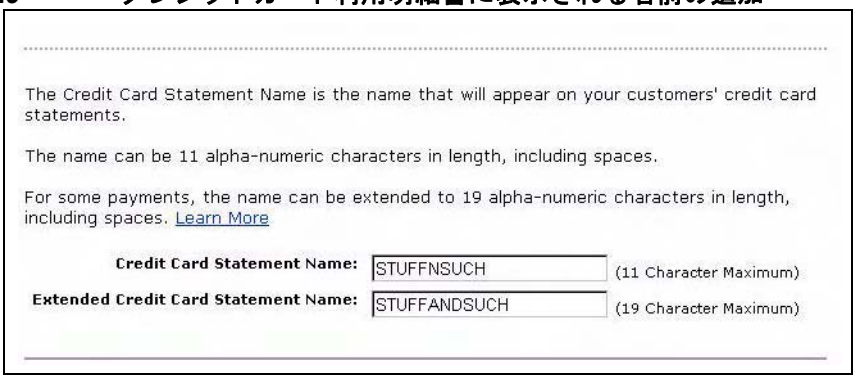
これらの支払いの拒否を選択した場合、eCheck を使用して支払いを実行しようとしたユーザーには、取引を完了するためにクレジットカードをアカウントに追加することが求められます。

これらの支払いを拒否しないことを選択した場合、PayPal ウェブサイト決済またはオークション用ロゴを通じて eCheck による支払いを受領できます。eCheck による支払いは未決済として表示され、PayPal アカウントに入金されるまでに 3 ～ 4 営業日かかります。

クレジットカード利用明細書に表示される名前の追加

「支払い受領設定」ページで、顧客のクレジットカード利用明細書に表示される名前を指定できます。

図 2.9　クレジットカード利用明細書に表示される名前の追加



買い手がクレジットカードで支払った場合、お客様のクレジットカード利用明細書には、請求金額の横に PAYPAL* という文字がお客様の名前と共に記載されます (例 : PAYPAL*MYCCNAME)。クレジットカード利用明細書に表示される名前はスペースを含めて最大 11 文字ですが、特殊文字 (&、#、_ など) は使用できません。名前はすべて大文字に変換され、クレジットカード会社によっては末尾が切り捨てられる場合があります。

クレジットカードの明細書に表示される名前は、事業名はたは法律上の名前と正確に一致している必要があります。

顧客の連絡先電話番号の取得

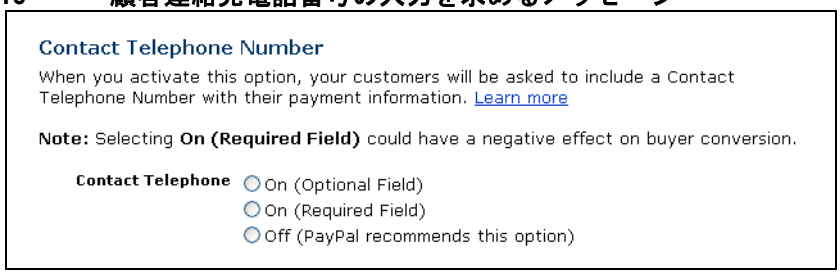
「顧客の連絡先電話番号」は、顧客の連絡先電話番号を取得するオプションです。このオプションを有効にすると、顧客には支払い情報への連絡先電話番号の入力が求められます。

重要： PayPal のユーザー規約により、マーチャントは関連する購入に関してのみ、この連絡先電話番号を使用して買い手に連絡することができます。この電話番号は、一方的な広告配信には使用できません。

連絡先電話番号は、オプションにも必須にも設定できるほか、オフにすることもできます。買い手はプライバシーを重視し、一方的な広告配信を最小限にすることを希望するため、推奨されるデフォルトのオプションはオフです。

買い手の連絡先電話番号を必須にすると、購入時に買い手にメッセージが表示されます。

図 2.10　　顧客連絡先電話番号の入力を求めるメッセージ



顧客の連絡先電話番号の有効化

顧客の連絡先電話番号オプションを有効にするには、次の手順を実行します。

1. https://www.paypal.com で、PayPal アカウントへログインします。
2. **[マイアカウント]** タブをクリックします。
3. **[個人設定]** リンクをクリックします。
4. **[ウェブサイト決済設定]** リンクをクリックします。
5. 希望するオプションを、**[オン (オプションフィールド)]**、**[オン (必須フィールド)]**、**[オフ (推奨)]** から選択します。
6. ページ内の残りの選択を完了します。
7. [保存] をクリックします。

データの言語エンコーディング

世界の異なる地域で PayPal を使用しているウェブサイトでは、異なる言語が使用されています。コンピュータの世界において、人間の言語は「文字セット」や「文字エンコーディング」といった用語で表されます。

文字セットとは、ある言語のすべての字体や単語記号をコンピュータで表現したものです。たとえば、ASCII (米国規格協会情報交換標準コード) とは、アメリカ英語の字体、数字、句読点、記号を表すために何十年にもわたって使用されてきた一般的な文字セットです。他の文字セットとしては、中国語の文字セットとして広く実装されている Big 5 があります。一方、文字エンコーディングとは、データ処理において特定の文字セットが内部的にどのように表現されているか、つまり個々の文字を実際に保存および処理する方法を指します。文字エンコーディングには多くの種類があります。たとえば、1 つの文字に使用するコンピュータビットは 7、8、16 ですが、これはエンコーディングによって異なります。

PayPal では、これら 2 つの用語をまとめて言語エンコーディングと呼びます。

言語エンコーディングの変更

[言語エンコーディング] 設定を使用することで、お客様のウェブサイトでいずれかの PayPal ウェブサイト決済ボタンが使用されている場合に、PayPal がお客様のウェブサイトから受信するデータのエンコーディング、またお客様のウェブサイトが PayPal から受信するデータのエンコーディングを正確に制御できます。

PayPal で新しいビジネスアカウントに登録すると、PayPal システムでは、登録時にお客様が指定した国に基づいてお客様の文字セットおよびエンコーディングが判別されます。たとえば、郵送住所からフランスとわかる場合、お客様の **[販売の設定]** の言語エンコーディングがデフォルトで西洋言語文字セットに設定されます。

個人設定の操作：言語エンコーディング

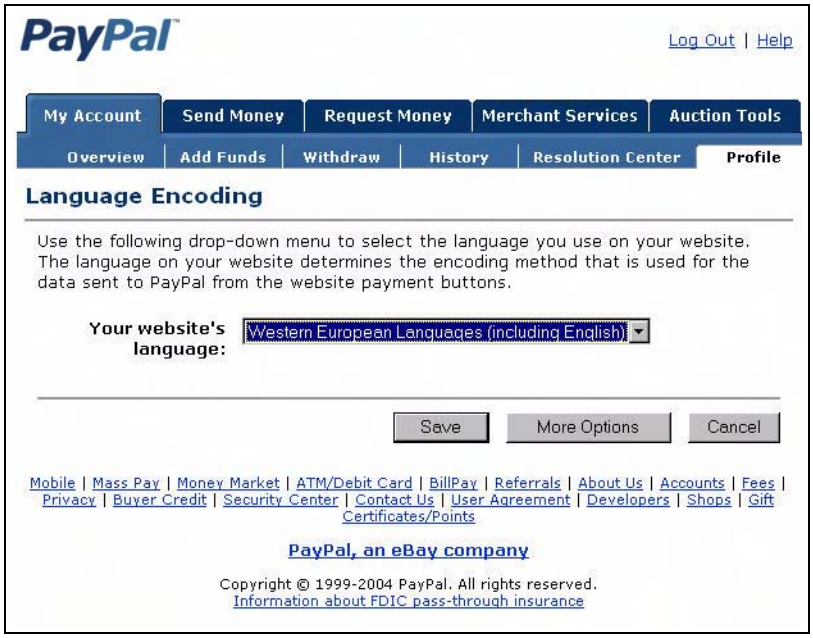
PayPal ビジネスアカウントのデフォルトの言語エンコーディングを設定するには、アカウントへログインし、**[個人設定]** タブをクリックします。[販売の設定] 列で、**[言語エンコーディング]** をクリックします。

図 2.11　　[個人設定] の [販売の設定] にある [言語エンコーディング]

ウェブサイトの言語の変更

「言語エンコーディング」ページには、次の図に示されているように、お客様のウェブサイトの言語設定が表示されます。**[お客様のウェブサイトの言語]** ドロップダウンメニューを使用して、設定を変更できます。

図 2.12　言語エンコーディング設定 : 基本的な選択肢



PayPal がお客様のウェブサイトから受信するデータの言語を変更するには、図 2.13「ウェブサイトの言語設定」に示されているように、**[お客様のウェブサイトの言語]** ドロップダウンメニューをクリックして、別の言語を選択します。

図 2.13　ウェブサイトの言語設定

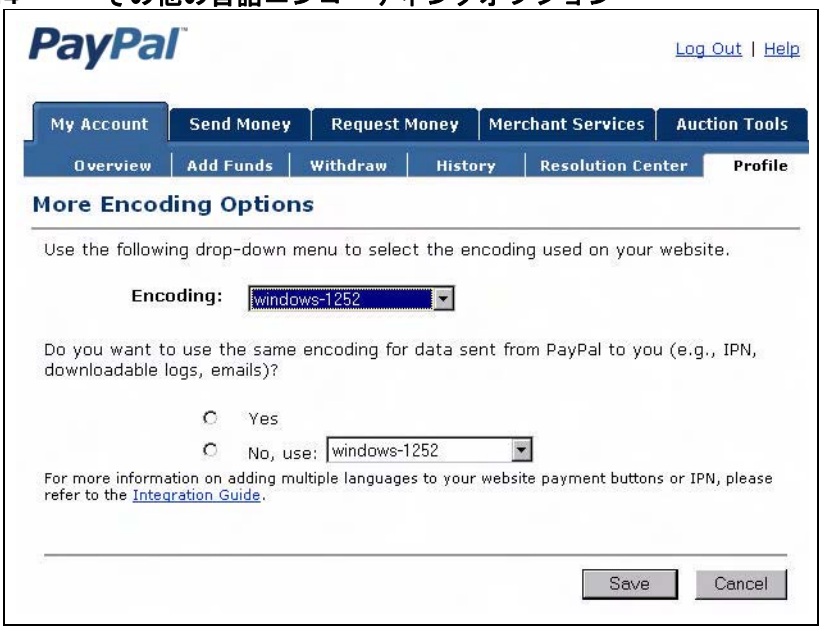
[保存] をクリックして選択を保存するか、または **[キャンセル]** をクリックして設定を最初のままにします。

その他のエンコーディングオプション

お客様のウェブサイトで使用されている文字エンコーディングの正確な標準名を指定するには、図 2.14「その他の言語エンコーディングオプション」に示されているように、「言語エンコーディング」ページの **[その他のオプション]** をクリックして、「その他のエンコーディングオプション」ページを開きます。

「その他のエンコーディングオプション」ページでは、PayPal がお客様のウェブサイトから受信する文字エンコーディング、および PayPal がお客様のウェブサイトに送信するデータのエンコーディングを指定できます。

図 2.14　　その他の言語エンコーディングオプション



[エンコーディング] ドロップダウンメニューのエンコーディング選択肢は、登録時に指定された国に基づいています。

エンコーディングの選択肢を変更するには、**[エンコーディング]** ドロップダウンメニューをクリックし、利用可能なエンコーディングのいずれかを選択します。サポートされているエンコーディングの一覧については、表 9.2「PayPal がサポートする文字セットおよびエンコーディング」(107 ページ) を参照してください。

PayPal から送信されるデータについては、同じエンコーディングを指定することも、異なるエンコーディングを指定することもできます。お客様のウェブサイトと同じエンコーディングを使用するには、**[はい]** ラジオボタンをクリックします。異なるエンコーディングを使用するには、**[いいえ、次を使用します]** ラジオボタンをクリックし、付属するドロップダウンメニューから希望のエンコーディングを選択します。

個々の取引の言語エンコーディング設定

charset 変数を使用すると、個々の取引で言語エンコーディングを設定できます。「文字セットの設定 : charset」(107 ページ) を参照してください。

PayPal アカウントへの複数ユーザーアクセス

複数ユーザーアクセスを使用すると、PayPal アカウントのビジネス機能によってアクセス権が異なるマルチログインを設定できるため、従業員はそのアカウントの業務に必要な部分にのみアクセスすることになります。たとえば、カスタマーサービス担当者にアクセス権が限定された固有のログインを付与すれば、担当者は残高の表示や払い戻しのみ可能で、個人設定の編集、送金、振替はできません。

アカウントには最大 7 つの異なるログインを追加できます。各従業員に別々のユーザー名およびパスワードを設定し、各ユーザーに必要最小限のアクセス権を付与することができます。従業員がパスワードを忘れたり紛失したりした場合は、お客様がログインしてリセットできます。

注 : 退社した従業員の権限を無効にすることを忘れないようにしてください。

複数ユーザーアクセスを設定するには、次の手順に従います。

1. PayPal ビジネスアカウントへログインします。
2. [個人設定] を開きます。
3. **[複数ユーザーアクセス]** をクリックします。

図 2.15 アカウントの「個人設定概要」の [複数ユーザーアクセス] リンク

4. 管理担当者のメールアドレスを指定します。これは、アカウント活動に関する通知を受信するメールアドレスです。

   注 : このメールアドレスを確認しないと、先に進めません。

5. ログインごとに、ユーザー ID、パスワード、およびそのユーザーが使用できるアカウント権限を指定します。

図 2.16　　複数ユーザーアクセス：ユーザーの追加

通貨残高の管理

個人設定の **[通貨残高]** セクションを使用して、以下のような通貨残高の管理を行えます。

- 主通貨の選択
- 通貨残高の開設またはクローズ
- 通貨残高間での振替。ある通貨残高から別の通貨残高への振替は、有利な外貨換算レートで行われます。

PayPal 残高の維持は以下の通貨で行うことができます。

表 2.2　PayPal 残高で使用できる通貨

ISO-4217 コード	通貨
AUD	オーストラリアドル
CAD	カナダドル
CHF	スイスフラン
CZK	チェココルナ
DKK	デンマーククローネ
EUR	ユーロ
GBP	英ポンド
HKD	香港ドル
HUF	ハンガリーフォリント
JPY	日本円
NOK	ノルウェイクローネ
NZD	ニュージーランドドル
PLN	ポーランドズロティ
SEK	スウェーデンクローナ
SGD	シンガポールドル
USD	米ドル

PayPal でサポートされている取引通貨

PayPal での取引用に次の通貨がサポートされています。

表 2.3　PayPal で通用する取引通貨および通貨コード

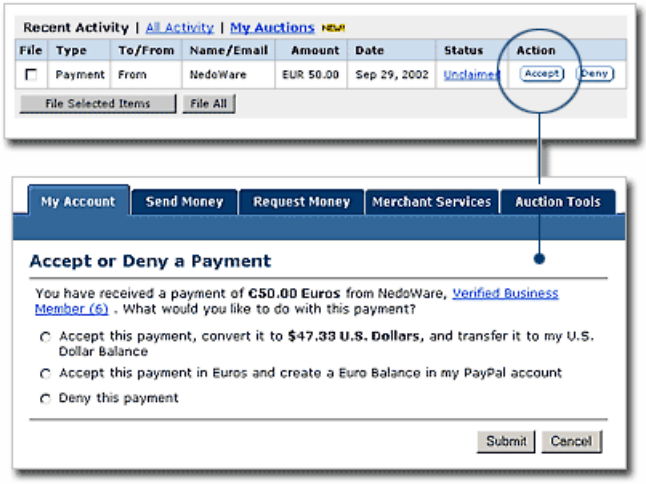
ISO-4217 コード	通貨
AUD	オーストラリア
CAD	カナダドル
CHF	スイスフラン
CZK	チェココルナ
DKK	デンマーククローネ
EUR	ユーロ
GBP	英ポンド
HKD	香港ドル
HUF	ハンガリーフォリント
JPY	日本円
NOK	ノルウェークローネ
NZD	ニュージーランドドル
PLN	ポーランドズロティ
SEK	スウェーデンクローナ
SGD	シンガポールドル
USD	米ドル

通貨間支払いの受領または拒否

受領する通貨と、その受領方法を選択できます。**[支払い受領設定]** を使用して、通貨間支払いを管理できます。「特定の種類の支払いの拒否」(46 ページ) を参照してください。

お客様が保有する通貨で顧客が支払いを実行した場合、お客様のアカウントではその通貨残高で資金が表示されます。お客様が保有していない通貨で顧客が支払いを実行した場合は、お客様は支払いを受領または拒否できます。

図 2.17　　通貨間支払いの受領または拒否



受領手数料は、資金が送金された通貨で課されます。お客様の主通貨に換算される支払いは、有利な外貨換算レートで換算されます。

3 単一商品の支払い : [今すぐ購入] と [寄付]

[今すぐ購入] ボタンまたは [寄付] ボタンは、単一商品の支払いや購入に適しています。1 つの [今すぐ購入] ボタンで、同じ商品を 1 つ以上販売できます。ただし、異なる商品を販売するには、商品ごとに別の [今すぐ購入] ボタンを作成するか、PayPal のショッピングカートを使用する必要があります。[寄付] ボタンでは、事前に決めた金額を集金したり、寄付者に寄付金額の選択を任せたりすることができます。「基本的なページ順序の例」(18 ページ) に、[今すぐ購入] または [寄付] の仕組みを示します。

[今すぐ購入] または [寄付] ボタンは、以下の 2 通りの方法で作成できます。

- PayPal のオンラインの [今すぐ購入] または [寄付] ボタンファクトリを使用して、ウェブサイトまたはメールメッセージにコピーする HTML FORM を作成する。
- 「[今すぐ購入] ボタン HTML およびハイパーリンクのサンプル」(63 ページ) の例および付録 A「ウェブサイト決済スタンダードの HTML 変数」 の変数の説明を参考に、任意のウェブページツールを使用して独自の HTML FORM を作成する。

[今すぐ購入] または [寄付] ボタンファクトリの使用

[今すぐ購入] および [寄付] のボタンファクトリは、ユーザーに入力を求める情報がわずかに異なる以外は、まったく同じように動作します。こうした違いについては、以下の手順で触れます。

[今すぐ購入] または [寄付] ボタンファクトリを使用して HTML を作成するには、次の手順に従います。

1. https://www.paypal.com で、PayPal アカウントへログインします。
2. **[ビジネスサービス]** タブをクリックします。
3. **[今すぐ購入] ボタン**または **[寄付]** をクリックします。
4. 商品の詳細を入力します。フィールドはすべてオプションです。

   [今すぐ購入] ボタンのフィールド
   - **[商品名 / サービス]:** 販売する商品またはサービスの名前を入力します。このフィールドに何も入力しない場合、顧客が購入時に入力することができます。注文の発送を容易にするために、商品名を入力することをお勧めします。
   - **[商品 ID/ 番号]:** 商品に ID やトラッキング番号がある場合は、ここに入力します。このフィールドは、支払い時には顧客に表示されませんが、PayPal ウェブサイトの取引の詳細には表示されます。

– **[商品価格]:** 販売する商品の価格を入力します。このフィールドに何も入力しない場合、顧客が入力することができます。注文の発送を容易にするために、商品価格を入力することをお勧めします。

[寄付] ボタンのフィールド

– **[寄付名 / サービス]:** 支払いの理由、または組織 / 慈善事業の名前をここに入力します。このフィールドに何も入力しない場合、寄付者が入力することができます。

– **[寄付 ID/ 番号]:** このフィールドは、支払いの区別に使用できます (例 : キャンペーン名の入力)。このフィールドは、支払い時には寄付者には表示されませんが、PayPal ウェブサイトの取引の詳細には表示されます。

– **[寄付金額]:** 事前に決定した金額を集金するには、その金額を **[寄付金額]** フィールドに入力します。寄付者に寄付金額の選択を任せる場合は、このフィールドに金額を入力しないでください。ユーザーには支払い時に寄付金額の入力が求められます。

共通フィールド

– **[通貨]:** この支払いの通貨を選択します。デフォルトでは、このフィールドのデフォルトはお客様の主残高の通貨です。

– **[買い手の国]**: PayPal ログインまたは登録ページを特定の言語で表示するには、その言語が使用されている国をプルダウンメニューから選択します。

5. ボタンの画像を選択します。

お客様のウェブサイトから支払いまたは寄付を受け取る場合は、顧客が購入するためにクリックするボタンの画像を選択します。独自の画像を表示するには、[URL] フィールドに画像の場所の URL を入力します。

注 : 画像がセキュアな (https) サーバーに保存されている場合のみ、画像の URL を入力することをお勧めします。それ以外の場合、顧客のウェブブラウザには、支払いページにセキュリティで保護されていない項目が含まれている旨のメッセージが表示されます。

メールリンクを作成している場合は、「ボタンへの詳細の追加」(61 ページ) へ進んでください。

6. セキュリティ設定

PayPal ではボタンの HTML コードを暗号化するオプションをご用意しています。暗号化によって、商品の価格およびその他の詳細が第三者によって改ざんされることがなくなるため、取引のセキュリティが高まります。コードを暗号化するには **[はい]** を、編集可能なままにするには **[いいえ]** を選択します。

PayPal ではボタンコードの暗号化を強くお勧めします。ただし、制限事項が 3 つあります。

– 暗号化されたボタンの HTML は編集できません。ボタンのコードを手動で修正するには、このオプションで **[いいえ]** を選択します。

– ドロップダウンのオプションフィールド (手順 5 を参照) のように、「**オプションを追加**」ページから動的に生成されたコードを含むボタンは暗号化できません。商品にオプションフィールドが必要な場合は、**[いいえ]** を選択して、暗号化をオフにします。

– ボタンの暗号化を選択した場合、メールリンクは作成できません。

ボタンへの詳細の追加

ボタンに追加する詳細 (売上税、配送料、ロゴなど) がない場合は、**[ボタンを作成]** をクリックし、「HTML コードのコピーと貼り付け」(62 ページ) へ進んでください。その他の場合は、**[オプションを追加]** をクリックしてください。

ボタンに追加する詳細がある場合は、以下の手順に従います。

1. [今すぐ購入] ボタンに配送料および売上税を追加します。

– **[配送料の計算]:** 個人設定で配送料金を指定した場合は、ここに表示されます。

– **[売上税または付加価値税の計算]:** 個人設定で税率を指定した場合は、ここに表示されます。詳細については、「配送料、手数料、税金の自動計算」(44 ページ)」を参照してください。

2. [今すぐ購入] ボタンにオプションフィールドを追加します。

オプションフィールドを作成すると、顧客が購入に関する情報を指定できるようになります。オプションフィールドは、色、サイズ、ギフト包装などのオプションの指定に使用できます。オプションで商品の価格が変わることはあってはなりませんが、別途メールのやり取りを行うことなく顧客から追加情報を収集できます。[今すぐ購入] ボタンそれぞれに最大 2 つのオプションフィールドが設定でき、情報の収集にはドロップダウンメニューまたはテキストボックスを使用できます。

申し訳ありませんが、オプションフィールドおよびボタンの暗号化は、メールハイパーリンクを作成している場合は使用できません。メールメッセージに [今すぐ購入] リンクを記載する場合、HTML メールを送信するか、お客様のウェブサイト上の (オプションフィールド付きの)[今すぐ購入] ボタンへのリンクを提供するか、**[通信欄]** フィールドにオプション情報を入力するようユーザーに依頼します。

– **[オプションフィールドタイプ]:** オプションフィールドのタイプとして、ドロップダウンメニューまたはテキストボックスを選択します。ドロップダウンメニューを選択した場合は、メニューの項目を入力する必要があります。テキストボックスを選択した場合は、顧客が項目を入力します。

– **[オプション名]:** オプションの名前を入力します。[オプション名] フィールドには、最大 60 文字まで入力できます。

– **[ドロップダウンメニュー項目]:** ドロップダウンメニューを使用する場合は、メニューの項目を入力する必要があります。項目ごとの制限文字数は 30 で、最大 10 個の項目の設定が可能です。各項目を区切るには、キャリッジリターン (**ENTER** キー) を使用します。

3. 支払いページをカスタマイズします。

– **[カスタム支払いページスタイル]:** PayPal の支払いページをお客様のウェブサイトのスタイルに合わせてカスタマイズして、顧客がスムーズに支払えるよう

にします。個人設定にカスタム支払いページスタイルをすでに追加している場合は、ここに表示されます。顧客が [今すぐ購入] ボタンをクリックしたときに表示されるページスタイルを選択します。ページスタイルの作成の詳細については、「PayPal 支払いページのカスタマイズ」(29 ページ)」を参照してください。

4. 顧客の体験をカスタマイズします。

- **[支払い完了 URL]:** 顧客が支払いを完了した後にリダイレクトされるページの URL を入力します。[自動復帰] を有効にしていないかぎり、顧客には支払い完了ページが表示され、そこで **[続行]** をクリックすると、お客様が指定した支払い完了 URL に戻ります。支払い完了 URL を入力しないと、このリンクをクリックした顧客は PayPal のウェブページに転送されます。
- **[支払いキャンセル URL]:** 顧客が今すぐ購入の支払いフローの任意の時点で支払いをキャンセルした場合に転送される URL を入力します。支払いキャンセル URL を入力しないと、このリンクをクリックした顧客は PayPal のウェブページに転送されます。

5. その他のオプション

- **[数量]:** 顧客が複数の商品またはサービスを購入できるようにするには、**[はい]** を選択して、顧客に希望数量の入力を求めます。**[いいえ]** を選択すると、数量は 1 に設定され、顧客は 1 件の支払いで 1 つの商品しか購入できなくなります。
- **[配送先住所]:** 顧客に配送先住所の入力を求めるには、**[はい]** を選択します。**[いいえ]** を選択すると、顧客に配送先住所の入力は求められません。

6. 顧客から追加情報を収集します。

- **[通信欄]:** 顧客が支払いに関する通信を入力できるようにするには、**[はい]** を選択します。**[いいえ]** を選択した場合、顧客は通信を入力できません。
- **[通信欄のタイトル]:** 顧客に支払いに関する通信の入力を許可した場合、[通信欄] フィールドのタイトルを指定できます。タイトルを指定することで、ユーザー ID や追加説明など、特定の情報の入力を買い手に求めることができます。通信欄のタイトルには、40 文字の制限があります。タイトルを入力しなかった場合、顧客には [通信欄] フィールドのタイトルとして **[追加説明 (オプション)]** と表示されます。

7. 支払いを受領するメールアドレスを選択します。

確認済みメールアドレスが複数ある場合、顧客が支払いを行ったときに支払い受領通知を受信するアドレスを指定できます。

HTML コードのコピーと貼り付け

[今すぐ購入] ボタンファクトリフォームの入力が終わったら、**[ボタンを作成]** をクリックします。

顧客がお客様のウェブサイトで支払う場合 :

1. **[ウェブサイト用 HTML]** テキストボックスからコードをコピーするため、すべてのテキストを強調表示して Ctrl+C を押すか、すべてのテキストを強調表示した上でマウスを右クリックして **[コピー]** を選択します。
2. 支払いの回収を行うウェブページを開きます。
3. コピーしたコードをウェブページファイル内の画像を表示する場所 (通常は商品またはサービスの説明の横) に貼り付けるため、Ctrl+V を押すか、マウスを右クリックして **[貼り付け]** を選択します。

顧客がメールで支払う場合 :

注 : 暗号化ウェブサイト決済 (EWP) を使用している場合、メールリンクを作成することはできません。

1. **[メール用リンク]** テキストボックスからコードをコピーするため、すべてのテキストを強調表示して Ctrl+C を押すか、すべてのテキストを強調表示した上でマウスを右クリックして **[コピー]** を選択します。
2. 送信するメールを開きます。
3. コピーしたコードをメールに貼り付けるため、Ctrl+V を押すか、マウスを右クリックして **[貼り付け]** オプションを選択します。
4. 顧客がメールを受信すると、コードがリンクとして表示されます。顧客がリンクをクリックすると、お客様の PayPal 支払いページへ転送されます。

HTML のヒント : お客様のウェブページの HTML コードが PayPal からコピーしたコードと完全に一致しているかどうかを確認してください。一部の HTML エディタでは、コードの一部の文字が変更されることがあります。また、HTML に対応するフィールドにコードを貼り付けるようにしてください。通常のテキストフィールドにコードを貼り付けると、コードは表示可能テキストとして扱われます。

[今すぐ購入] ボタン HTML およびハイパーリンクのサンプル

[今すぐ購入] ボタンの HTML は、以下のようになります。この例には、複数のオプションフィールドが含まれています。

例 3.1 [今すぐ購入] ボタンの HTML

重要 : 最初の 2 行を除き、変数の値は変更できます。

```
<form target="paypal" action="https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr"
method="post">
<!-- 今すぐ購入ボタンは _xclick コマンドで指定する -->
<input type="hidden" name="cmd" value="_xclick">
<input type="hidden" name="business" value="seller@designerfotos.com">
<!-- 顧客に希望数量の入力を許可する -->
```

```
<input type="hidden" name="undefined_quantity" value="1">
<input type="hidden" name="item_name" value="Baseball Hat">
<input type="hidden" name="item_number" value="123">
<!-- currency_code 変数が指定されていないため、
金額は USD と見なす -->
<input type="hidden" name="amount" value="5.95">
<! 注文のトラッキングまたはその他の目的のためのパススルー変数 -->
<input type="hidden" name="custom" value="merchant_custom_value">
<input type="hidden" name="invoice" value="merchant_invoice_12345">
<input type="hidden" name="charset" value="utf-8">
<input type="hidden" name="no_shipping" value="1">
<input type="hidden" name="image_url"
value="https://www.designerfotos.com/logo.gif">
<input type="hidden" name="return"
value="http://www.designerfotos.com/thankyou.htm">
<input type="hidden" name="cancel_return"
value="http://www.designerfotos.com/cancel.htm">
<!-- 購入に関する通信欄の入力を顧客に求めない -->
<input type="hidden" name="no_note" value="1">
<table>
     <tr>
        <td>
           <!-- 顧客に製品オプションの選択を許可する -->
           <input type="hidden" name="on0" value="Color?">Color?
           <select name="os0">
              <option value="Red">Red
              <option value="Green">Green
              <option value="Blue">Blue</select>
        </td>
     </tr>
</table>
<input type="image" src="http://images.paypal.com/images/x-click-but01.gif"
name="submit" alt="Make payments with PayPal - it's fast, free and
secure!">
</form>
```

上記の HTML で、以下のハイパーリンクが生成されます。この例には、複数のオプションフィールドが含まれています。

```
https://www.paypal.com/xclick/business=seller@designerfotos.com&undefined_q
uantity=1&item_name=Baseball+Hat&item_number=123&amount=5.95&no_shipping=1&
return=http://www.designerfotos.com/thankyou.htm&cancel_return=http://www.d
esignerfotos.com/cancel.htm&currency_code=USD
```

4 複数商品の支払い：ショッピングカート

PayPal のショッピングカートを使用すると、顧客は 1 件の支払いでの複数商品の購入、選択した全商品の表示、選択した商品の購入前の一覧表示を行うことができます。

ショッピングカートには、2 つの基本的な形式があります。

1. PayPal ウェブサイト (https://www.paypal.com/) で管理されるショッピングカート
2. サードパーティのショッピングカートで使用するための HTML 入力変数

   PayPal が管理するショッピングカートとサードパーティのショッピングカートの主な違いは、以下の HTML 変数にあります。
   - `add` または `display`: これらの変数は、PayPal が管理するショッピングカートであることを示します。
   - `upload`: この変数は、サードパーティのショッピングカートが使用されていることを示します。

PayPal が管理するショッピングカートの仕組み

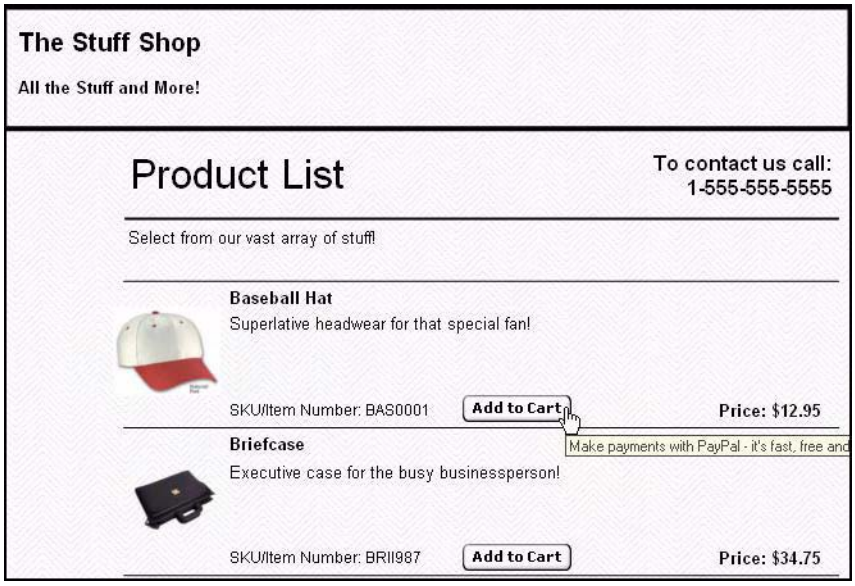
この例では、PayPal が管理するショッピングカートが以下の機能とどのように連携するかを説明します。

- アカウントオプションサービスがオフの場合。この例では、PayPal を使用して支払うには、顧客は PayPal アカウントをすでに保有している必要があります。詳細については、「アカウントオプションサービス (高速ウェブサイト決済)」(34 ページ) を参照してください。
- 自動復帰がオンの場合。取引終了時に、顧客のブラウザはお客様のウェブサイトに自動的に戻されます。詳細については、「自動復帰」(42 ページ) を参照してください。

顧客に表示される内容

PayPal アカウントを保有するボブが、The Stuff Shop で買い物をしようとしています。彼は **[カートに追加]** をクリックして野球帽を選択します。

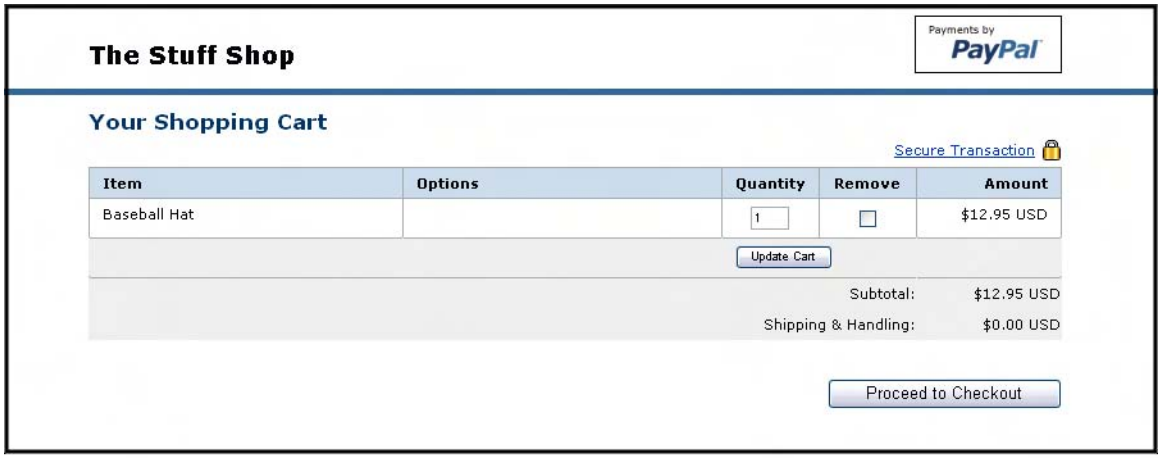
図 4.1　　PayPal が管理するショッピングカートの例 : カートに追加



The Stuff Shop では、「PayPal が管理するショッピングカートのボタンファクトリ」(70 ページ) で説明している PayPal ショッピングカートのボタンファクトリで作成した、一般的な **[カートに追加]** ボタンを使用しています。このボタンの HTML コードは、「PayPal が管理するショッピングカートのサンプル HTML」(73 ページ) で説明しています。

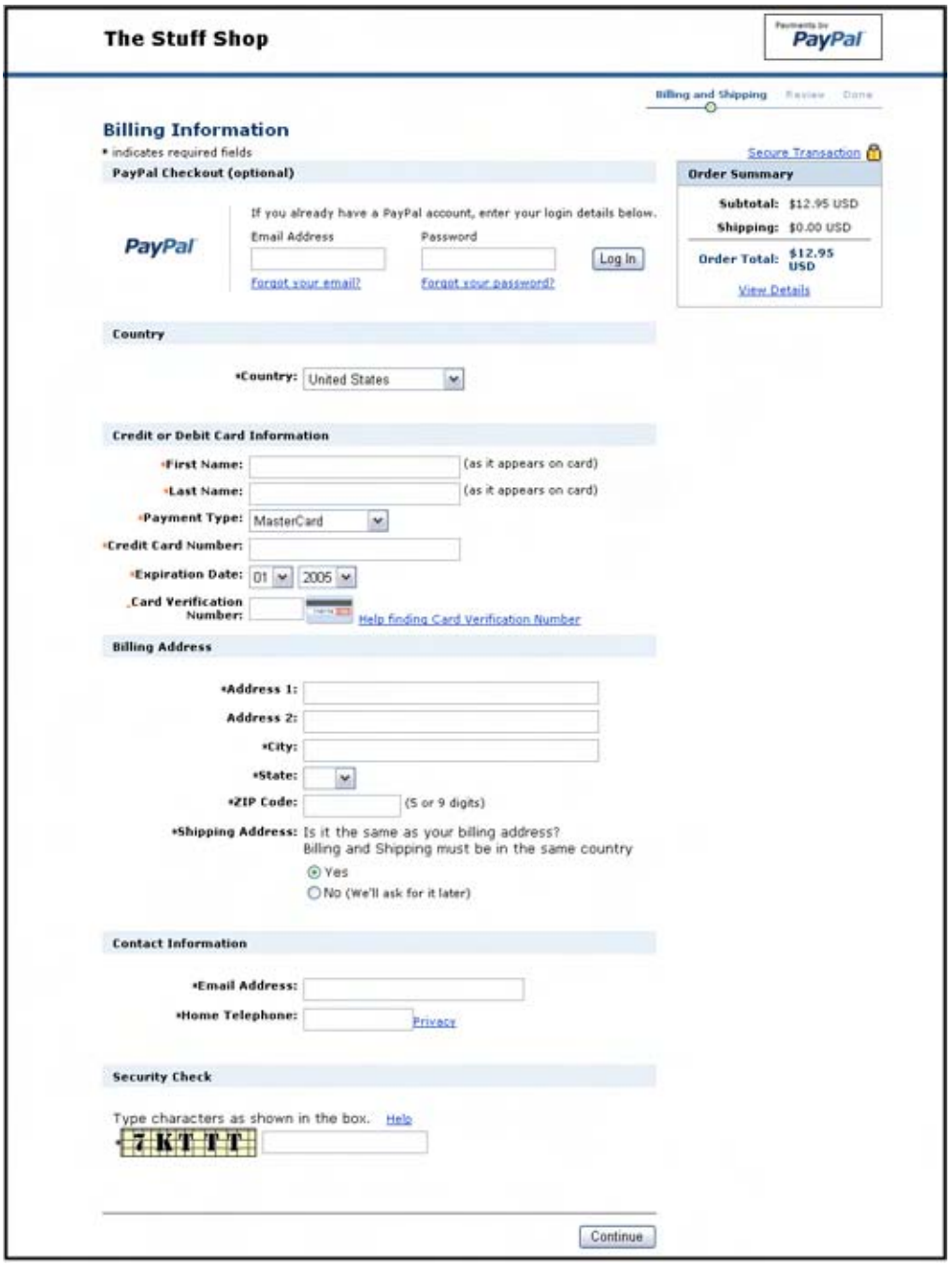
ボブは PayPal ウェブサイトへ転送され、そこでショッピングカードの商品を確認し、必要に応じて変更できます。「請求情報」ページに進むため、ボブは [チェックアウトに進む] をクリックします。

図 4.2　　PayPal が管理するショッピングカートの例 : PayPal ウェブサイト上



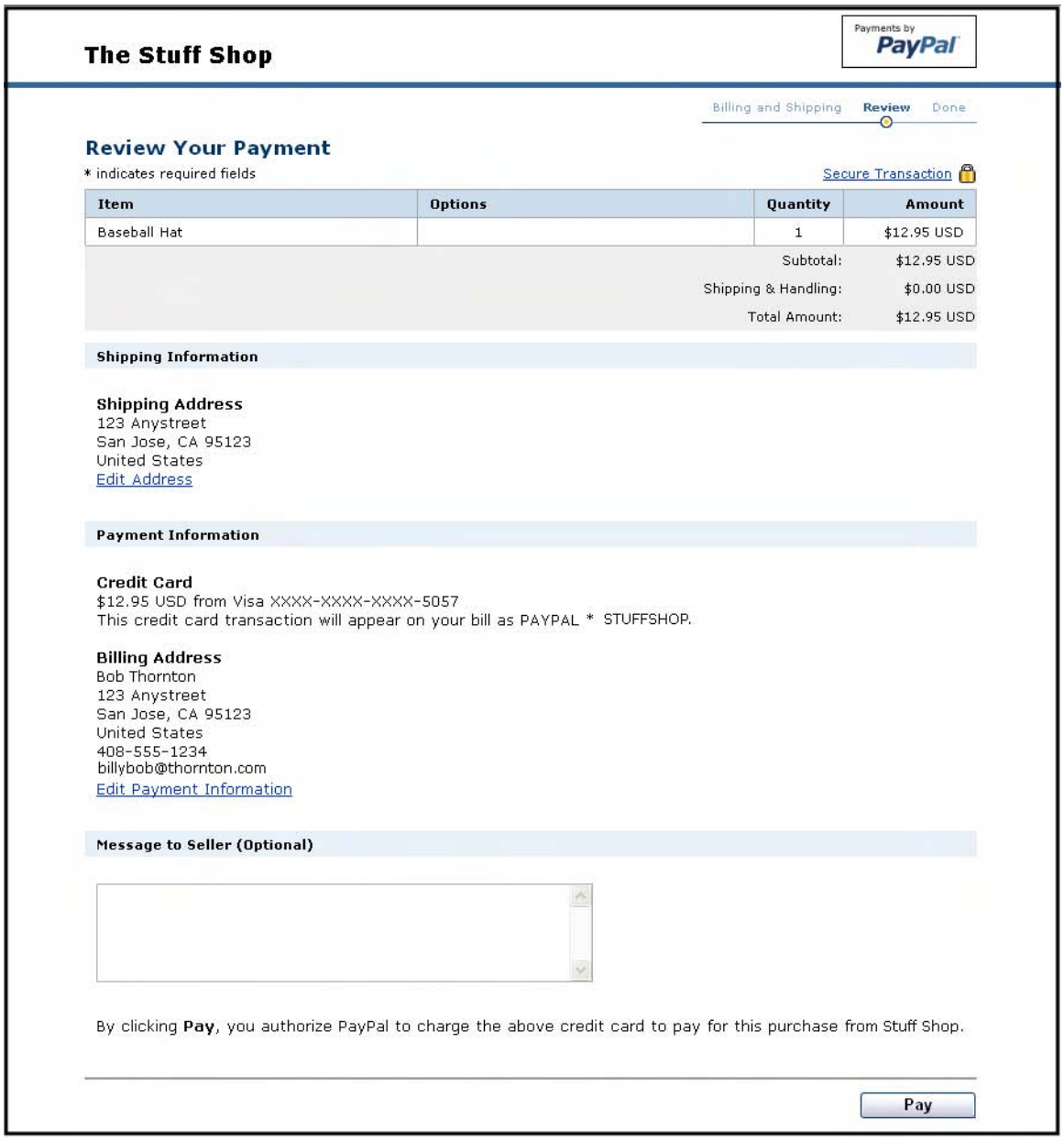
「請求情報」ページで、ボブは自分の PayPal ユーザー名とパスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。

図 4.3　　PayPal が管理するショッピングカートの例 : 請求情報の入力



ボブは支払いの詳細を示す確認ページへ転送されます。

図 4.4　　PayPal が管理するショッピングカートの例 : 確認ページ



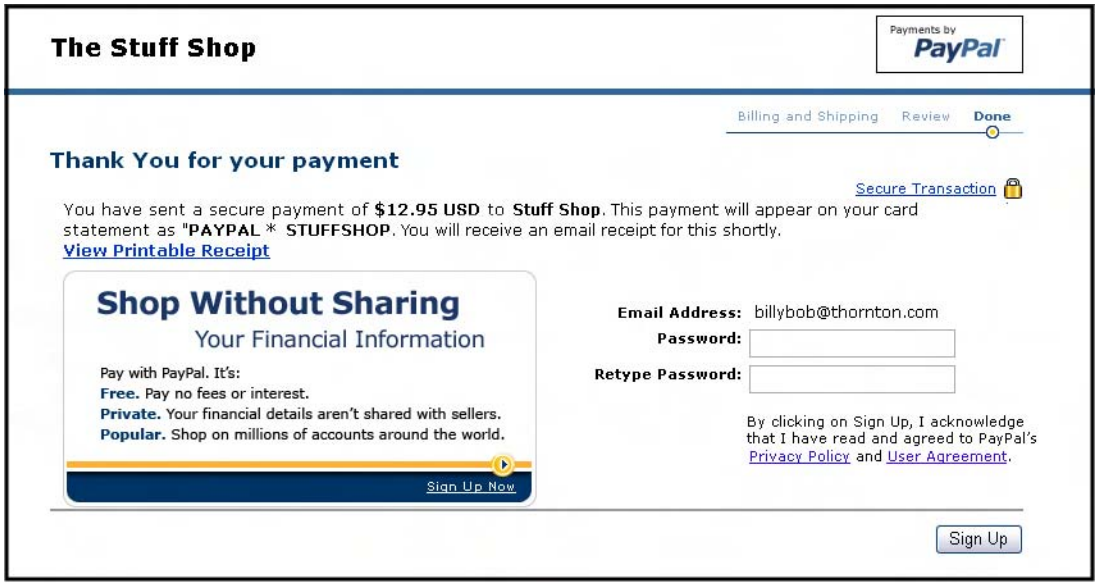
The Stuff Shop は個人設定ベースの発送の設定を有効にしていないため、注文には配送料が追加されていません。配送料の自動計算の詳細については、「配送料、手数料、税金の自動計算」(44 ページ) を参照してください。

ボブは **[支払う]** をクリックして支払いを完了します。

支払いが完了すると、ボブはお礼のページへ転送されます。

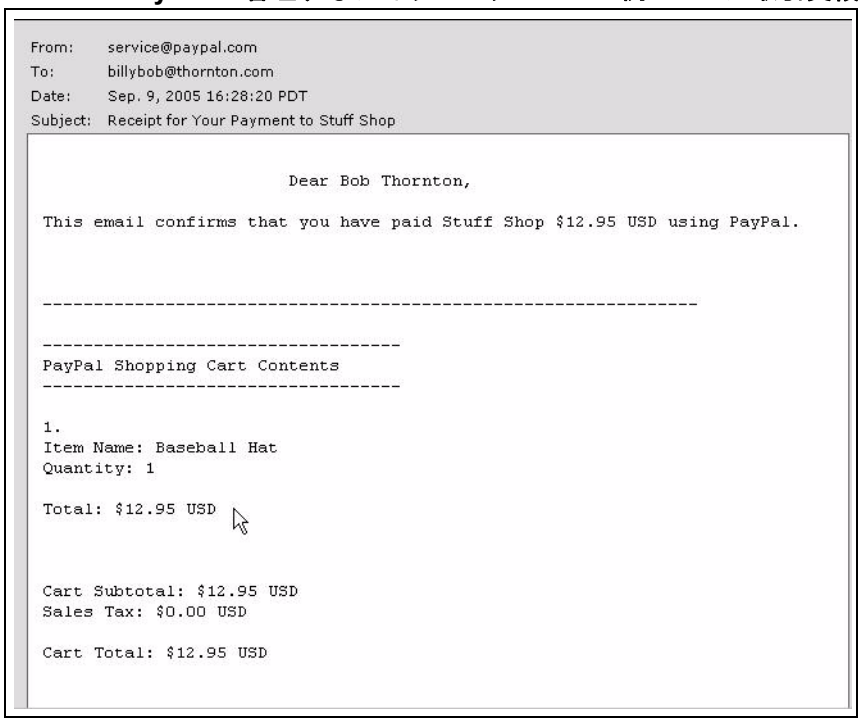
ボブが PayPal アカウントをまだ保有していない場合は、このページでパスワードを選択して [登録] をクリックすることで、PayPal アカウントへの登録を選択できます。

図 4.5　　PayPal が管理するショッピングカートの例 : 支払い後のお礼のページ



ボブは、支払いおよび支払いの詳細を確認する、この取引のメール受領書を受信します。

図 4.6　　PayPal が管理するショッピングカートの例 : メール取引受領書



From: service@paypal.com
To: billybob@thornton.com
Date: Sep. 9, 2005 16:28:20 PDT
Subject: Receipt for Your Payment to Stuff Shop

Dear Bob Thornton,

This email confirms that you have paid Stuff Shop $12.95 USD using PayPal.

PayPal Shopping Cart Contents

1.
Item Name: Baseball Hat
Quantity: 1

Total: $12.95 USD

Cart Subtotal: $12.95 USD
Sales Tax: $0.00 USD

Cart Total: $12.95 USD

PayPal が管理するショッピングカートのボタンファクトリ

PayPal が管理するショッピングカートの場合、顧客は複数の商品に対して一括払いできます。PayPal ショッピングカートのボタンファクトリでは、商品ごとに別の **[カートに追加]** ボタンを作成し、そのボタンの自動的に生成された HTML コードをウェブサイトで商品の横に配置できます。

次の手順でショッピングカートボタンを作成するか、または HTML に慣れている方は付録 A「ウェブサイト決済スタンダードの HTML 変数」の変数を使用して独自のボタンをコーディングできます。

1. https://www.paypal.com で、PayPal アカウントへログインします。
2. 以下の URL を入力します。

   https://www.paypal.com/us/cgi-bin/webscr?cmd=_cart-factory

3. 商品の詳細を入力します。
   - **[商品名 / サービス]** (必須): 販売する商品またはサービスの名前を入力します。
   - **[商品 ID/ 番号]:** 商品に ID やトラッキング番号がある場合は、ここに入力します。このフィールドは、支払い時に顧客に表示されるほか、PayPal ウェブサイトの買い手および売り手の取引の詳細に表示されます。
   - **[商品価格]** (必須): 販売する商品の価格を入力します。
   - **[通貨]** (必須): この支払いの通貨を選択します。このフィールドのデフォルトは、お客様の主残高の通貨です。
   - **[買い手の国]**: PayPal ログインまたは登録ページを特定の言語で表示するには、その言語が使用されている国をプルダウンメニューから選択します。
4. ボタンの画像を選択します。

   お客様のウェブサイトから支払いを受け取る場合は、顧客が購入するためにクリックするボタンの画像を選択します。独自の画像を表示するには、[URL] フィールドに画像の場所の URL を入力します。

注 : PayPal ショッピングカートに追加されるすべての商品は、単一の通貨建てである必要があります。この通貨は、カートに追加される最初の商品に指定された通貨、または currency_code 変数によって決まります。買い手がカートに商品を 1 つ追加した後、そのカートに別の通貨建ての商品を追加することはできません。通貨を変更するには、最初の通貨で商品を購入するか、カートからすべての商品を削除してから、2 番目の通貨建ての商品を追加する必要があります。すべての商品を同じ通貨建てにすることが最善の選択肢です。

ボタンへの詳細の追加

ボタンに追加する詳細 (売上税、配送料、ロゴなど) がない場合は、**[ボタンを作成]** をクリックし、「ショッピングカートの HTML のコピーと貼り付け」(72 ページ) へ進んでください。その他の場合は、**[オプションを追加]** をクリックしてください。

1. 配送料と税金を計算します。

   [個人設定] で配送料金または税金の計算を指定している場合は、**[配送料の計算]** および **[売上税の計算]** の下に表示されます。詳細については、「配送料、手数料、税金の自動計算」(44 ページ) を参照してください。

2. ボタンにオプションフィールドを追加します。

   オプションフィールドを作成すると、顧客が購入に関する情報を指定できるようになります。オプションフィールドでは、色、サイズ、ギフト包装などの情報を指定できます。オプションで商品の価格が変わることはあってはなりません。[ショッピングカート] ボタンには最大 2 つのオプションフィールドが設定でき、情報の収集にはドロップダウンメニューまたはテキストボックスを使用できます。

   – **[オプションフィールドタイプ]:** オプションフィールドのタイプとして、ドロップダウンメニューまたはテキストボックスを選択します。ドロップダウンメニューを選択した場合は、複数の項目を入力する必要があります。テキストボックスを選択した場合は、顧客が項目を入力します。
   – **[オプション名]:** オプションの名前を入力します。オプション名には、60 文字の制限があります。
   – **[ドロップダウンメニュー項目]:** ドロップダウンメニューを使用する場合は、メニューの項目を入力します。項目ごとの制限文字数は 30 で、最大 10 個の項目の設定が可能です。各項目を区切るには、キャリッジリターン (**Enter** キー) を使用します。

3. **[カートを表示]** ボタンを選択します。

   顧客がチェックアウトして買い物を完了する際にクリックするボタンの画像を選択します。独自の画像を表示するには、[URL] フィールドに画像の場所の URL を入力します。

4. 支払いページをカスタマイズします。

   – **[カスタム支払いページスタイル]**: PayPal の支払いページをお客様のウェブサイトのスタイルに合わせてカスタマイズして、顧客がスムーズに支払えるようにします。個人設定にカスタム支払いページスタイルをすでに追加している場合は、ここに表示されます。顧客が [ショッピングカート] ボタンをクリックしたときに表示されるページスタイルを選択します。カスタムページスタイルの追加、選択、変更の詳細については、「PayPal 支払いページのカスタマイズ」(29 ページ)」 を参照してください。

5. 顧客の体験をカスタマイズします。

   – **[支払い完了 URL]:** 顧客が支払いを完了した後に転送される URL を入力します。支払いを完了した顧客には、支払い確認ページが表示されます。顧客はこのページで [続行] をクリックし、お客様が指定した支払い完了 URL に戻ります。支払い完了 URL を入力しないと、このリンクをクリックした顧客は PayPal のウェブページに転送されます。
   – **[支払いキャンセル URL]:** 顧客が PayPal ショッピングカートの支払いフローの任意の時点で支払いをキャンセルした場合に転送される URL を入力します。

支払いキャンセル URL を入力しないと、このリンクをクリックした顧客は PayPal のウェブページに転送されます。

6. その他のオプションを選択します。
   - **[配送先住所]:** 顧客に配送先住所の入力を求めるには、**[はい]** を選択します。**[いいえ]** を選択すると、顧客に配送先住所の入力は求められません。
7. 顧客から追加情報を収集します。
   - **[通信欄]:** 顧客が支払いに関する通信を入力できるようにするには、**[はい]** を選択します。**[いいえ]** を選択すると、顧客は通信を入力できません。
   - **[通信欄のタイトル]:** [通信欄] フィールドのタイトルを選択できます。タイトルを指定することで、ユーザー ID などの特定の情報や追加説明の入力を買い手に求めることができます。タイトルを入力しなかった場合、顧客には [通信欄] フィールドのタイトルとして **[オプションの説明]** と表示されます。
8. 支払いを受け取るメールアドレスを選択します。

   PayPal アカウントに関連づけた確認済みメールアドレスが複数ある場合、顧客が支払いを行ったときに支払い受領通知を受信するアドレスを指定できます。

ショッピングカートの HTML のコピーと貼り付け

PayPal ショッピングカートのボタンファクトリフォームの入力が終了したら、**[続行]** をクリックします。

- **[ウェブサイト用 HTML]** テキストボックスからコードをコピーするため、すべてのテキストを強調表示して **Ctrl+C** を押すか、すべてのテキストを強調表示した上でマウスを右クリックして **[コピー]** を選択します。
- ショッピングカートボタンを追加するウェブページファイルを開きます。
- コピーしたコードをウェブページファイル内のボタンを表示したい場所 (通常は、商品またはサービスの説明の横) に貼り付けるため、**Ctrl+V** を押すか、マウスを右クリックして **[貼り付け]** を選択します。

HTML のヒント : お客様のウェブページの HTML コードが PayPal からコピーしたコードと完全に一致しているかどうかを確認してください。一部の HTML エディタでは、コードの一部の文字が変更されることがあります。また、HTML に対応するフィールドにコードを貼り付けるようにしてください。通常のテキストフィールドにコードを貼り付けると、コードは表示可能テキストとして扱われます。

すべての商品で使用する [カートに追加] ボタンの作成

前のステップで説明した [カートに追加] ボタンをさらに作成するには、**[別のボタンを作成]** をクリックします。

[カートを表示] ボタンの HTML コードのコピー

ウェブサイトに [カートに追加] ボタンを配置したら、[カートを表示] ボタンを用意し、準備ができた顧客がチェックアウトに速やかに進めるようにします。

- **[カートを表示ボタン HTML のコピー]** ボックスからコードをコピーするため、すべてのテキストを強調表示して **Ctrl+C** を押すか、すべてのテキストを強調表示した上でマウスを右クリックして **[コピー]** を選択します。
- 顧客が PayPal ショッピングカートにアクセスできるようにする各ウェブページを開きます。
- コピーしたコードをウェブページファイル内の [カートを表示] ボタンを表示したい場所に貼り付けるため、**Ctrl+V** を押すか、マウスを右クリックして **[貼り付け]** を選択します。

PayPal が管理するショッピングカートのサンプル HTML

以下に、PayPal ショッピングカートのボタンファクトリを使用して作成された、一般的な **[カートに追加]** ボタンの HTML を示します。この例には、複数のオプションフィールドが含まれています。

例 4.1　　PayPal が管理するショッピングカートの [カートの追加] ボタンの HTML

重要： 最初の 2 行を除き、変数の値は変更できます。

```
<form target="paypal" action="https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr"
method="post">
<!-- PayPayl が管理するショッピングカートを command _cart で指定する -->
<input type="hidden" name="cmd" value="_cart">
<input type="hidden" name="business" value="seller@designerfotos.com”>
<!-- PayPal が管理するショッピングカートに商品を追加する -->
<input type=”hidden” name=”add” value=”1”>
<input type="hidden" name="item_name" value="Baseball Hat">
<input type="hidden" name="item_number" value="12345">
<!-- currency_code 変数が指定されていないため、金額は USD と見なす -->
<input type="hidden" name="amount" value="12.95">
<table>
     <tr>
     <td>
     <!-- 顧客に製品オプションの選択を許可する -->
     <input type="hidden" name="on0" value="Color?">Color?
     <select name="os0">
        <option value="Red">Red
        <option value="Green">Green
        <option value="Blue">Blue
     </select>
     </td>
     </tr>
</table>
<input type="image" src="https://www.paypal.com/images/x-click-but22.gif"
border="0" name="submit" alt="Make payments with PayPal - it’s fast, free
and secure!">
</form>
```

PayPal が管理するショッピングカートで販売する商品ごとに別のボタンを作成する代わりに、HTML を編集して異なる **[カートに追加]** ボタンを作成することもできます。

サードパーティのショッピングカートの仕組み

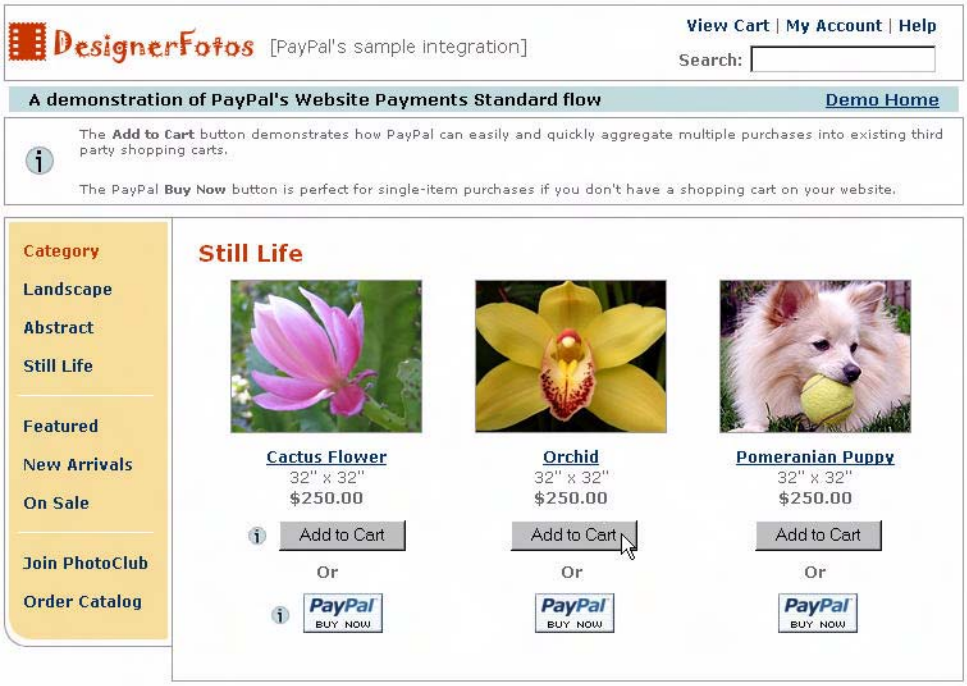
この例では、PayPal がサードパーティのショッピングカートおよび次の機能と連携する仕組みを説明します。

- アカウントオプションサービスがオフの場合。この例では、PayPal を使用して支払うには、顧客は PayPal アカウントをすでに保有している必要があります。詳細については、「アカウントオプションサービス (高速ウェブサイト決済)」(34 ページ) を参照してください。
- 自動復帰が有効な場合。取引終了時に、顧客のブラウザはマーチャントのウェブサイトに自動的に戻されます。詳細については、「自動復帰」(42 ページ) を参照してください。

顧客に表示される内容

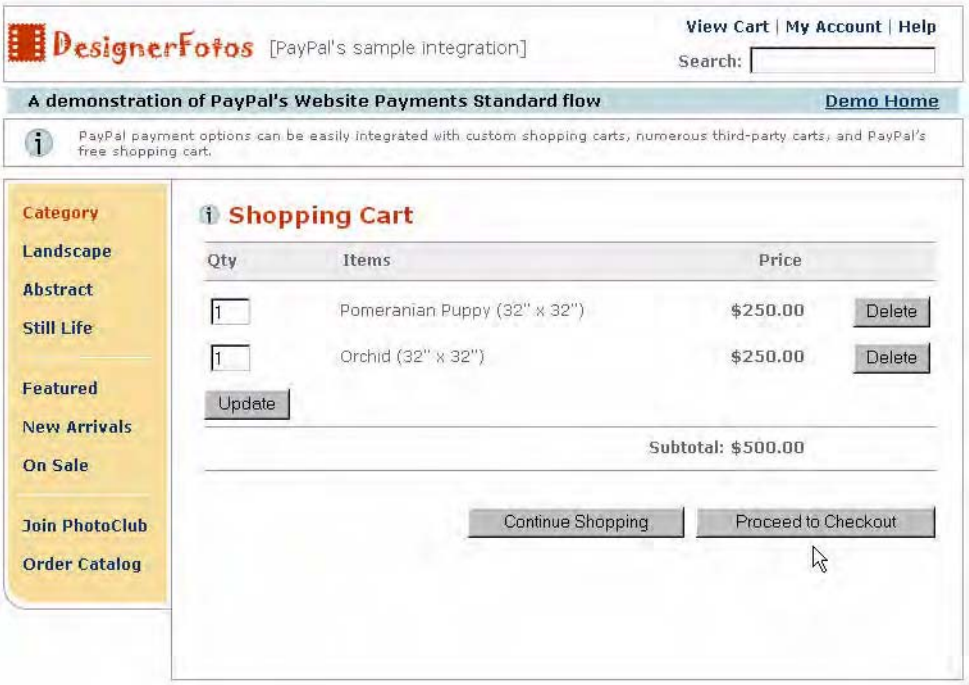
ボブは PayPal アカウントを保有しており、DesignerFotos で写真を購入しようとしています。彼は **[カートに追加]** をクリックして複数の写真を選択します。

図 4.7　　サードパーティのショッピングカートの例 : カートに追加



この統合例では、商品がカートに追加されるたびにショッピングカートの中身が表示されます。

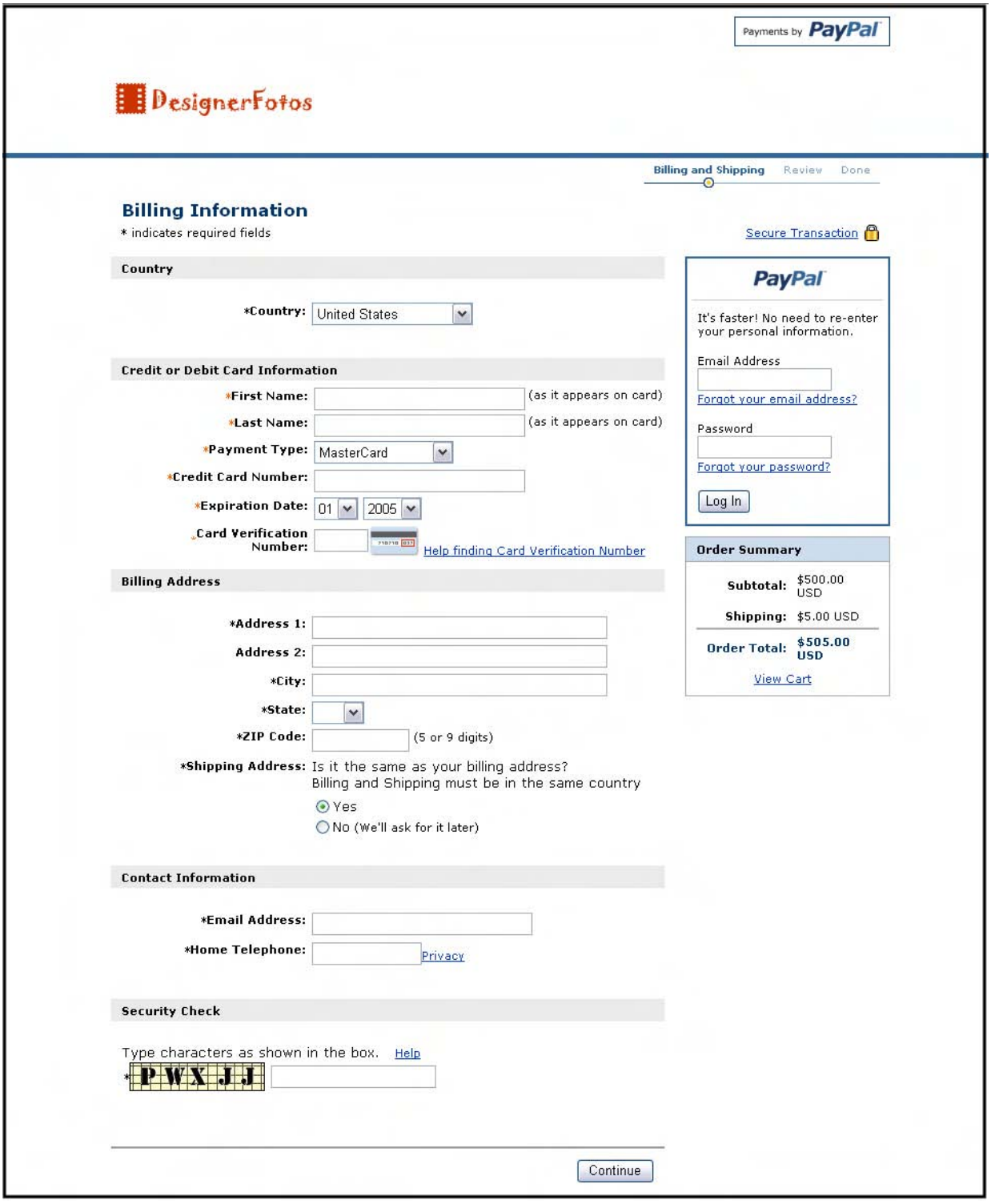
図 4.8　　サードパーティのショッピングカートの例 : チェックアウトに進む



ボブは購入したいすべての商品を選択し、**[チェックアウトに進む]** をクリックします。

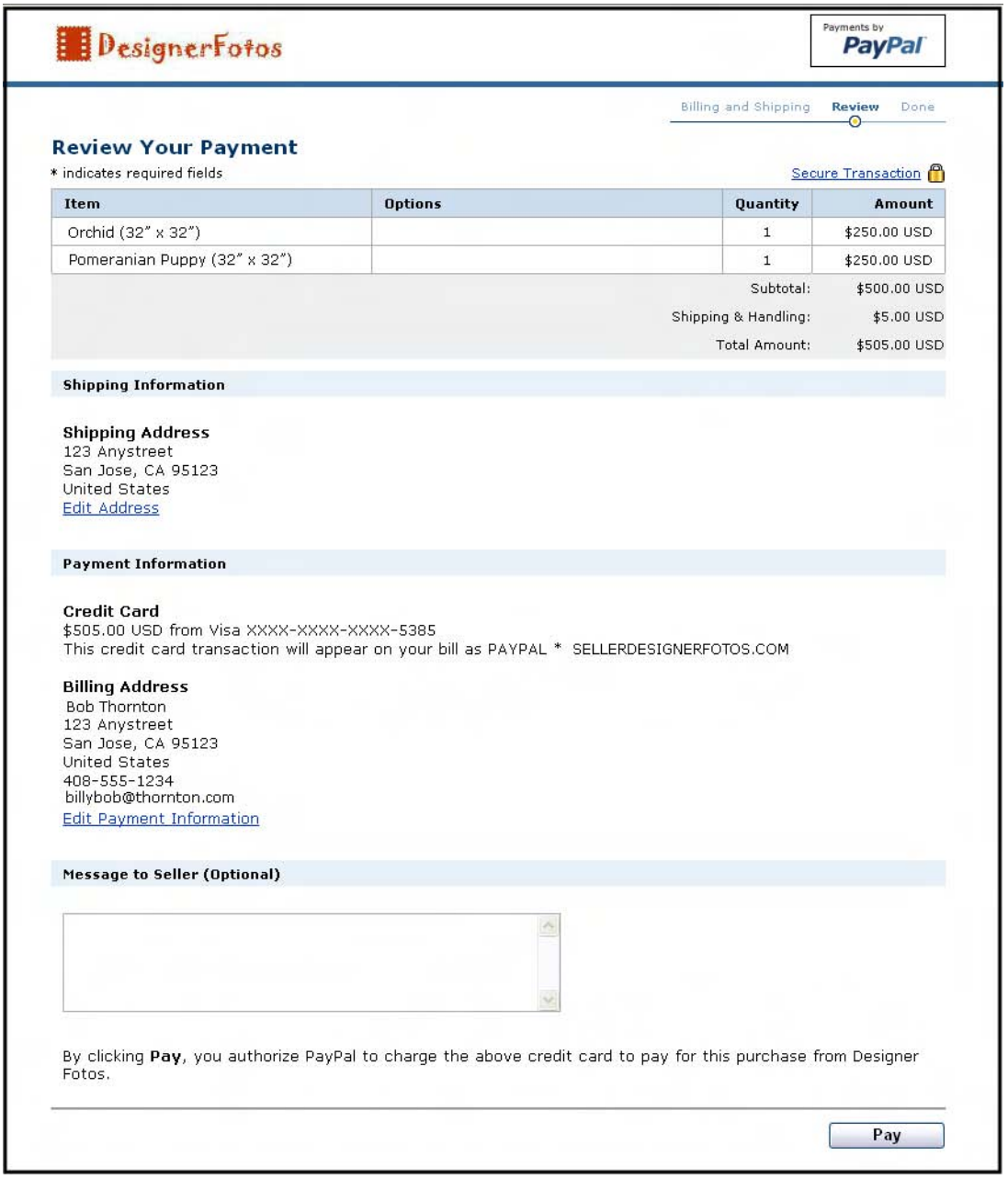
ボブのブラウザは PayPal ウェブサイトにリダイレクトされます。ボブが PayPal アカウントを保有している場合は、自分の PayPal ユーザー名およびパスワードを入力して **[ログイン]** をクリックし、保存されている情報にアクセスします。ボブは PayPal アカウントを保有していないため、請求情報を入力して、[続行] をクリックします。

図 4.9　　サードパーティのショッピングカートの例 : 請求情報の入力またはログイン



ボブは支払いの詳細を示す確認ページへ転送されます。

図 4.10　　サードパーティのショッピングカートの例 : 確認ページ



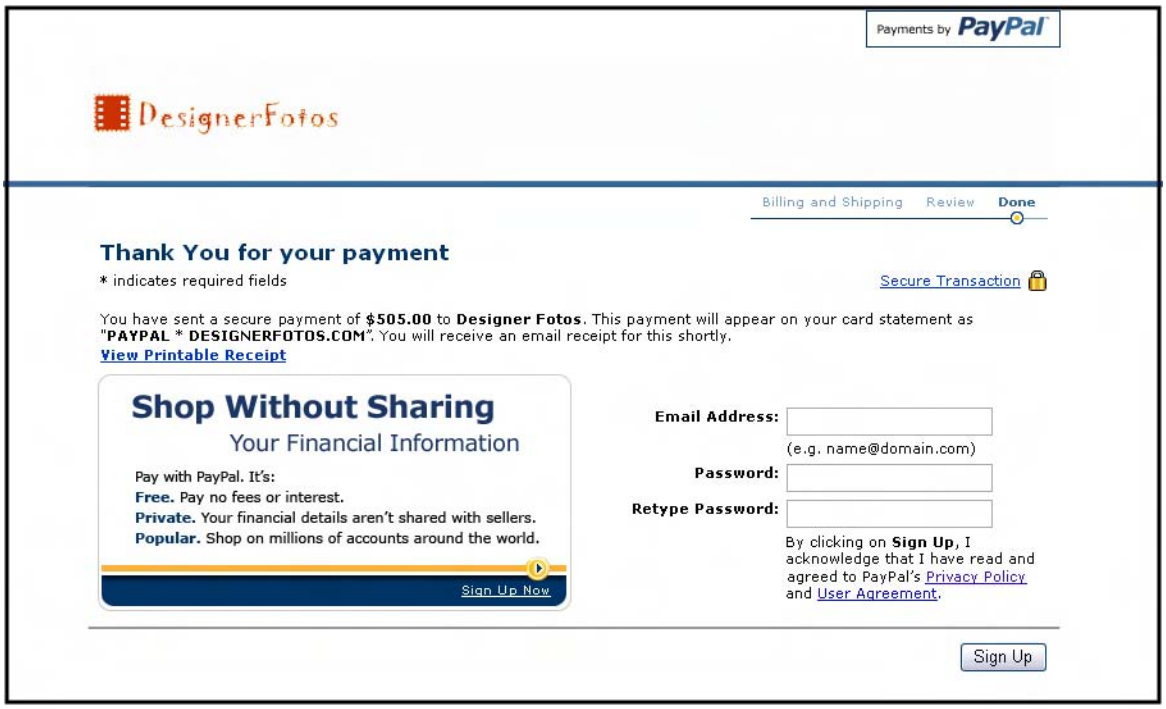
DesignerFotos は個人設定ベースの発送の設定を有効にしているため、配送料が注文に自動的に追加されています。配送料の自動計算の詳細については、「配送料、手数料、税金の自動計算」(44 ページ) を参照してください。

ボブは **[支払う]** をクリックして支払いを完了します。

ボブはお礼のページへ転送されます。

ボブは PayPal アカウントを保有していないため、このページでメールアドレスを入力し、パスワードを選択して [登録] をクリックすることで、アカウントの開設を選択できます。

図 4.11　　ショッピングカートの例 : 支払い後のお礼のページ



ボブはこの取引の支払いを確認するメール受領書を受信し、そこには支払い詳細のコピーが含まれています。

図 4.12　　例 : メール取引受領書

From: service@paypal.com
To: billybob@thornton.com
Date: Aug. 30, 2005 10:46:57 PDT
Subject: Receipt for Your Payment to seller@designerfotos.com

Dear Bob Thornton,

This email confirms that you have paid seller@designerfotos.com $505.00 USD using PayPal.

PayPal Shopping Cart Contents

1.
Item Name: Orchid (32" x 32")
Quantity: 1

Total: $250.00 USD

2.
Item Name: Pomeranian Puppy (32" x 32")
Quantity: 1

Total: $250.00 USD

Cart Subtotal: $500.00 USD

お客様への通知

DesignerFotos は、ボブの支払いに関するメール通知を受信します。

図 4.13　　例 : 売り手のメール受領書

From: billybob@thornton.com
To: seller@designerfotos.com
Date: Aug. 30, 2005 10:46:57 PDT
Subject: Notification of Payment Received

Dear Designer Fotos,

This email confirms that you have received a payment of $505.00 USD from Bob Thornton(billybob@thornton.com).
View the details of this transaction online at:

https://www.sandbox.paypal.com/us/vst/id=0XU45032SF626971J

PayPal Shopping Cart Contents

1.
Item Name: Orchid (32" x 32")
Quantity: 1

Total: $250.00 USD

DesignerFotos (ユーザー、seller@designerfotos.com) は、PayPal アカウントの取引履歴でも支払いを確認できます。

サードパーティショッピングカートへの PayPal の追加

ウェブ開発者によっては、PayPal が管理するショッピングカートに依存するのではなく、PayPal 支払い処理を独自開発したサードパーティショッピングカートに統合することが選択されます。このセクションでは、買い手がサードパーティのショッピングカートにすべての商品を追加してチェックアウトの準備ができたときに PayPal を使用して支払えるようにする方法の詳細を説明します。

サードパーティのショッピングカートの必須変数

FORM には、少なくとも以下の hidden 変数が必要です。変数の完全な一覧については、付録 A「ウェブサイト決済スタンダードの HTML 変数」を参照してください。

表 4.1　サードパーティのショッピングカートの必須変数

名前	説明
amount_1	ショッピングカート内の単一商品の価格、またはすべての商品の合計価格
business	お客様の PayPal アカウントのメールアドレス
item_name_1	商品の名前、またはショッピングカート全体の名前
upload	サードパーティのショッピングカートの使用を示します。

サードパーティのショッピングカートと PayPal 支払いフローの統合方法は、2 通りあります。

- 個別商品の詳細を提供する。
- 個別商品の詳細ではなく、カートの支払い合計金額を提供する。

PayPal に個別商品の詳細を提供

PayPal に個別商品を渡すようにサードパーティのショッピングカートを構成できる場合、商品に関する情報は買い手および売り手の取引履歴および通知に記載されます。

1. cmd 変数を _cart に設定します。
2. upload 変数を含めます。

```
<input type="hidden" name="upload" value="1">
```

3. カート内の各商品の商品詳細を定義します。

必須変数、および表 A.1「cmd 変数で許可されている値」に掲載されているオプション変数を指定します。変数名に _*x* を付加します。*x* は 1 から始まる商品番号で、カートに商品が追加されるたびに 1 ずつ大きくなります。カートの最初の商品は、item_name_1、amount_1、quantity_1 のように _1 で終わる変数で定義する必要があります。2 番目の商品は item_name_2、amount_2、quantity_2、また 3 番目の商品は item_name_3、amount_3、quantity_3 のような変数で定義します。

重要： _*x* の値を認識させるため、連続して 1 ずつ大きくなる必要があります。商品番号 2 を定義せずに省略し、商品番号 1 の次を商品番号 3 にすると、3 番目の商品は無視されます。

PayPal にポストする最低限の必須 HTML は、以下のようになります。

例 4.1　　PayPal に個別商品の詳細を渡す HTML

```
<form action="https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr" method="post">
<input type="hidden" name="cmd" value="_cart">
<input type="hidden" name="upload" value="1">
<input type="hidden" name="business" value="seller@designerfotos.com">
<input type="hidden" name="item_name_1" value="Item Name 1">
<input type="hidden" name="amount_1" value="1.00">
<input type="hidden" name="item_name_2" value="Item Name 2">
<input type="hidden" name="amount_2" value="2.00">
<input type="submit"" value="PayPal">
</form>
```

カート内の通貨の設定

すべての金額変数 (amount_*x*、shipping_*x*、shipping2_*x*、handling_*x*、tax_*x*、tax_cart) は、支払いでポストされる currency_code 変数によって指定される通貨で解釈されます。currency_code は商品固有ではないため、currency_code 変数名に _*x* を付加する必要はありません。currency_code 変数がポストされない場合、すべての金額はデフォルトで米ドルになります。

個別商品の税金の設定

カート内の特定の商品の税金を指定するには、tax_*x* 変数を使用します。たとえば、以下の行では、カート内の商品 2 の税金を 15 セントと指定しています。

```
<INPUT TYPE="hidden" name="tax_2" value=".15">
```

カート全体の税金の設定

個別商品ではなく、買い物全体に適用される税額を指定するには、tax_cart 変数を使用します。tax_cart 変数では、tax_*x* で指定された商品ごとの税額を上書きします。

PayPal にショッピングカート合計金額を提供

ショッピングカート全体を合計して、合計金額を PayPal に渡すことができます。単一商品の買い物かのように、カート全体に対して 1 つの `item_name_1` を使用し、カートの中身の合計価格を `amount_1` としてポストする必要があります。

注 : この方法の欠点は、カートの中の個々の商品が買い手に見えない点です。また、PayPal の変数名は変更できません。独自の変数名を追加することもできません。

以下の HTML は、個別商品の金額と商品名が 1 つの商品と金額にまとめられている点以外は、「PayPal に個別商品の詳細を渡す HTML」(81 ページ) と同じです。

例 4.2　PayPal に合計ショッピングカートの詳細を渡す HTML

```
<form action="https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr" method="post">
<input type="hidden" name="cmd" value="_cart">
<input type="hidden" name="upload" value="1">
<input type="hidden" name="business" value="seller@designerfotos.com">
<input type="hidden" name="item_name_1" value="Aggregated items">
<input type="hidden" name="amount_1" value="3.00">
<input type="submit"" value="PayPal">
</form>
```

5 ウェブサイト決済スタンダードでの承認と回収の使用

PayPal 承認と回収は、マーチャントが買い手から支払いを柔軟に回収できる決済ソリューションです。PayPal の従来型の販売では、承認と回収のアクションは同時に完了していました。PayPal 承認と回収では、支払いの承認と、承認済み支払いの回収を切り離します。

承認と回収は、注文の発送履行処理に時間がかかるマーチャントや、チェックアウトで $1 の承認をすることの多いマーチャントに最適です。これは、当初の注文の後に変更があった場合 (税金、配送料、商品在庫の有無など)、マーチャントが元の承認金額を修正できるというものです。本章では承認と回収のプロセスを取り上げ、承認、回収、再承認、資金の無効化の手順を説明します。

承認と回収の使用方法は 2 通りあります。

1. 注文または承認をウェブサイト決済スタンダードの HTML で作成し、回収または承認の無効化は PayPal ウェブサイト (https://www.paypal.com/) で行う。
2. 承認と回収 API (アプリケーションプログラミングインターフェイス I) を使用する。このマニュアルでは説明していません。承認と回収 API の詳細については、『ウェブサイト決済プロ統合ガイド』を参照してください。

基本承認プロセス

承認と回収は、買い手がチェックアウトで支払いを承認した時点で開始します。

1. たとえば、ウェブサイト決済支払いフローを使用して買い手を転送する際に、paymentaction 変数を authorization または `order` に設定して渡すことができます。
2. 買い手がチェックアウトを完了後、支払いの取引 ID を PayPal ウェブサイト (https://www.paypal.com) の承認と回収で使用することができます。以下のことが可能です。
   - 承認金額の一部または全額を回収する。
   - 当初よりも高い金額 (元の承認金額の最大 115%。ただし $75 USD 以下) を承認する。
   - 以前の承認を無効化する。

保証期間と承認期間

買い手が承認に同意すると、買い手の残高は 29 日間保留状態になり、承認金額が回収できる状態が確保されます。取引の再承認は 1 回だけ、元の承認金額の最大 115% まで (ただし $75 USD 以下) 可能です。

再承認が正常に行われた場合、PayPal は承認済み資金の 100% を 3 日間保証します。1 日は承認または再承認が行われた暦日の開始時から始まるものとして定義します (12:00 AM PST から 11:50 PM PST まで)。

4 日目から 29 日目の間も再承認なしでの決済が可能ですが、3 日間の保証期間の経過後は資金の 100% の回収を確約できません。ただし、買い手のアカウントが制限またはロックされている場合、不正が発生した場合、お客様のアカウントに高レベルの制限が課されている場合は、資金の回収はできません。承認と回収は、お客様のアカウントの制限レベルが低い場合のみ使用できます。

以下に、承認の保証期間および承認期間について説明します。

お客様が保証期間外に資金を回収しようとした場合、PayPal は資金の回収に最善の努力を払います。ただし、その時点で資金が利用できない可能性があります。

買い手および売り手のアカウントの解約は、未決済の承認がある場合はできません。

対象となる PayPal 支払いサービス商品

承認と回収は、表 5.1「承認と回収をサポートしている PayPal 製品」に記載されている PayPal 支払いサービス商品で使用できます。

デフォルトでは、ここに挙げた支払いサービス商品は取引がファイナルセールの場合を想定しています。取引が基本承認か注文承認かは、明示的に指定する必要があります。

注： 注文および注文承認の回収や取り消しには、承認と回収 API を使用する必要があります。つまり、PayPal ウェブサイト (https://www.paypal.com) では、注文承認は処理できません。PayPal ウェブサイトで処理が可能なのは、基本承認のみで、注文承認は処理できません。

表 5.1　承認と回収をサポートしている PayPal 製品

商品	代表的な使用法
ウェブサイト決済	`paymentaction="authorization"`
今すぐ購入	`paymentaction="authorization"`
寄付	`paymentaction="authorization"`
ショッピングカート	`paymentaction="authorization"`

承認と回収の基本シナリオ

以下に、基本承認および回収を実装する際の一般的なシナリオの例を示します。

単一承認の回収

取引を承認したら、支払いを受領するために資金を回収する必要があります。

注： 最初の承認から 3 日以内に支払いを回収することをお勧めします。

回収を開始するには、以下の手順に従います。

1. https://www.paypal.com で、アカウントの [取引履歴] にアクセスします。
2. 取引に関連付けられている [回収] ボタンをクリックします。
3. 「資金の回収」ページの情報を確認し、回収金額を入力して、[資金の回収] をクリックします。

   資金がお客様のアカウントに振り替えられます。

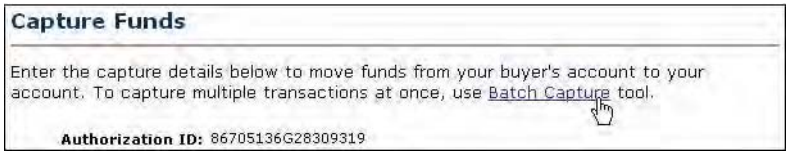
複数の承認のバッチ回収

https://www.paypal.com で、承認済み取引のグループ全体に対して同時に回収を開始できます。この機能をバッチ回収と呼びます。

承認済み取引をバッチ回収するには、以下の手順に従います。

1. https://www.paypal.com で、アカウントの [取引履歴] にアクセスします。
2. 取引に関連付けられている [回収] ボタンをクリックします。

3. 表示されたページの最初の段落にある [バッチ回収] をクリックします。



4. 表示されたページで、プルダウンメニューを使用して定義済みの日付または日付範囲を選択するか、入力フィールドに特定の日付範囲を入力します。

5. 表示されたページで、回収する承認をオンにして回収金額を設定し、後で追加回収を行うかどうかを選択します。オプションで買い手に対する通信を入力することもできます。

6. 回収取引を確認し、必要に応じて変更を行った後、処理のために送信します。

承認の取り消し

承認を開始した後で顧客に払い戻す場合は、承認を取り消す必要があります。承認を取り消すと、その承認に関連付けられた資金は一切回収できず、資金は顧客に戻されます。

注： 承認を取り消すと、未決済の金額がすべてキャンセルされます。

取り消しを開始できるのは以下の場合です。

- 承認が未決済の場合
- 回収した承認金額が 100% に満たない場合

承認を取り消すには、以下の手順に従います。

1. 承認に関連付けられている [取り消す] ボタンをクリックします。
2. 「承認の取り消し」ページで取り消しの詳細を確認し、[取り消す] をクリックします。

   注： [通信欄] フィールドで買い手に個別の事情を説明することをお勧めします。

   PayPal から顧客に取り消しの詳細を記したメールが送信されます。

3 日以内の回収

1. 買い手がお客様のウェブサイトでカメラを注文します。
2. 買い手は支払い情報を入力し、支払いを承認します。
3. PayPal が管理するフローで変数 `paymentaction=authorization` を指定して、買い手を PayPal に転送します。
4. PayPal が承認を開始します。
5. お客様は 3 日目にカメラを発送し、資金を回収します。

資金を回収すると、「取引の詳細」で、その取引のステータスが [完了] として表示されます。

図 5.1　　取引の詳細：完了した取引

4 ～ 29 日目の回収

1. 買い手がお客様のウェブサイトで DVD プレイヤーを注文します。
2. PayPal が管理するフローで変数 `paymentaction=authorization` を指定して、買い手を PayPal に転送します。
3. 買い手は支払い情報を入力し、支払いを承認します。
4. PayPal が承認を開始します。
5. その DVD プレイヤーは製造中止となっていました。お客様は仕入先に異なる DVD プレイヤーを注文し、買い手に変更を通知します。
6. 14 日目に DVD プレイヤーが仕入先から到着します。保証期間が過ぎていたため、お客様が支払いの再承認を実行します。DVD プレイヤーを発送し、最終回収を実行します。

「取引の詳細」で、その取引が完了したことが表示されます。

図 5.2　　取引の詳細：再承認、最終回収

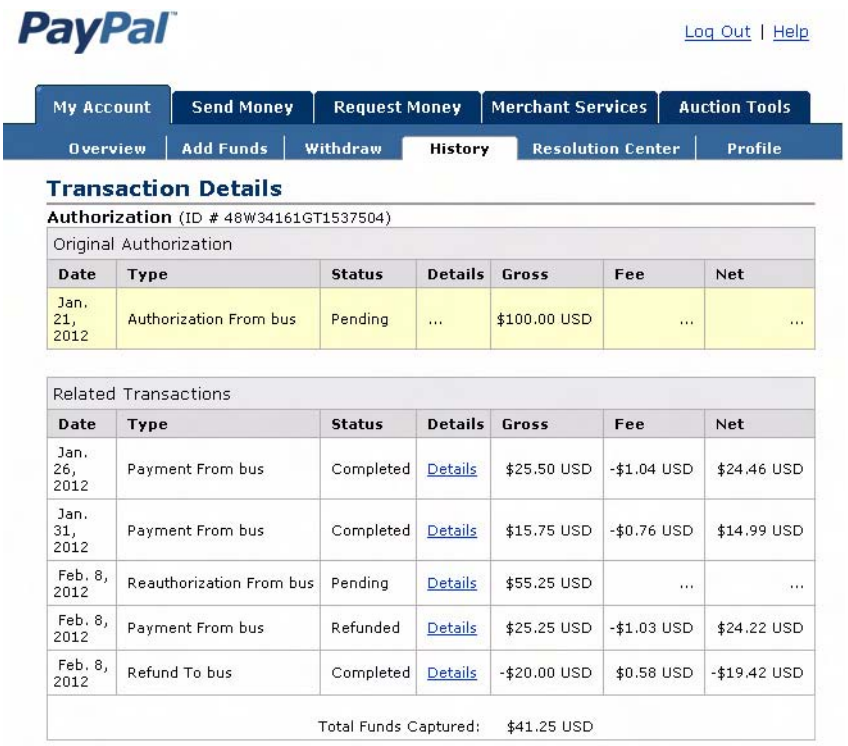
1 回の承認、複数の回収、1 回の払い戻し

1. 買い手がお客様のウェブサイトで教科書を 2 冊とキーボードを 1 つ注文します。
2. 買い手は支払い情報を入力し、支払いを承認します。
3. PayPal が管理するフローで変数 `paymentaction=authorization` を指定して、買い手を PayPal に転送します。
4. PayPal が承認を開始します。

5. 教科書 1 冊とキーボードの在庫が切れていました。お客様は仕入先に追加在庫を注文します。在庫にあった教科書を発送し、6 日目に最初の一部回収を実行します。
6. お客様は仕入先から 2 冊目の教科書を受け取ります。その教科書を発送し、11 日目に 2 回目の一部回収を実行します。
7. お客様は仕入先からキーボードを受け取ります。19 日目に支払いを再承認します。
8. 買い手から最初に発送された教科書が傷んでいたとのクレームが提出されます。最初の回収に対して一部払い戻しを実行します。

「取引の詳細」には以下のように表示されます。

図 5.3　　取引の詳細：一部回収、再承認、払い戻し



回収金額の減額

1. 買い手がお客様のウェブサイトでレーザープリンタと USB ケーブルを注文します。
2. 買い手は支払い情報を入力し、支払いを承認します。
3. PayPal が管理するフローで変数 `paymentaction=authorization` を指定して、買い手を PayPal に転送します。

4. PayPal が承認を開始します。
5. お客様が取引を処理する前に、買い手から連絡があり、注文から USB ケーブルをキャンセルしたいと要望されます。
6. お客様は 6 日目にレーザープリンタを発送し、最初の承認金額より少ない金額の一部回収を実行します。
7. 承認の残りの資金の取り消しを実行します。

「取引の詳細」には以下のように表示されます。

図 5.4　　取引の詳細：一部回収、取り消された取引

最大 115% までの回収

1. 買い手がお客様のウェブサイトで注文します。
2. 買い手は支払い情報を入力し、支払いを承認します。
3. PayPal が管理するフローで変数 `paymentaction=authorization` を指定して、買い手を PayPal に転送します。
4. PayPal が承認を開始します。
5. お客様は 1 日目に注文に配送料を追加し、資金を回収します。

「取引の詳細」には完了した取引が表示されます。回収結果は、合計で最初の承認の 115% を超えません。

図 5.5　　取引の詳細：最大 115% までの回収

承認の期限切れ

1. 買い手がお客様のウェブサイトでデスクトップコンピュータを注文します。
2. 買い手は支払い情報を入力し、支払いを承認します。
3. PayPal が管理するフローで変数 `paymentaction=authorization` を指定して、買い手を PayPal に転送します。
4. PayPal が承認を開始します。
5. お客様が取引を処理する前に、買い手から連絡があり、注文をキャンセルしたいと要望されます。
6. お客様はその取引の資金を回収できません。
7. 承認は期限切れとなります。

「取引の詳細」で、取引のステータスが期限切れとして表示されます。

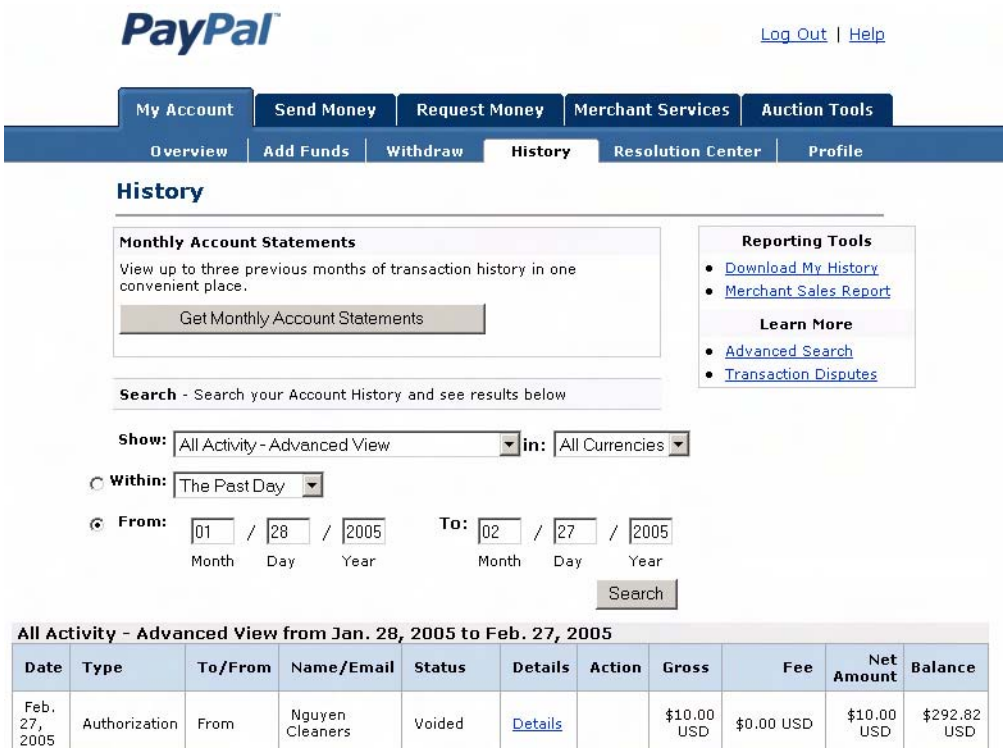
図 5.6　　取引の詳細：期限切れの承認

取り消し

1. 買い手がお客様のウェブサイトでステレオシステムを注文します。
2. 買い手は支払い情報を入力し、支払いを承認します。
3. PayPal が管理するフローで変数 `paymentaction=authorization` を指定して、買い手を PayPal に転送します。
4. PayPal が承認を開始します。
5. お客様が取引を処理する前に、買い手から連絡があり、注文をキャンセルしたいと要望されます。
6. お客様は取引を取り消します。

お客様の [取引履歴] には、その取引のステータスが [取り消し] として表示されます。

図 5.7　　取引履歴 : 取り消された取引

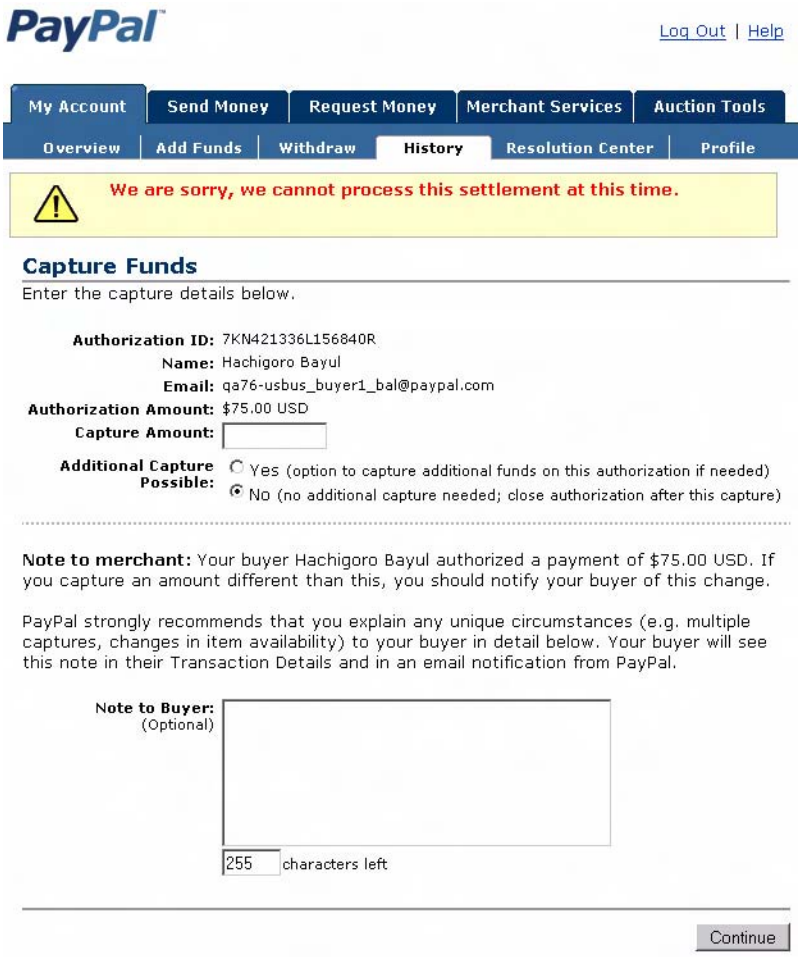


回収の再試行

1. 買い手がお客様のウェブサイトでスウェットシャツを 2 枚注文します。
2. 買い手は支払い情報を入力し、支払いを承認します。

3. PayPal が管理するフローで変数 `paymentaction=authorization` を指定して、買い手を PayPal に転送します。
4. PayPal が承認を開始します。
5. お客様は 3 日目に資金の回収を試みますが、回収が成立しません。以下のようなエラーメッセージが届きます。

図 5.8　　回収エラー



6. 買い手のアカウントは制限されていました。お客様は問題を解決するため、買い手に問い合せます。
7. 買い手がアカウントの問題を解決します。
8. お客様が資金の回収を再試行し、回収が完了します。注文を買い手に発送します。

注：　再承認シナリオは、上記の回収の再試行シナリオと同様です。

承認と回収を有効活用するための推奨事項

顧客が快適に購入できるようにするため、またお客様が承認と回収を最大限に活用するための推奨事項を説明します。

基本承認での資金回収

基本承認後の 3 日間は PayPal によって資金が保証されるため、3 日間の保証期間のうちに資金を回収することをお勧めします。3 日間経過後に資金回収を試み、承認に失敗した場合、お客様の資金回収の要求は拒否される場合があります。

承認期間の 4 日目以降は再承認が可能で、再承認により新たに 3 日間の保証期間が開始します。ただし、29 日を超えて元の承認期間を延長することはできません。たとえば、承認期間の 29 日目に再承認を正常に行った場合、資金が保証されるのはその 29 日目の終わりまでであり、新たな 3 日間の保証期間が開始しても 29 日目以降に延長されることはありません。

買い手の注文品を発送した後、24 時間以内に資金を回収すべきです。

基本承認での買い手の承認

買い手が開始した承認では、買い手のアカウントから元の承認金額の 115% (ただし 75 ドル以下)、最大 $10,000 USD まで資金を回収することが可能です。

重要： 購入の明細に対して元の承認金額が変更されるような更新を行う場合、購入または回収の時点でお客様が買い手の同意を得る必要があります。

基本承認の取り消し

承認または再承認を使用しない場合、承認を取り消す必要があります。承認を取り消すと、顧客の資金源の一時保留が解除されます。

6 払い戻しの実行

払い戻しを実行すると、払い戻しの総額が顧客に送られます。総額は、元の取引の正味金額に PayPal から払い戻された手数料を加えたものです。

総額 = 正味金額 + 払い戻された手数料

支払いから 60 日以内の払い戻し

取引の全額または一部を払い戻しできます。60 日以内に払い戻しを実行すると、支払い受領時の当初取引手数料がお客様のアカウントに入金されます。一部払い戻しの場合、払い戻し金額に基づいて、当初取引手数料のパーセンテージが入金されます。

60 日以内に払い戻しを実行するには、次の手順に従います。

1. PayPal アカウントにログインします。
2. **[取引履歴]** サブタブをクリックします。
3. 払い戻す支払いを探します。
4. その取引の **[詳細]** リンクをクリックします。
5. 「取引の詳細」ページの **[払戻金の支払い]** リンクをクリックします。
6. 払い戻し金額を入力し、**[送信]** をクリックします。
7. 払い戻し金額を確認し、**[返金を処理]** をクリックします。

未決済の eCheck による支払いを払い戻す場合、未決済支払いは事実上キャンセルされているため、手数料は請求されません。

60 日経過後の払い戻し

60 日経過後に払い戻しを実行すると、支払い受領時の当初取引手数料はお客様のアカウントに入金されません。

60 日経過後に払い戻しを実行するには、次の手順に従います。

1. PayPal アカウントにログインします。
2. **[送金]** タブをクリックします。
3. 必要な情報を入力します。

4. **[続行]** をクリックします。
5. 確認ページで情報を確認し、**[送金]** をクリックして払い戻しを完了します。

7 暗号化ウェブサイト決済

オンライン支払いにセキュリティを追加するには、標準の公開鍵による暗号化を使用する暗号化ウェブサイト決済 (EWP) ボタンコードを作成します。公開鍵および秘密鍵を使用して、支払い情報を PayPal に送信する前に動的に暗号化することができます。

暗号化ウェブサイト決済の仕組みは以下のとおりです。

表 7.1　暗号化ウェブサイト決済の仕組み

マーチャント	顧客	PayPal
公開鍵を作成し、PayPal にアップロードします。PayPal の公開鍵証明書をダウンロードします。		
顧客がマーチャントウェブサイトでボタンをクリックしたときに PayPal にポストされる HTML FORM のパラメータを表す、HTML の名前値のペアを作成します。		
PayPal の公開鍵でボタンパラメータを暗号化し、マーチャント自身の秘密鍵で暗号化されたデータに署名します。		
[支払う] ボタンと共に、署名および暗号化済みの FORM をウェブサイトに発行します。	[支払う] ボタンをクリックします。これにより、署名および暗号化済みの FORM データが PayPal の URL にポストされます。	マーチャントからアップロードされた公開鍵を使用して、データが本物かどうかを確認します。
		PayPal の秘密鍵を使用してデータを復号化します。
		買い手のブラウザを、ボタンパラメータで指定された PayPal の支払いフローに転送します。

暗号化ウェブサイト決済を使用するための前提条件

このセクションでは、暗号化ウェブサイト決済のための秘密鍵および公開鍵の作成、PayPal への公開鍵のアップロード、PayPal 公開鍵のコピーのダウンロードの方法について説明します。

- 秘密鍵を生成します。
- 公開鍵証明書を生成します。

- 公開鍵証明書を PayPal ウェブサイト (https://www.paypal.com/us/cgi-bin/webscr?cmd=_profile-website-cert) にアップロードします。
- PayPal の公開鍵証明書を https://www.paypal.com/us/cgi-bin/webscr?cmd=_profile-website-cert からダウンロードします。

公開鍵による暗号化の背景

公開鍵による暗号化 (非対称暗号化) では、送信者および受信者が別個の公開暗号鍵および秘密暗号鍵を保有できるため、セキュリティと利便性が向上します。

- **公開鍵** : 公開鍵は、暗号化された情報を自分宛に送信したい送信者に対して受信者が与える非対称暗号化キーの一部です。
- **秘密鍵 :** 秘密鍵は、受信者が秘密にし、誰にも送信しない非対称暗号化キーの一部です。公開鍵証明書 : 公開鍵証明書は、公開鍵と利用者の名前などの個人情報から構成され、認証局 (CA) によって署名されます。認証局は、公開鍵が指定された主体に属することを保証します。
- **暗号化プロセス :** 送信者は自身の秘密鍵と受信者の公開鍵の両方を使用して情報を暗号化します。受信者は、自身の秘密鍵および送信者の公開鍵を使用して、暗号化された情報を復号化します。この暗号化プロセスは、情報の発信元を確認するためのデジタル署名でも使用されます。

証明書の設定

暗号化ウェブサイト決済では、暗号化されたコードが本物であることを確認できるよう、お客様が自身の公開鍵証明書を PayPal のウェブサイトにアップロードする必要があります。

PayPal では X.509 公開鍵証明書のみを受け付け、公開鍵は受け付けません。鍵と証明書の違いは、証明書には、公開鍵と共に鍵の有効期限や所有者などの鍵に関する情報が含まれることです。PayPal では、VeriSign などの定評のある認証局による OpenSSL PEM 形式の公開鍵証明書を受け付けます。

また、OpenSSL (http://www.openssl.org) などのオープンソースソフトウェアを使用して、独自の秘密鍵および公開鍵証明書を作成することもできます。これについては、次のセクションで説明します。

OpenSSL を使用した秘密鍵の作成

`openssl` プログラムを使用して、以下のコマンドを入力し、独自の秘密鍵を作成します。このコマンドによって、ファイル `my-prvkey.pem` に保存された 1024 ビットの RSA 秘密鍵が生成されます。

```
openssl genrsa -out my-prvkey.pem 1024
```

OpenSSL を使用した公開鍵証明書の作成

公開鍵証明書は PEM 形式である必要があります。証明書を作成するには、以下の openssl コマンドを入力します。これにより、ファイル my-pubcert.pem に公開鍵証明書が生成されます。

```
openssl req -new -key my-prvkey.pem -x509 -days 365 -out my-pubcert.pem
```

公開鍵証明書のアップロード

PayPal ウェブサイトに公開鍵証明書をアップロードするには、以下の手順に従います。

1. PayPal のビジネスアカウントまたはプレミアアカウントにログインします。
2. **[個人設定]** サブタブをクリックします。
3. [販売の設定] 列で、**[暗号化支払い設定]** をクリックします。
4. **[追加]** をクリックします。
5. [参照] をクリックし、アップロードする公開鍵証明書を選択します。

公開鍵証明書が正常にアップロードされると、次の画面の **[お客様の公開鍵証明書]** の下に表示されます。

図 7.1　　暗号化ウェブサイト決済のための公開鍵証明書のアップロード

注： 証明書が正常にアップロードされると、PayPal から対応する証明書 ID が割り当てられます。この証明書 ID を安全な場所に保管してください。この証明書 ID は暗号化ウェブサイト決済を実行するために必要です。

PayPal の公開鍵証明書のダウンロード

PayPal の公開鍵証明書をダウンロードするには、以下の手順に従います。

1. PayPal のビジネスアカウントまたはプレミアアカウントにログインします。
2. **[個人設定]** サブタブをクリックします。
3. [販売の設定] 列で、**[暗号化支払い設定]** をクリックします。

4. **[PayPal 公開鍵証明書]** セクションで、**[ダウンロード]** をクリックします。

図 7.2　　暗号化ウェブサイト決済のための PayPal の公開鍵証明書のダウンロード

公開鍵証明書の削除

注：　公開鍵証明書を削除すると、関連付けられている証明書 ID はボタンの暗号化において無効となり、その証明書 ID を使用してお客様のウェブサイトで生成されたすべてのボタンは正常に機能しなくなります。

1 つ以上の公開鍵証明書を削除するには、以下の手順に従います。

1. PayPal のビジネスアカウントまたはプレミアアカウントにログインします。
2. **[個人設定]** サブタブをクリックします。
3. [販売の設定] 列で、**[暗号化支払い設定]** をクリックします。
4. 表示された証明書から 1 つを選択して、**[削除]** をクリックします。
5. 次の画面でもう 1 度 **[削除]** をクリックして、選択した公開鍵証明書を削除します。

HTML の暗号化

PayPal では、お客様のウェブサイト決済スタンダード HTML FORM 変数を暗号化するため、Java および Microsoft Windows ソフトウェアをご用意しています。以下の場所からプログラムをダウンロードしてください。

https://www.paypal.com/us/cgi-bin/webscr?cmd=p/xcl/rec/ewp-code

ソフトウェアをダウンロードして解凍した後に、お客様の秘密鍵、公開鍵証明書、p12 ファイル、PayPal の公開鍵証明書を、ソフトウェアがあるフォルダにコピーします。

1. 作成する暗号化ボタンごとに、ウェブサイト決済スタンダードの変数と値の入力ファイルを準備します。変数および値はそれぞれ、以下の例のように独立した行に存在する必要があります。

   注： cert_id 変数により、お客様が PayPal のウェブサイトにアップロードした公開鍵証明書が識別されます。

```
cert_id=Z24MFU6DSHBXQ
cmd=_xclick
business=sales@company.com
item_name=Handheld Computer
item_number=1234
custom=sc-id-789
amount=500.00
currency_code=USD
tax=41.25
shipping=20.00
address_override=1
address1=123 Main St
city=Austin
state=TX
zip=94085
country=US
no_note=1
cancel_return=http://www.company.com/cancel.htm
```

2. 表 7.2「PayPal 暗号化ウェブサイト決済ソフトウェアのコマンドライン構文」に示されている適切な構文で、暗号化プログラムを実行します。

3. 暗号化されたコードをお客様のウェブサイトにコピーします。

表 7.2　PayPal 暗号化ウェブサイト決済ソフトウェアのコマンドライン構文

ソフトウェア	コマンドライン
Java	java ButtonEncryption CertFile PKCS12File PPCertFile Password InputFile OutputFile [Sandbox]
Microsoft Windows	PPEncrypt CertFile PrivKeyFile PPCertFile InputFile OutputFile [Sandbox]

以下の表に、引数の説明を示します。

表 7.3　暗号化ウェブサイト決済コマンドの引数の説明

引数	説明
CertFile	お客様の公開鍵証明書のパス名
PKCS12File	お客様の公開鍵証明書の PKCS12 形式のパス名
PPCertFile	PayPal の公開鍵証明書のコピーのパス名

表 7.3　暗号化ウェブサイト決済コマンドの引数の説明

引数	説明
Password	お客様の公開鍵証明書の PKCS12 形式へのパスフレーズ
InputFile	暗号化されていないウェブサイト決済 HTML FORM 変数を含むファイルのパス名
OutputFile	暗号化された出力のファイル名
[Sandbox]	PayPal Sandbox でテストするために暗号化ウェブサイト決済コードを作成している場合の補助語である「Sandbox」

暗号化されていないウェブサイト決済の拒否

お客様のウェブサイト決済ボタンの「なりすまし」バージョンの作成を防止するため、暗号化されていないウェブサイト決済を拒否することができます。

暗号化ウェブサイト決済のみを許可するには、以下の手順に従います。

1. PayPal のビジネスアカウントまたはプレミアアカウントにログインします。
2. [個人設定] サブタブをクリックします。
3. 右側のメニューの [ウェブサイト決済設定] リンクをクリックします。
4. [暗号化されていないウェブサイト決済を拒否] の横の [オン] を選択します。

8 PayPal Sandbox でのテスト

PayPal Sandbox は、以下の機能のテストに使用できます。

重要： Sandbox では実際の資金は処理されません。

- **今すぐ購入および寄付** : 単一商品の支払いのテスト。詳細については、第 3 章「単一商品の支払い : [今すぐ購入] と [寄付]」を参照してください。
- **ショッピングカート :** 1 件の取引で複数商品を購入し、一括払いするテスト。詳細については、第 4 章「複数商品の支払い : ショッピングカート」を参照してください。
- **購読 :** 支払いを行った会員だけがアクセスできるテスト用 / 試作ウェブページやその他のコンテンツを作成して公開。詳細については、『購読と定期支払いガイド』を参照してください。
- **払い戻し :** 取引で PayPal ユーザーが支払った資金の払い戻しテスト。
- **取引シミュレーション** : eCheck の成立と不成立などのシナリオテスト。

Sandbox でテストを実行するには、まずデベロッパーセントラルアカウントを作成する必要があります。このアカウントを使用して、売り手と買い手のアカウントなど、複数の PayPal アカウントを作成してさまざまなシナリオをシミュレーションすることができます。

デベロッパーセントラルおよび Sandbox の使用方法の詳細については、『Sandbox ユーザーガイド』を参照してください。

9 ウェブサイト決済スタンダード HTML FORM の基本

この章では、ウェブサイト決済スタンダード HTML FORM の基本機能を技術的な観点から説明します。

顧客とウェブサイト決済スタンダードとのインターフェイスは、お客様のウェブサイト上にある非表示の HTML FORM 入力変数によって実現されます。これらの FORM によって、変数とその値を PayPal に送信されます。お客様は目的の結果となるようにこれらの変数を設定します。お客様は変数の値によって、PayPal のショッピングカート、今すぐ購入、寄付を起動したり、さまざまな PayPal の機能の利用を開始または起動したりすることができます。

市場では、さまざまな HTML 作成ツールが販売されています。このガイドでは、すべての方法については説明しません。PayPal では、手順に従うことで [今すぐ購入] ボタンまたは [寄付] ボタン、[ショッピングカート] ボタン用の HTML を作成できる「ボタンファクトリ」をご用意しています。これらのボタンファクトリの詳細については、第 3 章「単一商品の支払い : [今すぐ購入] と [寄付]」および第 4 章「複数商品の支払い : ショッピングカート」を参照してください。

FORM 属性 : ACTION および METHOD

FORM タグには、2 つの必須属性として ACTION と METHOD があり、常に以下のようになります。

```
<FORM ACTION="https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr" METHOD=POST>
```

重要 : これらの値は変更しないでください。これらの属性は、[PayPal ショッピングカート] ボタン、[今すぐ購入] ボタン、[寄付] ボタンで必須です。

非表示の入力変数

PayPal ウェブサイト決済スタンダード FORM の HTML 入力変数は、常に顧客から見えないようになっています。一般的な形式は以下のとおりです。

```
<INPUT TYPE="hidden" name="variableName" value="allowedValue">
```

variableName は付録 A「ウェブサイト決済スタンダードの HTML 変数」で説明されている変数のいずれか、*allowedValue* はこれらの変数で詳述されている値のいずれかです。

ウェブサイト決済スタンダード製品の指定 : cmd

cmd 変数は、FORM で常に必須です。この値によって、顧客から支払いを受け取るために使用しているウェブサイト決済スタンダード製品が判別されます。

表 9.1　cmd 変数で許可されている値

cmd の値	説明
_xclick	[今すぐ購入] または [寄付] ボタン
_cart	ショッピングカート

入力タグは、以下のいずれかのようになります。

- [今すぐ購入] または [寄付]: `<INPUT TYPE="hidden" name="cmd" value="_xclick">`
- ショッピングカート : `<INPUT TYPE="hidden" name="cmd" value="_cart">`

重要 : これらの INPUT タグは、上記と正確に一致する必要があります。変更は行わないでください。

基本変数のバリエーション

ここでは、ウェブサイト決済スタンダード FORM 変数についての役立つヒントをいくつか説明します。

HTML 変数はさまざまな方法で影響し合います。影響は累積的であったり、相互に打ち消し合ったり、ある変数のために別の変数の設定が必要になったりします。こうした相互作用については、付録 A「ウェブサイト決済スタンダードの HTML 変数」の変数の説明で詳述しています。

[今すぐ購入] または [寄付] での数量の要求 : undefined_quantity

[今すぐ購入] および [寄付] では、undefined_quantity 変数を使用して、単一商品の希望数量を指定するよう顧客に求めることができます。

```
<INPUT TYPE="hidden" name="undefined_quantity" value="1">
```

パススルー変数による記録

一部の変数はお客様専用であり (注文のトラッキングなど)、PayPal では記録されたり使用されたりすることはありません。お客様が PayPal に送信した値は、即時支払い通知 (IPN) により設定時とまったく同じ状態でお客様に返されます。このため、これらはパススルー変数と呼ばれています。

以下にパススルー変数を示します。

- `custom`
- `item_number` または `item_number_x`
- `invoice`

文字セットの設定：charset

`charset` FORM 変数を使用して、ウェブサイトフォームで収集して PayPal に送信するデータの文字セットまたは文字エンコーディングを指定できます。PayPal は、お客様が `charset` 変数で指定したものと同じ文字セットまたはエンコーディングを使用してお客様にデータを送信します。たとえば以下の `INPUT` タグでは、エンコーディングを UTF-8 に設定しています。

<INPUT TYPE=”hidden” name=”charset” value=”utf-8”>

表 9.2　PayPal がサポートする文字セットおよびエンコーディング

Big5 (台湾の繁体字中国語)	ISO-2022-JP	ISO-8859-8	UTF-16BE	US-ASCII	windows-1258
EUC-JP	ISO-2022-KR	ISO-8859-9	UTF-16LE	windows-1250	windows-874 (タイ語)
EUC-KR	ISO-8859-1 (西ヨーロッパ言語)	ISO-8859-13	UTF16_Platform Endian	windows-1251	windows-949 (韓国語)
EUC-TW	ISO-8859-2	ISO-8859-15	UTF16_Opposite Endian	windows-1252	x-mac-greek
gb2312 (簡体字中国語)	ISO-8859-3	KOI8-R (キリル言語)	UTF-32	windows-1253	x-mac-turkish
gbk	ISO-8859-4	Shift_JIS	UTF-32BE	windows-1254	x-mac-centraleurroman
HZ-GB-2312 (香港の繁体字中国語)	ISO-8859-5	UTF-7	UTF-32LE	windows-1255	x-mac-cyrillic
ibm-862 (ヨーロッパ文字のヘブライ語)	ISO-8859-6	UTF-8	UTF32_Platform Endian	windows-1256	ebcdic-cp-us
ISO-2022-CN	ISO-8859-7	UTF-16	UTF32_Opposite Endian	windows-1257	ibm-1047

個々の取引の復帰 URL の設定

個人設定で [自動復帰] をオンにしている場合、個々の取引に復帰 URL の値を設定して、PayPal に保存した値を上書きできます。たとえば、顧客のブラウザをその顧客固有のサイト上の URL に復帰させたい場合があります。そうした URL には、セッション ID やその他の取引関連データが含まれる場合がほとんどです。

取引に復帰 URL を設定するには、以下のように `return` 変数を HTML `FORM` に含めます。

`<INPUT TYPE=”hidden” NAME=”return” value=”`*URLspecificToThisTransaction*`”>`

個々の取引の使用通貨

個々の取引で currency_code 変数を使用すると、支払いの通貨を指定できます。

```
<INPUT TYPE="hidden" NAME="currency_code" value="PayPalSupportedCurrencyCode">
```

currency_code の値は、「通貨残高の管理」(55 ページ) に掲載されているコードである必要があります。

注： currency_code が含まれていない場合、デフォルト通貨は USD になります。

FORM の事前入力

アカウントオプションサービス (高速ウェブサイト決済とも呼ばれます) は、PayPal アカウントを保有していない顧客からの支払いの受諾を可能にします。ただし、PayPal を使用してチェックアウトする方が、PayPal にすでに保存されている情報を顧客に再入力させるよりも速い場合がほとんどです。顧客に PayPal アカウントを作成させると繰り返し購入につながります。

支払い取引の際、事前入力のための HTML 入力変数を使用することで、FORM に事前入力することができます。これらの変数の詳細については、表 A.8「HTML 変数 : PayPal FORM の事前入力または住所の上書き」を参照してください。

FORM 事前入力のためのサンプル HTML

以下のサンプル HTML に、支払いボタンの必須変数のオプションの事前入力フィールドを示します。フィールドエントリはお客様のウェブサイトで動的に生成され、顧客が PayPal 支払いを行う際に転送される URL に含まれている必要があります。

例 9.1　　FORM 事前入力のための HTML

```
<form action="https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr" method="POST">
     <input type="hidden" name="cmd" value="_cart">
     <input type="hidden" name="business" value="seller@designerfotos.com">
     <input type="hidden" name="item_name" value="hat">
     <input type="hidden" name="item_number" value="123">
     <input type="hidden" name="amount" value="15.00">
     <input type="hidden" name="first_name" value="John">
     <input type="hidden" name="last_name" value="Doe">
     <input type="hidden" name="address1" value="9 Elm Street">
     <input type="hidden" name="address2" value="Apt 5">
     <input type="hidden" name="city" value="Berwyn">
     <input type="hidden" name="state" value="PA">
     <input type="hidden" name="zip" value="19312">
     <input type="hidden" name="night_phone_a" value="610">
     <input type="hidden" name="night_phone_b" value="555">
     <input type="hidden" name="night_phone_c" value="1234">
```

```
    <input type="image" SRC="http://images.paypal.com/images/x-click-
but01.gif" border="0" name="submit" alt="Make payments with PayPal - it's
fast, free and secure!">
</form>
```

PayPal に保存されている住所の上書き

PayPal アカウントをすでに保有しており、PayPal による支払いを選択する前に配送先住所の入力がすでに求められている顧客については、PayPal に記録されている顧客の住所の代わりに入力された住所を使用できます。以下の例のように、address_override 変数を 1 に設定します。

```
<INPUT TYPE="hidden" name="address_override" value="1">
```

また、表 A.8「HTML 変数 : PayPal FORM の事前入力または住所の上書き」で説明されているように、顧客の住所情報が入っている FORM 変数も含める必要があります。

顧客には PayPal に渡された住所が表示されますが、編集することはできません。国などの必須フィールドが欠落しているなど、住所が有効でない場合、または住所がまったく含まれていない場合には、住所は表示されません。

PayPal に保存されている配送先住所を上書きするためのサンプル HTML

以下の HTML は、PayPal に保存されている顧客の配送先住所を上書きするための address_override 変数と事前入力変数を示しています。

例 9.2　　PayPal に保存されている住所を上書きするための HTML

```
<form action="https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr" method="post">
<input type="hidden" name="cmd" value="_xclick">
<input type="hidden" name="business" value="seller@designerfotos.com">
<input type="hidden" name="item_name" value="Memorex 256MB Memory Stick">
<input type="hidden" name="item_number" value="MEM32507725">
<input type="hidden" name="amount" value="3">
<input type="hidden" name="tax" value="1">
<input type="hidden" name="quantity" value="1">
<input type="hidden" name="no_note" value="1">
<input type="hidden" name="currency_code" value="USD">
<!--
PayPal に保存されている顧客住所を上書きする
-->
<input type="hidden" name="address_override" value="1">
<!-- 保存されている住所を上書きする事前入力変数を設定する -->
<input type="hidden" name="first_name" value="John">
<input type="hidden" name="last_name" value="Doe">
<input type="hidden" name="address1" value="345 Lark Ave">
<input type="hidden" name="city" value="San Jose">
<input type="hidden" name="state" value="CA">
<input type="hidden" name="zip" value="95121">
```

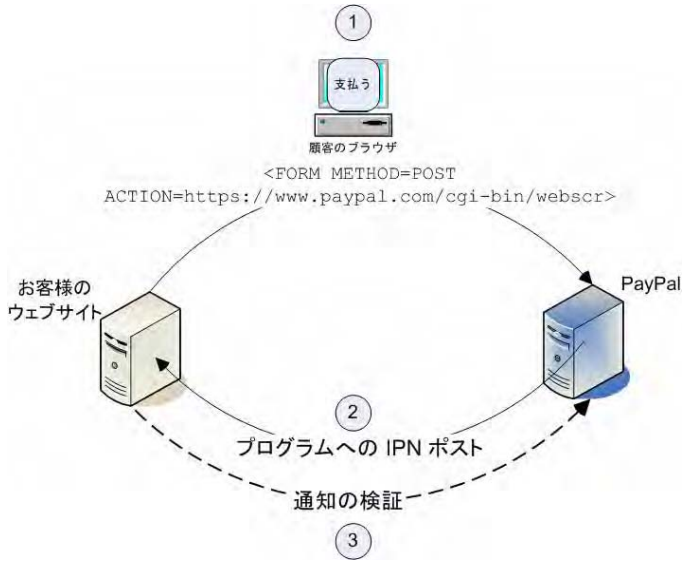
```
<input type="hidden" name="country" value="US">
<input type="image" src="https://www.paypal.com/en_US/i/btn/x-click-
but01.gif" border="0" name="submit" alt="PayPal を使用してお支払いを - 迅速、無
料、安全です ">
</form>
```

即時支払い通知 : notify_url

即時支払い通知は次の 3 つの部分から構成されます。

1. 顧客から支払いを受領します。
2. 変数処理プログラムを実行する指定の URL に FORM 変数がポストされます。
3. 通知を確認します。

図 9.1　　IPN の仕組み : 一般的な 3 つステップ



1. 顧客の支払いまたは払い戻しによって IPN が開始されます。この支払いはウェブサイト決済スタンダードの FORM 経由であっても、高速チェックアウト、一括支払いまたは払い戻し取引の PayPal ウェブサービス API 経由であっても構いません。支払いのステータスが「Pending」の場合、支払いが決済されるか、失敗するか、または拒否された時に別の IPN を受け取ります。
2. 指定した URL のプログラムに HTML FORM 変数がポストされます。この URL はお客様の個人設定で指定するか、取引ごとに notify_url 変数で指定します。このポストは IPN の最も重要な部分です。通知には顧客の支払い情報 (顧客名、支払い金額など) が含まれています。IPN ポストで使用可能なすべての変数は、『注文管理統合ガイド』で説明します。サーバーで通知を受け取ったら、着信データを処理する必要があります。

3. サーバーで通知を確認して正当性を検証する必要があります。詳細については、『注文管理統合ガイド』を参照してください。

A ウェブサイト決済スタンダードの HTML 変数

この付録では、[今すぐ購入] ボタン、[寄付] ボタン、[カートに追加] ボタン、ショッピングカートで使用するすべての変数の詳細について説明します。

表 A.1　cmd 変数で許可されている値

cmd の値	説明
_xclick	[今すぐ購入] または [寄付] ボタン
_cart	ショッピングカート

表 A.2　HTML 変数 : IPN コントロール notify_url

名前	説明	必須 / オプション	文字長
notify_url	PayPal が取引に関する情報をポストする URL	オプション	255

表 A.3　HTML 変数 : 商品情報

名前	説明	必須 / オプション	文字長
amount	配送料、手数料、税金を含まない価格または購入金額。[今すぐ購入] または [寄付] で省略された場合、顧客が購入時点で金額を入力できます。 ● [今すぐ購入] または [寄付] ではオプション ● ショッピングカートでは必須	説明を参照	
item_name	商品の説明。[今すぐ購入] または [寄付] で省略された場合、顧客が購入時点で商品名を入力できます。 ● [今すぐ購入] または [寄付] ではオプション ● ショッピングカートでは必須	説明を参照	127
item_number	お客様が購入または寄付をトラッキングするためのパススルー変数。支払い完了時にお客様に戻されます。[今すぐ購入] または [寄付] で省略された場合、変数はお客様に戻されません。	オプション	127
quantity	商品の数。金額、配送料、税金に数量をかけて決済合計金額が計算されます。ショッピングカート取引の場合、PayPal が商品の数を付加します (例 : quantity1、quantity2)。 **注 :** quantity の値は正の整数である必要があります。NULL、ゼロ、負の数字は許可されません。	オプション	

表 A.3　HTML 変数 : 商品情報

名前	説明	必須 / オプション	文字長
undefined_quantity	1: 買い手が数量を指定できるようにします。 **注 :** この変数は [今すぐ購入] または [寄付] でのみ使用でき、ショッピングカートでは使用できません。	オプション	1
on0	最初のオプションフィールド名。省略された場合、変数はお客様に戻されません。	オプション	64
on1	2 番目のオプションフィールド名。省略された場合、変数はお客様に戻されません。	オプション	64
os0	最初のオプション値セット。このオプションがテキストボックスまたはラジオボタンを使用して選択される場合、各値は 64 文字を超えることはできません。この値が顧客によってテキストフィールドに入力される場合、200 文字の制限があります。省略された場合、変数はお客様に戻されません。 **注 :** on0 も設定する必要があります。	オプション	64 または 200 説明を参照
os1	2 番目のオプション値セット **注 :** on1 も設定する必要があります。 このオプションがテキストボックスまたはラジオボタンを使用して選択される場合、各値は 64 文字を超えることはできません。この値が顧客によってテキストフィールドに入力される場合、200 文字の制限があります。省略された場合、変数はお客様に戻されません。	オプション	64 または 200 説明を参照

表 A.4　HTML 変数 : 表示情報

名前	説明	必須 / オプション	文字長
add	PayPal が管理するショッピングカートに商品を追加します。 変数は以下のように設定する必要があります。 add=1 代わりに display=1 変数を使用すると、ユーザーは、PayPal が管理するショッピングカートの中身を見ることができます。 add と display の両方を指定した場合、display が優先されます。	必須	1
cancel_return	支払いがキャンセルされた場合に顧客のブラウザが戻される URL。たとえば、お客様のウェブサイトで「支払いがキャンセルされました」ページを表示する URL です。 デフォルト : ブラウザは PayPal ウェブサイトに転送されます。	オプション	1,024

表 A.4　HTML 変数 : 表示情報

名前	説明	必須 / オプション	文字長
cbt	PayPal の「支払い完了」ページの **[続行]** ボタンにテキストを設定します。 **注 :** return 変数も設定する必要があります。	オプション	60
cn	[通信欄] フィールドの上のラベル。この値は保存されず、通知のどこにも表示されません。省略された場合、変数はお客様に戻されません。	オプション	40
cpp_header_image	支払いページの左上に画像を設定します。画像の最大サイズは幅 750 ピクセル、高さ 90 ピクセルです。セキュアな (https) サーバーに保存されている画像のみを提供することをお勧めします。詳細については、「PayPal 支払いページのカスタマイズ」(29 ページ) を参照してください。	オプション	制限なし
cpp_headerback_color	支払いページのヘッダーの背景色を設定します。 有効な値は ASCII で表現された 6 文字の HTML16 進数色コードで、大文字と小文字は区別されません。	オプション	
cpp_headerborder_color	支払いページのヘッダーの境界色を設定します。境界とはヘッダースペースを囲む 2 ピクセルの境界線で、最大サイズは幅 750 ピクセル、高さ 90 ピクセルです。 有効な値は ASCII で表現された 6 文字の HTML16 進数色コードで、大文字と小文字は区別されません。	オプション	
cpp_payflow_color	支払いページのヘッダーの下の背景色を設定します。有効な値は ASCII で表現された 6 文字の HTML16 進数色コードで、大文字と小文字は区別されません。 **注 :** PayPal のエラーメッセージと競合する背景色は許可されません。その場合のデフォルト色は白です。	オプション	
cs	お客様の支払いページの背景色を設定します。 デフォルトまたは 0 = 背景色は白 1 = 背景色は黒	オプション	
display	PayPal が管理するショッピングカートの中身を顧客に表示します。変数は以下のように設定する必要があります。 display=1 代わりに add=1 変数を使用すると、PayPal が管理するショッピングカートに商品が追加されます。 add と display の両方を指定した場合、display が優先されます。	必須 説明を参照	1
image_url	PayPal ページの左上隅にお客様のロゴとして表示される 150x50 ピクセルの画像の URL デフォルト : お客様の事業名 (ビジネスアカウントを保有されている場合)、またはお客様のメールアドレス (プレミアアカウントを保有されている場合) です。	オプション	1,024

表 A.4　HTML 変数 : 表示情報

名前	説明	必須 / オプション	文字長
no_note	顧客の支払い時に通信欄の入力を求めます。 デフォルトまたは 0: 顧客に通信欄の入力を求めます。 1: 顧客に通信欄の入力を求めません。	オプション	1
no_shipping	顧客に配送先住所の入力を求めます。 デフォルトまたは 0: 顧客に配送先住所の入力を求めます。 1: 顧客に配送先住所の入力を求めません。 2: 顧客は配送先住所を入力する必要があります。	オプション	1
page_style	このボタン / リンクに関連付けられている支払いページのカスタム支払いページスタイルを設定します。 somePageStyleName: 定義済みのページスタイルの名前 primary: 主として設定されたページスタイルを常に使用 paypal: PayPal のデフォルトスタイルを使用 小文字の ASCII7 ビット英数字と、アンダースコアのみ。スペースは使用できません。	オプション	30
return	支払いを完了後に顧客のブラウザが戻される URL。たとえば、お客様のサイトで「お支払いありがとうございました」ページを表示する URL です。 デフォルト : 顧客は PayPal ウェブサイトに転送されます。	オプション	1,024
shopping_url	PayPal の [ショッピングを続ける] ボタンの値 : 買い手が PayPal でのチェックアウト時に [ショッピングを続ける] をクリックしたときに戻されるお客様のサイトの URL	オプション	255
rm	“Return method”: 支払い完了後に return 変数によって指定された URL にデータを送信するために使用される FORM METHOD **注 :** rm 変数が有効となるのは、return 変数も設定されている場合のみです。 デフォルトまたは 0: すべてのショッピングカート取引で GET メソッドを使用します。 1: 顧客のブラウザは GET メソッドによって復帰 URL にリダイレクトされ、取引変数は送信しません。 2: 顧客のブラウザは POST メソッドによって復帰 URL にリダイレクトされ、すべての取引変数もポストされます。	オプション	1

表 A.5　HTML 変数 : 取引情報

名前	説明	必須 / オプション	文字長
address_override	1: 事前入力変数で指定された住所で保存されたユーザー住所を上書きします。表 A.8「HTML 変数 : PayPal FORM の事前入力または住所の上書き」を参照してください。顧客には PayPal に渡された情報が表示されますが、編集することはできません。国などの必須フィールドが欠落しているなど、住所が有効でない場合、または住所が含まれていない場合には、住所は表示されません。	オプション	1
currency_code	支払いの通貨。金額変数 (amount、shipping、shipping2、handling、tax) の通貨を定義します。 デフォルト : すべての金額フィールドは米ドルとして解釈されます。	オプション	
custom	顧客に表示されないパススルー変数 デフォルト : 変数はお客様に戻されません。	オプション	256
handling	手数料。これは数量に左右されません。購入商品数にかかわらず同じ手数料が課されます。 デフォルト : 手数料は含まれません。	オプション	
invoice	この購入の請求書番号を識別するために使用できるパススルー変数 デフォルト : 変数はお客様に戻されません。	オプション	127
shipping	商品ごとの配送料を有効にしている場合の、この商品の配送料。shipping を使用し、shipping2 を定義していない場合、購入商品数にかかわらずこの一定額が請求されます。 **注 :** shipping 変数が有効となるのは、個人設定で上書きチェックボックスがオンに設定されている場合のみです。「個々の取引の配送料計算の上書き」(46 ページ) を参照してください。 デフォルト : 個人設定ベースの配送料が有効に設定されている場合、顧客には個人設定で定義されている金額またはパーセンテージが請求されます。	オプション	
shipping2	商品を追加するたびにかかる配送料。省略され、個人設定ベースの配送料が有効に設定されている場合、顧客には個人設定で定義されている金額またはパーセンテージが請求されます。	オプション	
tax	取引ベースの税金上書き変数。買い手の居住地にかかわらず取引に適用するには、この変数を一定税額に設定します。この値は、個人設定したすべての税金設定を上書きします。デフォルト : 個人設定に税金が設定されていれば、それが適用されます。	オプション	

表 A.5　HTML 変数 : 取引情報

名前	説明	必須 / オプション	文字長
tax_cart	カート全体の税金で個々の商品の tax_*x* 値を上書きします。	オプション	

表 A.6　ショッピングカート固有の HTML 変数

名前	必須 / オプション	説明	許可される値
amount	必須	商品の価格、または ショッピングカート内の全商品の合計金額	すべての有効な通貨金額
business	必須	お客様の PayPal アカウントのメールアドレス **注 :** この変数の値は小文字に正規化されます。	お客様のメールアドレス
handling_cart	オプション	カート全体に対して請求される単一の手数料。handling_cart が複数の **[カートに追加]** ボタンで使用されている場合、最初の商品の handling_cart 値が使用されます。	すべての有効な通貨金額
item_name	必須	商品の名前、またはショッピングカート全体の名前	
paymentaction	オプション	取引が後で https://www.paypal.com/ の PayPal 承認と回収を使用して回収される承認かどうかを示します。 詳細については、『承認と回収統合ガイド』を参照してください。	authorization
upload	必須	サードパーティのショッピングカートの使用を示します。	1

表 A.7　HTML 変数 : サードパーティのショッピングカート内の個別商品

名前	必須 / オプション	説明	文字長
amount_*x*	必須	商品番号 x の価格	
handling_*x*	オプション	商品番号 x の手数料	
item_name_x	必須	カート内の商品番号 x の名前。英数字である必要があります。	127
item_number_*x*	オプション	お客様が注文またはその他の購入をトラッキングするためのパススルー変数 デフォルト : 変数はお客様に戻されません。	127
on0_*x*	オプション	商品番号 x の最初のオプションフィールド名	64

表 A.7　HTML 変数 : サードパーティのショッピングカート内の個別商品

名前	必須 / オプション	説明	文字長
on1_*x*	オプション	商品番号 x の 2 番目のオプションフィールド名	64
os0_*x*	オプション	商品番号 x の最初のオプション値セット。on0_x も設定されている必要があります。	200
os1_*x*	オプション	商品番号 x の 2 番目のオプション値セット。on1_x も設定されている必要があります。	200
quantity_*x*	オプション	商品番号 x の数量 **注 :** quantity_*x* の値は正の整数である必要があります。NULL、ゼロ、負の数字は許可されません。	
shipping_*x*	オプション	商品番号 x の最初の 1 個 (数量 1) の配送料	
shipping2_*x*	オプション	商品番号 x の追加個数ごと (数量 2 以上) の配送料	
tax_*x*	オプション	商品番号 x の税額	

表 A.8　HTML 変数 : PayPal FORM の事前入力または住所の上書き

変数	説明	要件	制限文字数
address1	住所 (2 つのフィールドの 1 つ目)	英数字	100
address2	住所 (2 つのフィールドの 2 つ目)	英数字	100
city	市区町村	英数字	40
country	発送および請求先の国を設定します。許可される国コードについては、付録 C を参照してください。	英字	2
first_name	名	英字	32
last_name	姓	英字	64

表 A.8　HTML 変数 : PayPal FORM の事前入力または住所の上書き

変数	説明	要件	制限文字数
lc	ログインページのみでの買い手の言語を定義します。 許可される値 : 付録 B「国コード」に掲載されている 2 文字の国コードのいずれか PayPal では以下の 2 文字の国コードをサポートしています。 ● AU ● DE ● FR ● IT ● GB ● ES ● US その他のすべての値はデフォルトで US になります。	英字	2
night_phone_a	米国の電話番号の市外局番、または米国外の電話番号の国コード。これは買い手の自宅電話番号に事前入力されます。	数字	3
night_phone_b	米国の電話番号の場合は最初の 3 桁、米国外の電話番号の場合は国コードを除く電話番号全体。これは買い手の自宅電話番号に事前入力されます。	数字	3
night_phone_c	米国の電話番号の場合、電話番号の 4 桁。これは買い手の自宅電話番号に事前入力されます。	数字	3
state	州	米国の正式略号の 2 文字である必要があります。	2
zip	郵便番号	数字	32

表 A.9　HTML 変数 : ビジネスアカウントの登録の事前入力

変数	値	要件	制限文字数
business_address1	事業者の住所	英数字	128
business_address2	事業者の住所	英数字	128
business_city	事業者の市区町村	英数字	128

表 A.9　HTML 変数 : ビジネスアカウントの登録の事前入力

変数	値	要件	制限文字数
business_state	事業者の州	英数字	2
business_zip	事業者の郵便番号	数字	5
business_country	事業者の国	英字	2
business_cs_email	事業者のカスタマーサービスのメールアドレス	英数字	128
business_cs_phone_a	米国の電話番号の場合は事業者のカスタマーサービス電話番号の市外局番、米国外の電話番号の場合は国コード	数字	3
business_cs_phone_b	米国の電話番号の場合は事業者のカスタマーサービスの電話番号の最初の 3 桁、米国外の電話番号の場合は国コードを除く電話番号全体	数字	3
business_cs_phone_c	米国の電話番号の場合、事業者のカスタマーサービスの電話番号の 4 桁	数字	4
business_url	事業者のウェブサイトの URL	英数字	128
business_night_phone_a	米国の電話番号の場合は事業者の市外局番、米国外の電話番号の場合は国コード。これは顧客の自宅電話番号に事前入力されます。	数字	3
business_night_phone_b	米国の電話番号の場合は事業者の電話番号の最初の 3 桁、米国外の電話番号の場合は国コードを除く電話番号全体。これは顧客の自宅電話番号に事前入力されます。	数字	3
business_night_phone_c	米国の電話番号の場合、事業者の電話番号の 4 桁。これは顧客の自宅電話番号に事前入力されます。	数字	4

B 国コード

注： この表には ISO 3166-1 で定められた国コードを示します。

表 B.1 国コード

国	コード
アフガニスタン	AF
オーランド諸島	AX
アルバニア	AL
アルジェリア	DZ
米領サモア	AS
アンドラ	AD
アンゴラ	AO
アンギラ	AI
南極大陸	AQ
アンティグア	AG
アルゼンチン	AR
アルメニア	AM
アルーバ	AW
オーストラリア	AU
オーストリア	AT
アゼルバイジャン	AZ
バハマ	BS
バーレーン	BH
バングラデシュ	BD
バルバドス	BB
ベラルーシ	BY
ベルギー	BE
ベリーズ	BZ
ベナン	BJ
バーミューダ	BM
ブータン	BT
ボリビア	BO
ボスニア・ヘルツェゴビナ	BA
ボツワナ	BW
ブーベ島	BV
ブラジル	BR
英領インド洋地域	IO
ブルネイ	BN
ブルガリア	BG
ブルキナファソ	BF
ブルンジ	BI
カンボジア	KH
カメルーン	CM
カナダ	CA
カーボベルデ	CV
ケイマン諸島	KY
中央アフリカ共和国	CF
チャド	TD
チリ	CL
中国	CN
クリスマス島	CX
ココス諸島	CC

国	コード
コロンビア	CO
コモロ	KM
コンゴ	CG
コンゴ民主共和国	CD
クック諸島	CK
コスタリカ	CR
コートジボアール	CI
クロアチア	HR
キューバ	CU
キプロス	CY
チェコ共和国	CZ
デンマーク	DK
ジブチ	DJ
ドミニカ	DM
ドミニカ共和国	DO
エクアドル	EC
エジプト	EG
エルサルバドル	SV
赤道ギニア	GQ
エリトリア	ER
エストニア	EE
エチオピア	ET
フォークランド諸島	FK
フェロー諸島	FO
フィジー	FJ
フィンランド	FI
フランス	FR
仏領ギアナ	GF
仏領ポリネシア	PF

国	コード
仏領南極地方	TF
ガボン	GA
ガンビア	GM
グルジア	GE
ドイツ	DE
ガーナ	GH
ジブラルタル	GI
ギリシャ	GR
グリーンランド	GL
グレナダ	GD
グアドループ	GP
グアム	GU
グアテマラ	GT
ガーンジー	GG
ギニア	GN
ギニアビサウ	GW
ガイアナ	GY
ハイチ	HT
ハード・マクドナルド諸島	HM
バチカン市国	VA
ホンジュラス	HN
香港	HK
ハンガリー	HU
アイスランド	IS
インド	IN
インドネシア	ID
イラン・イスラム共和国	IR
イラク	IQ
アイルランド	IE

国	コード
マン島	IM
イスラエル	IL
イタリア	IT
ジャマイカ	JM
日本	JP
ジャージー	JE
ヨルダン	JO
カザフスタン	KZ
ケニア	KE
キリバス	KI
北朝鮮 (朝鮮民主主義人民共和国)	KP
大韓民国	KR
クウェート	KW
キルギスタン	KG
ラオス人民民主共和国	LA
ラトビア	LV
レバノン	LB
レソト	LS
リベリア	LR
リビア	LY
リヒテンシュタイン	LI
リトアニア	LT
ルクセンブルグ	LU
マカオ	MO
マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	MK
マダガスカル	MG
マラウイ	MW
マレーシア	MY

国	コード
モルディブ	MV
マリ	ML
マルタ	MT
マーシャル諸島	MH
マルティニーク島	MQ
モーリタニア	MR
モーリシャス	MU
マイヨット島	YT
メキシコ	MX
ミクロネシア連邦	FM
モルドバ	MD
モナコ	MC
モンゴル	MN
モントセラト	MS
モロッコ	MA
モザンビーク	MZ
ミャンマー	MM
ナミビア	NA
ナウル	NR
ネパール	NP
オランダ	NL
オランダ領アンティル諸島	AN
ニューカレドニア	NC
ニュージーランド	NZ
ニカラグア	NI
ニジェール	NE
ナイジェリア	NG
ニウエ	NU
ノーフォーク島	NF

国	コード
北マリアナ諸島	MP
ノルウェー	NO
オマーン	OM
パキスタン	PK
パラオ	PW
パレスチナ占領地域	PS
パナマ	PA
パプアニューギニア	PG
パラグアイ	PY
ペルー	PE
フィリピン	PH
ピトケアン	PN
ポーランド	PL
ポルトガル	PT
プエルトリコ	PR
カタール	QA
レユニオン	RE
ルーマニア	RO
ロシア	RU
ルワンダ	RW
セントヘレナ	SH
セントクリストファー・ネイビス	KN
セントルシア	LC
サンピエール・ミクロン	PM
セントビンセントおよびグレナディーン諸島	VC
サモア	WS
サンマリノ	SM
サントメ・プリンシペ	ST

国	コード
サウジアラビア	SA
セネガル	SN
セルビア・モンテネグロ	CS
セイシェル	SC
シエラレオネ	SL
シンガポール	SG
スロバキア	SK
スロベニア	SI
ソロモン諸島	SB
ソマリア	SO
南アフリカ	ZA
サウスジョージア・サウスサンドウィッチ諸島	GS
スペイン	ES
スリランカ	LK
スーダン	SD
スリナム	SR
スバールバル・ヤンマイエン諸島	SJ
スワジランド	SZ
スウェーデン	SE
スイス	CH
シリア	SY
台湾	TW
タジキスタン	TJ
タンザニア	TZ
タイ	TH
東ティモール	TL
トーゴ	TG
トケラウ諸島	TK

国	コード
トンガ	TO
トリニダード・トバゴ	TT
チュニジア	TN
トルコ	TR
トルクメニスタン	TM
タークス・カイコス諸島	TC
ツバル	TV
ウガンダ	UG
ウクライナ	UA
アラブ首長国連邦	AE
イギリス	GB
アメリカ合衆国	US
アメリカ合衆国外諸島	UM
ウルグアイ	UY
ウズベキスタン	UZ
バヌアツ	VU
ベネズエラ	VE
ベトナム	VN
英領バージン諸島	VG
米領バージン諸島	VI
ウォリス・フトゥナ諸島	WF
西サハラ	EH
イエメン	YE
ザンビア	ZM
ジンバブエ	ZW

索引

記号

_cart 73, 80, 81, 82, 106, 108, 113
_xclick 63, 106, 109, 113

A

ACTION 105
add 65, 73, 114
address_override 109, 117
address1 108, 109, 119
address2 108, 119
amount 64, 80, 108, 113, 118
amount_1 82
amount_x 81, 118
API 25
AUD 57
authorization 83

B

business 63, 73, 80, 81, 82, 108, 118
business_address1 120
business_address2 120
business_city 120
business_country 121
business_cs_email 121
business_cs_phone_a 121
business_cs_phone_b 121
business_cs_phone_c 121
business_night_phone_a 121
business_night_phone_b 121
business_night_phone_c 121
business_state 121
business_url 121
business_zip 121

C

CAD 57
cancel_return 64, 114
cbt 115
cert_id 101
charset 54, 64, 107
CHF 57
city 108, 109, 119
cmd 73, 81, 82, 106, 108
cn 115
country 119
cpp_header_image 115
cpp_headerback_color 115
cpp_headerborder_color 115
cpp_payflow_color 115
cs 115
currency_code 81, 108, 117
custom 64, 107, 117
CZK 57

D

DesignerFotos 18
display 65, 115
DKK 57

E

eCheck 48
EUR 57
EWP。「暗号化ウェブサイト決済」を参照。

F

first_name 108, 109, 119
FORM の ACTION および METHOD の定義 105

G

GBP 57
gif 32

H

handling 117
handling_cart 46, 118
handling_x 81, 118
HKD 57
HTML
[今すぐ購入] ボタン 63
[カートに追加] ボタン 73
個別商品を含むショッピングカート 81
ショッピングカート合計 82
https 60
HUF 57

I

image_url 115
INPUT タグ 106
invoice 64, 107, 117
IPN 25
IPN。「即時支払い通知」を参照。
item_name 64, 108, 113, 118
item_name_1 80, 82
item_name_x 118
item_number 64, 107, 108, 113
item_number_x 107, 118

J

jpg 32
JPY 57

L

last_name 108, 109, 119
lc 120

M

METHOD 105, 116

N

night_phone_a 108, 120
night_phone_b 108, 120
night_phone_c 108, 120
no_note 64, 116
no_shipping 64, 116
NOK 57
notify_url 113
NZD 57

O

on0 73, 114
on0_x 118
on1 114
on1_x 119
OpenSSL 98
order 83
os0 73, 114
os0_x 119
os1 114
os1_x 119

P

page_style 32, 33, 116
paymentaction 83, 84, 118
PayPal FORM の事前入力 108
PayPal が管理するショッピングカート 65
PayPal でサポートされている通貨 57
PDT。「支払いデータ転送」を参照。
PEM 99
PLN 57
png 32

Q

quantity 113
quantity_x 119

R

return 44, 64, 107, 115, 116
rm 116

S

Sandbox 103
SDK 15, 25
SEK 57
SGD 57

shipping 46, 117
個々の取引の上書き 117
shipping_x 81, 119
shipping2 117
shipping2_x 81, 119
SPP。「セラープロテクションポリシー」を参照。
state 108, 109, 120

T

tax 117
tax_cart 81, 118
tax_x 81, 118, 119

U

undefined_quantity 64, 106, 114
upload 65, 80, 118
合計ショッピングカートの例 82
個別商品詳細の例 81
USD 57
UTF-8 107

V

VAT 44

W

webscr 73, 81, 82, 105, 108, 109

X

X.509 98

Z

zip 108, 120

あ

アカウントオプションサービス 34, 108
顧客の体験 36
アカウント情報 27
アカウントの個人設定概要
「個人設定」を参照。
暗号化ウェブサイト決済 60, 63, 97
暗号化されていないウェブサイト決済の拒否 102

い

一部払い戻し 95
一般支払い 47
今すぐ購入 23
アカウントオプションサービスでの顧客の体験 36
顧客の体験 59
ページ順序の例 18
インテグレーションセンター 15, 25

う

ウェブサービスアプリケーションプログラミングインターフェイス 25
ウェブサイト決済プロ 25
ウェブサイト決済プロ統合ガイド 25, 83
売上税
個々の取引の上書き 81
自動計算 44
ショッピングカート全体の設定 81
上書き
PayPal に保存されている配送先住所 109, 117
個々の取引の税額計算 45
個々の取引の配送料の計算 46, 117
個々の取引の復帰 URL 44, 107
ページスタイル 33

え

英ポンド 57
円 57

お

オーストラリアドル 57

か

確認済み住所 38, 46
カスタムページスタイル変数 115
カナダドル 57
管理担当者のメールアドレス 54

き

寄付　23

く

クレジットカード利用明細書に表示される名前　49
クレジットカード利用明細書に表示される名前の追加　49
クローナ　57
クローネ　57

け

言語エンコーディング　51

こ

公開鍵証明書　98
高速ウェブサイト決済。「アカウントオプションサービス」を参照。
高速チェックアウト　25
購読　25
購読と定期支払いガイド　44, 103
個人設定　27
　アカウントオプションサービス　34, 35
　アカウント情報　27
　カスタム支払いページ　30
　個々の取引の配送料計算の上書き　46, 117
　財務情報　28
　自動復帰　43
　配送料、手数料、税金の自動計算　44
コルナ　57

さ

サードパーティのショッピングカート　65
サードパーティのショッピングカートの必須変数　80
財務情報　28

し

資金源　20
自動復帰　42
　顧客の体験　42
　有効化　43
「支払いが終わりました」ページ　21, 42
支払い受領設定　38, 46, 49
支払いデータ転送　25
支払いの種類によって拒否　46
承認期間　83
承認と回収　83
ショッピングカート　23
　PayPal が管理する　65, 70
　サードパーティ　65, 80
シンガポールドル　57

す

スイスフラン　57
スウェーデンクローナ　57
数量
　[今すぐ購入] で顧客に指定を許可　62, 114
ズロティ　57

せ

税金。「売上税」を参照。
セラープロテクションポリシー　46, 47

そ

送金　95
即時支払い通知　22, 23, 25

た

ダイレクト支払い API　25
ダウンロード用取引履歴ログ　23

ち

チェココルナ　57
チャージバック　48
注文管理統合ガイド　25

つ

通貨コード　57
通貨残高　55

て

デベロッパーセントラル　103
デンマーククローネ　57

と

統合例　18
取引の詳細　95
取引履歴　23

に

日本円　57
ニュージーランドドル　57
認証済みユーザー、定義済み　48

の

ノルウェークローネ　57

は

配送料
　個々の取引の上書き　46
　自動計算　45
パススルー変数、定義済み　106
発送の設定　68, 77
バッチ回収　85
払い戻し　95
ハンガリーフォリント　57

ひ

秘密鍵　98

ふ

フォリント　57
複数ユーザーアクセス　54

へ

米ドル　57
変数
　hidden　105
　PayPal FORM の事前入力　119
　一般的な形式　105
　商品情報　113
　ショッピングカート　118
　ショッピングカート内の個別商品　118
　取引情報　117
　表示情報　114

ほ

ポーランドズロティ　57
保証期間　83
ボタンファクトリ
　[今すぐ購入] または [寄付]　59
　ショッピングカート　70
香港ドル　57

め

メール通知　22
　無効化　22

も

文字セット　50

ゆ

ユーロ　57

り

利用明細書に表示される名前、クレジットカード　49

れ

例
　PayPal に保存されている配送先住所を上書きするための HTML　109
　今すぐ購入の HTML　63
　[カートに追加] ボタンの HTML　73
　合計された商品情報を含むショッピングカート　82
　ショッピングカート内の個別商品の HTML　81
連絡先電話番号　49